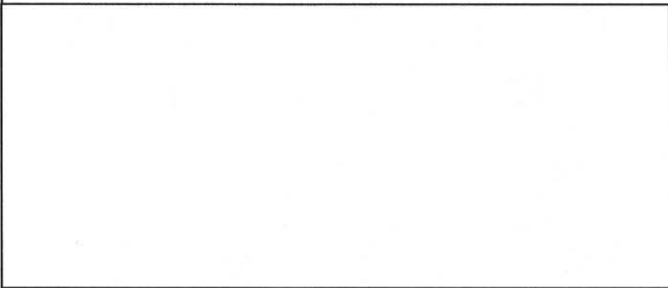


□内は、耐震計算書の部位名称を示す

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{67}	洗浄液受槽	2
{68}	洗浄液受槽液位高インターロック	-

*5



- *1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)
- *2 : 耐腐食性材料 (□)
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : {68} 液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
- *5 : インターロックの基数については
インターロック系統図 (図イ制-15)
参照
- *6 : 液位計 (電極式)
- *7 : 形状寸法制限 (容積30.3L以下)
- *8 : ケーシングによりウラン滞留部に
溢水が浸入しない構造

□ : ウランが滞留する部分
← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名 称	固液分離設備 洗浄液受槽 (1) (2)	
	図 番	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



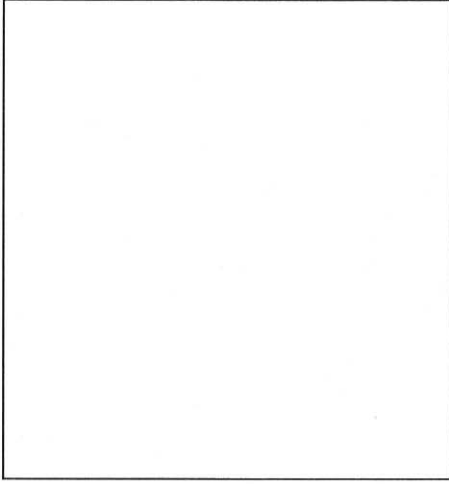
- *1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)
- *2 : 耐腐食性材料 □
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : {68} 液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
- *6 : 液位計 (電極式)
- *7 : 形状寸法制限 (容積30.3L以下)
- *8 : ケーシングによりウラン滞留部に
溢水が浸入しない構造

▨ : ウランが滞留する部分
← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名 称	固液分離設備 洗浄液受槽(1)(2)	
	図 番	工場棟 転換工場
	図イ設-22(2/2)	

No.	安全機能を有する施設名称	基數
{69}	金属容器(溶液・スラリ)	1式
{70}	金属容器(溶液・スラリ)用台車	1



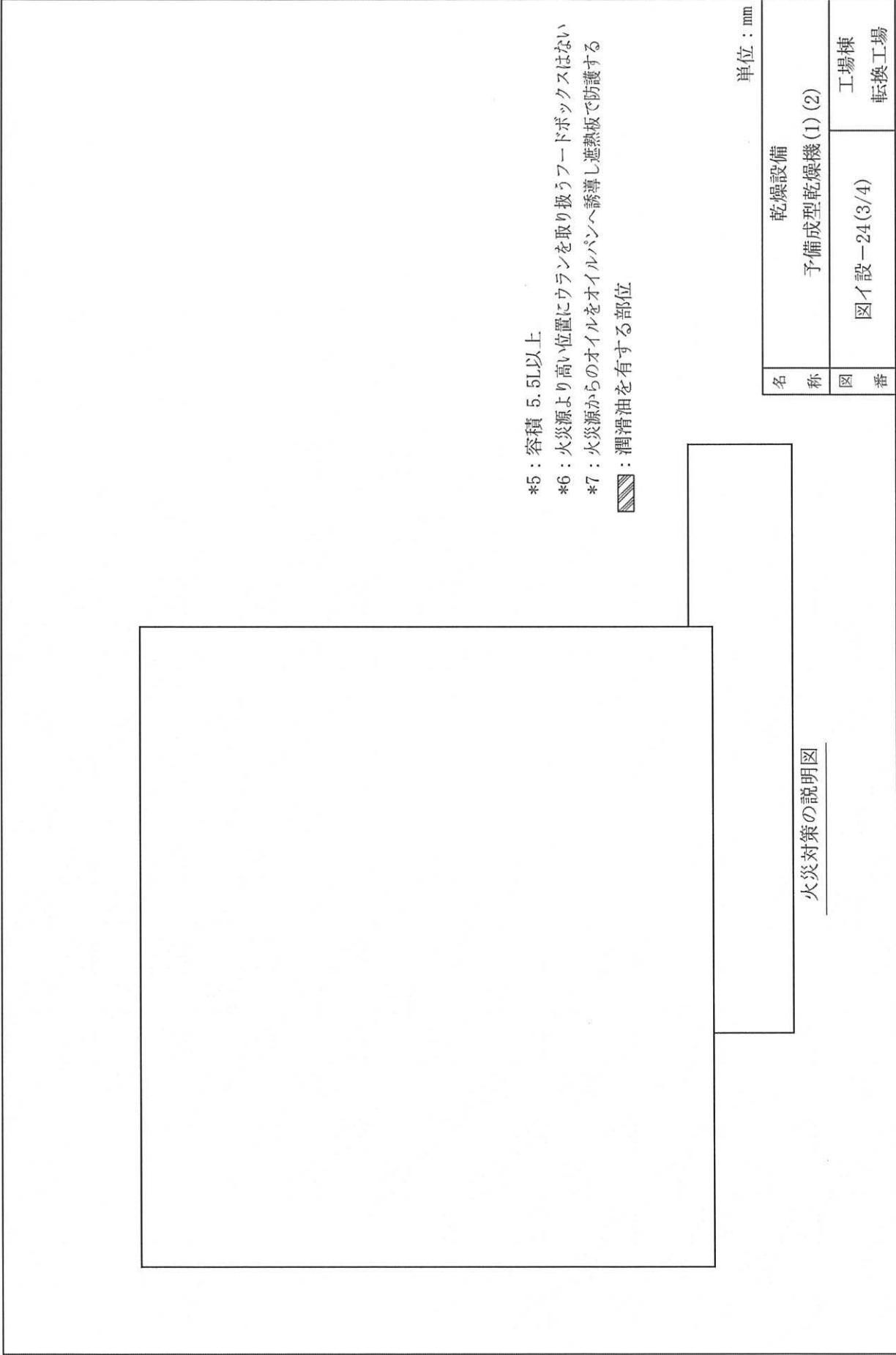
- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径263mm以下)
- *2 : スペーサー (155mm以上)
- *3 : 耐腐食性材料
- *4 : 容器の落下防止 (70mm以上)
- *5 : 溢水水位 (床面より160mm)
- ☐ : ウランが滞留する部分

單位：mm

名	固液分離設備	
称	金属容器(溶液・スラリ)用台車	
図	図イ設-23	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{71}	予備成型乾燥機	2
<p>内は、耐震計算書の部位名称を示す</p> <p>*1 : 形状寸法制限 (ADUの厚み123mm以下)</p> <p>*2 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*3 : 気体廃棄設備(1)に接続</p> <p>*4 : {72}乾燥機への接続により負圧維持 (室内雰囲気に対して9.8Pa以上)</p> <p>*5 : 支持点間距離 (1550mm以上)</p> <p>☒ : 追加部材(柱) <input type="text"/>mm : <input type="text"/></p> <p>(梁) <input type="text"/>mm : <input type="text"/></p> <p>(FB) <input type="text"/>mm : <input type="text"/></p> <p>(ベースプレート) <input type="text"/>mm : <input type="text"/></p> <p>☐ : ウランが滞留する部分</p> <p>← : 申請機器の配管系統</p>		
単位 : mm		
名称	乾燥設備	
図番	予備成型乾燥機(1)(2)	
	図イ設-24(1/4)	工場棟 転換工場

<p>□内は、耐震計算書の部位名称を示す</p> <p>*1 : 形状寸法制限 (ADUの厚み123mm以下)</p> <p>*2 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*3 : 気体廃棄設備(1)に接続</p> <p>*4 : {72}乾燥機への接続により負圧維持 (室内雰囲気に対して9.8Pa以上)</p> <p>*5 : 支持点間距離 (1550mm以上)</p> <p>⊗ : 追加部材(柱 □mm : □mm) (梁 □mm : □mm) (FB □mm : □mm) (ベースプレート □mm : □mm)</p> <p>■ : ウランが滞留する部分 ← : 申請機器の配管系統</p>						
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">乾燥設備</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">予備成型乾燥機(1)(2)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">図イ設-24(2/4)</td> </tr> </table>	乾燥設備	予備成型乾燥機(1)(2)	図イ設-24(2/4)	<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">工場棟</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">転換工場</td> </tr> </table>	工場棟	転換工場
乾燥設備						
予備成型乾燥機(1)(2)						
図イ設-24(2/4)						
工場棟						
転換工場						
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">名</td> <td style="padding: 5px;">称</td> <td style="padding: 5px;">図</td> <td style="padding: 5px;">番</td> </tr> </table>	名	称	図	番		
名	称	図	番			



*5：容積 5.5L以上

*6：火災源より高い位置にウランを取り扱うフードボックスはない

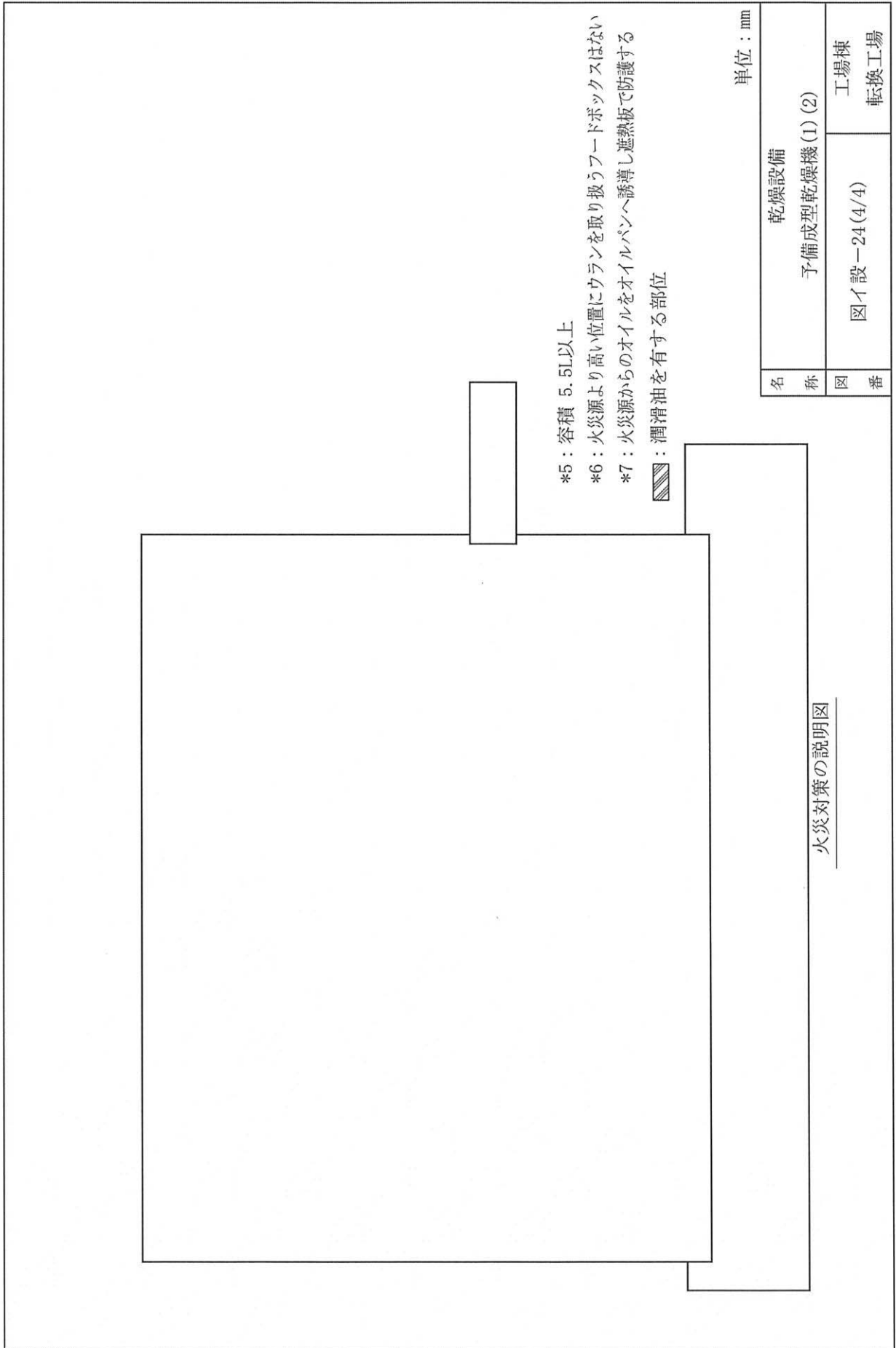
*7：火災源からのオイルをオイルパンへ誘導し遮熱板で防護する

▨：潤滑油を有する部位

単位：mm

名 称	乾燥設備	
図 番	予備成型乾燥機(1)(2)	工場棟
	図イ設-24(3/4)	転換工場

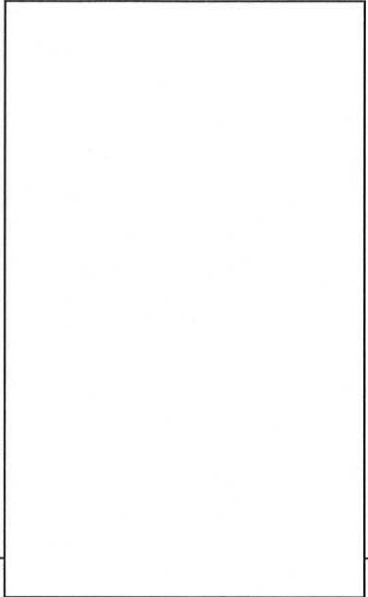
火災対策の説明図



火災対策の説明図

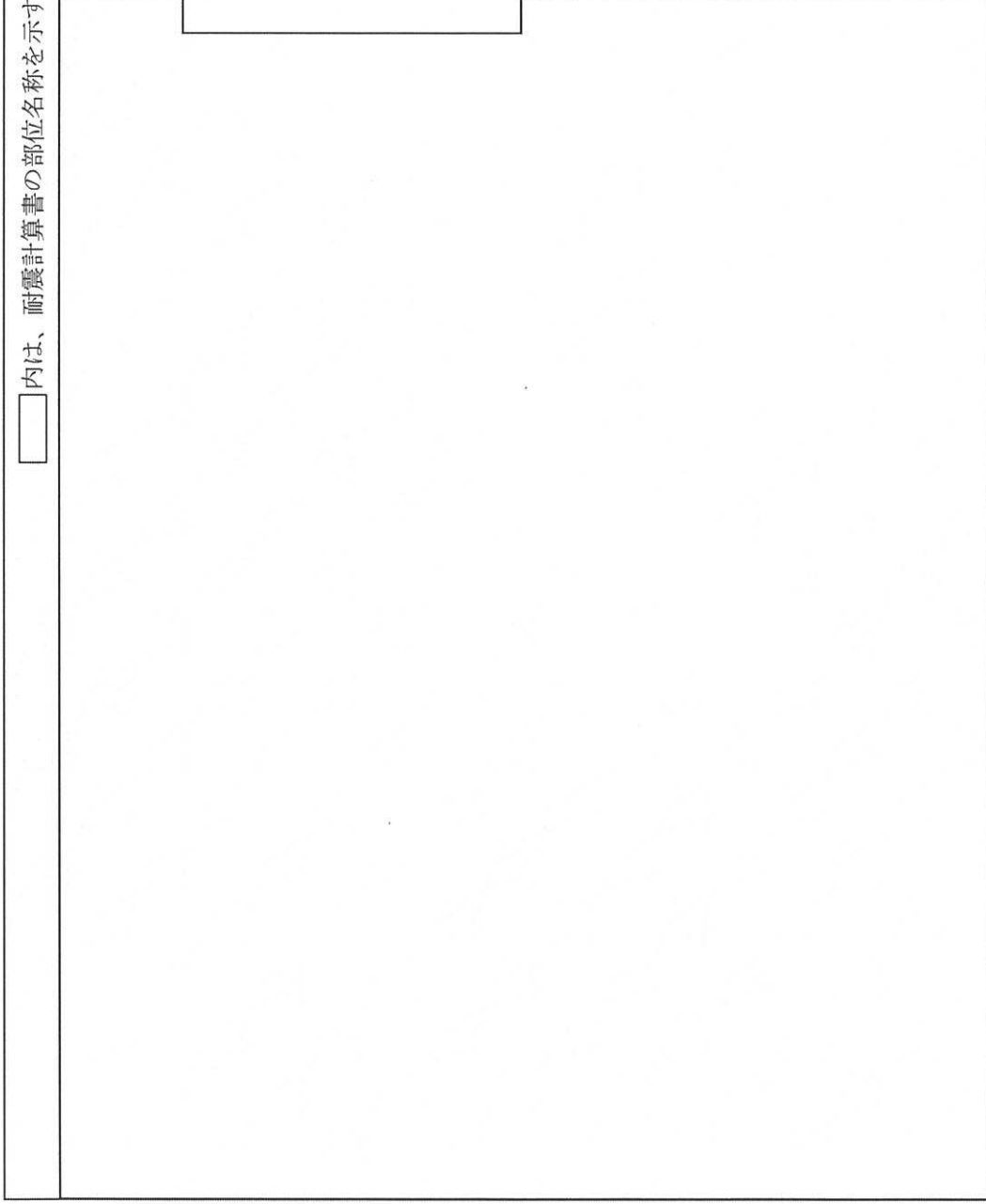
□内は、耐震計算書の部位名称を示す

No.	安全機能を有する施設名称	基数
[72]	乾燥機	2
[74]	乾燥機ベルト駆動停止インターロック	*3
[75]	乾燥機ADU厚み異常インターロック	*3
[76]	乾燥機温度高インターロック	*3
[77]	乾燥機運転制御機構	*3




*1 : 形状寸法制限 (ADUの厚み123mm以下)
 *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 *3 : インターロックの基数については
 インターロック系統図
 (図イ制-16, 17, 18, 19) 参照
 *4 : 回転計 (光学センサ)
 *5 : 厚み計 (光学センサ)
 *6 : 温度計 (熱電対)
 *7 : ①圧力計 局所排気設備による負圧維持
 (室内雰囲気に対して9.8Pa以上)
 ← : 申請機器の配管系統

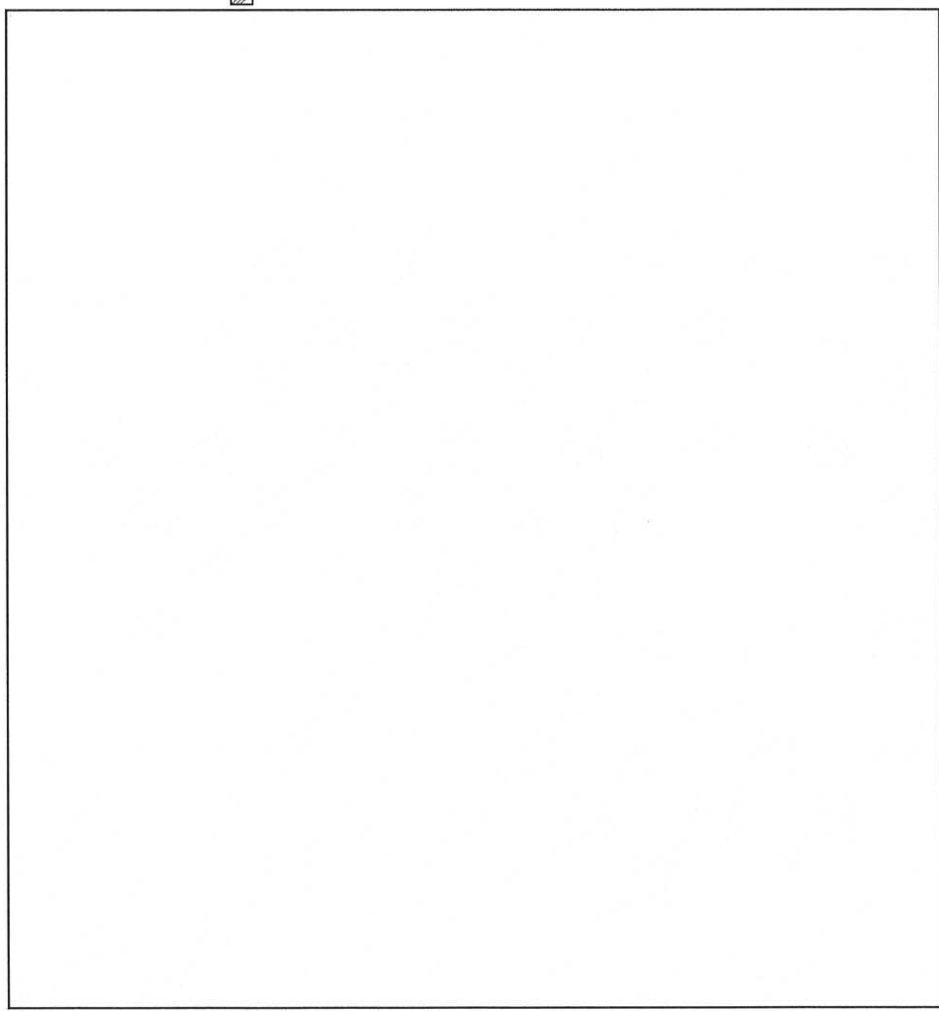
単位 : mm



 : 追加梁
 : 追加柱
 : 追加梁
 : 追加柱
 : 追加ベースプレート (□mm : □mm)
 : ウランが滞留する部分

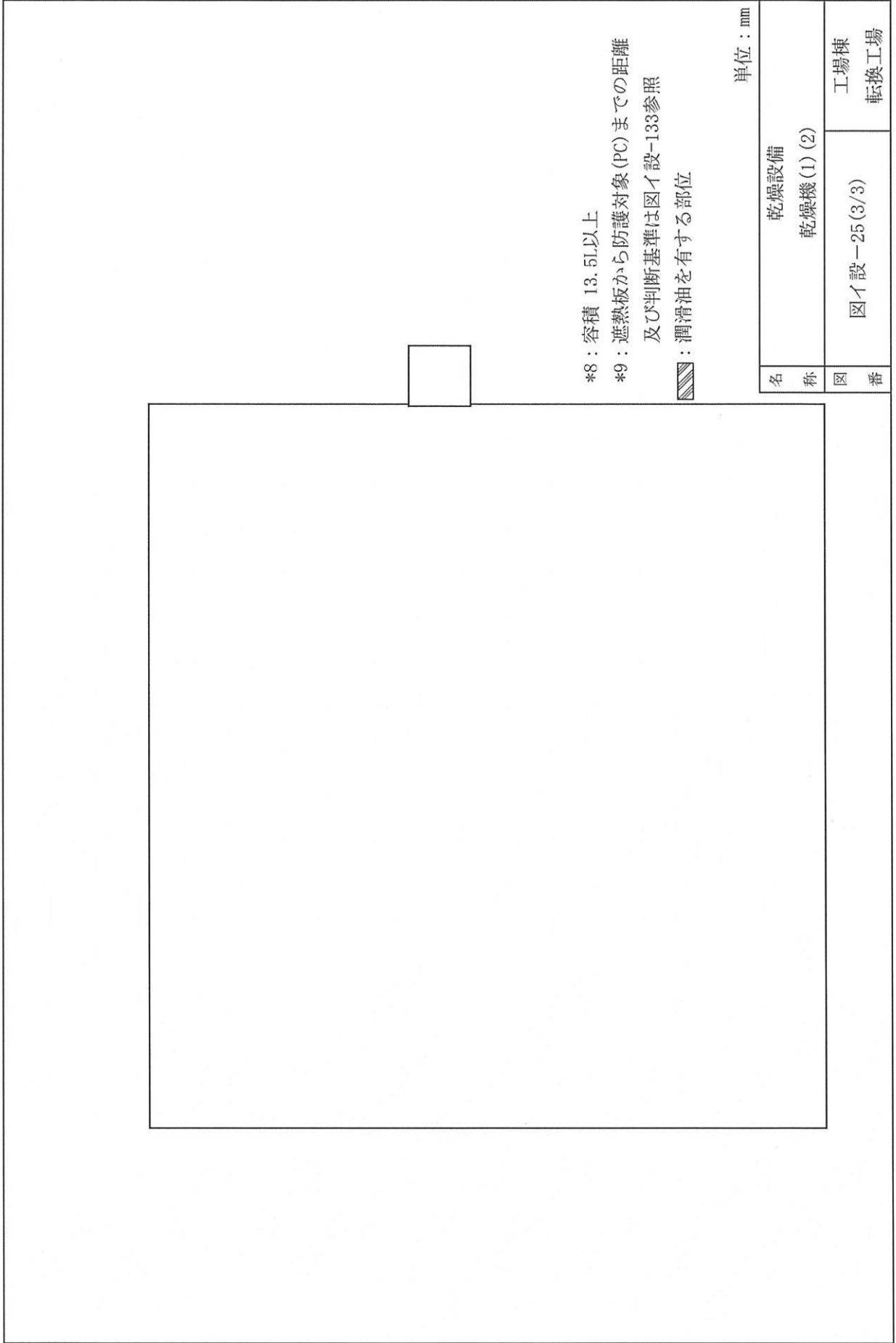
名称	乾燥設備
図	乾燥機 (1) (2)
番	図イ設-25 (1/3)
	工場棟 転換工場

*8 : 容積 13.5L以上
 *9 : 遮熱板から防護対象(PC)までの距離
 及び判断基準は図イ設-133参照
 : 潤滑油を有する部位



単位：mm

名称	乾燥設備 乾燥機(1)(2)	
図番	図イ設-25(2/3)	工場棟 転換工場



*8 : 容積 13.5L以上

*9 : 遮熱板から防護対象(PC)までの距離
及び判断基準は図イ設-133参照

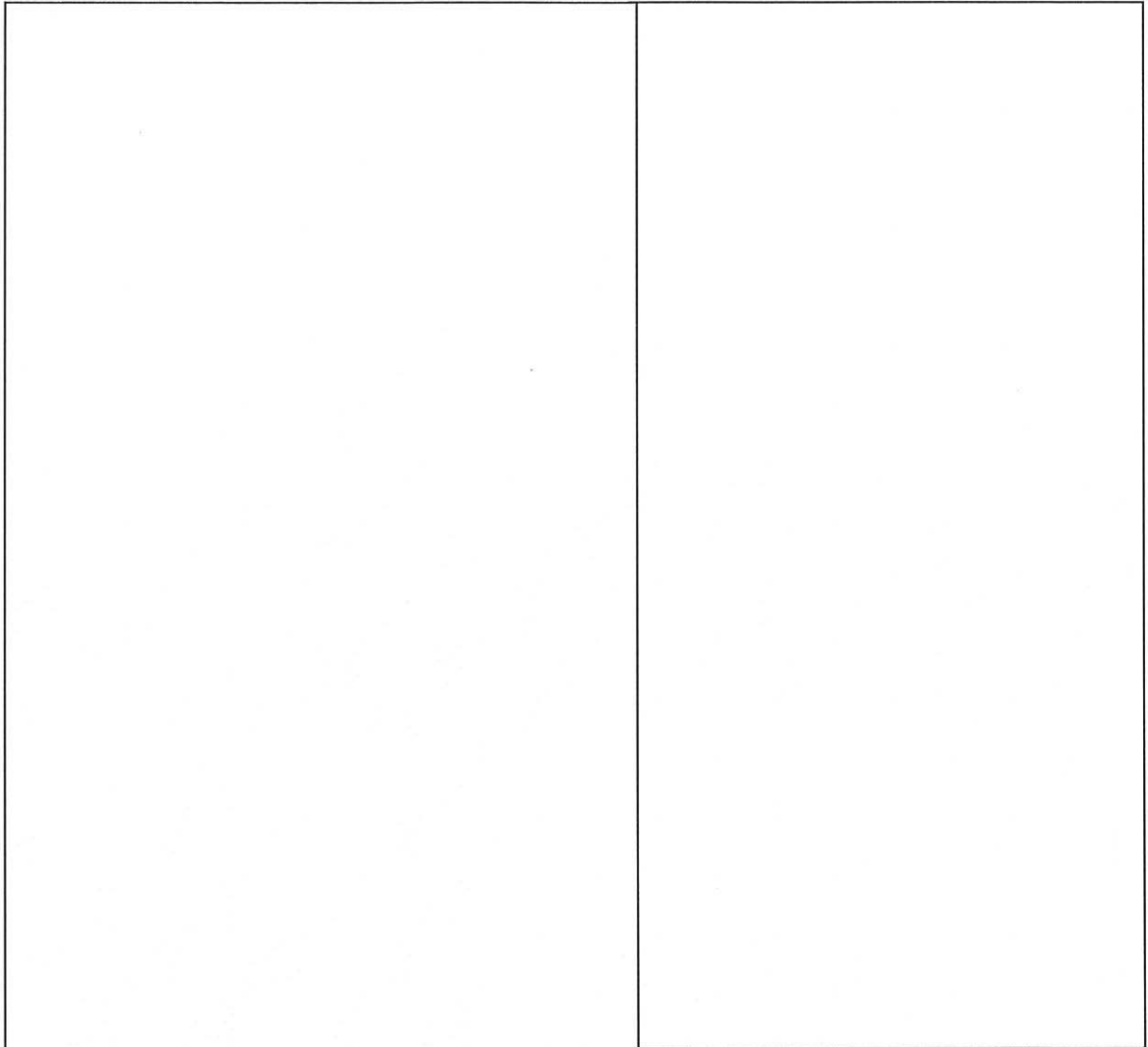
 : 潤滑油を有する部位

単位 : mm

名	乾燥設備
称	乾燥機(1)(2)
図	図イ設-25(3/3)
番	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{73}	粉末回収ボックス	6

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



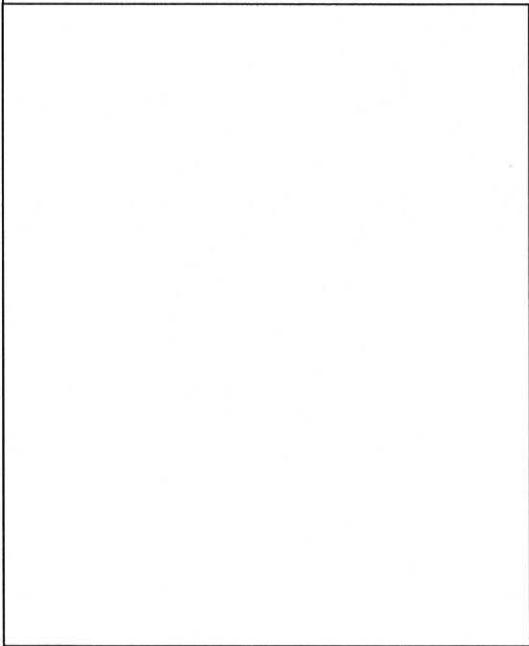
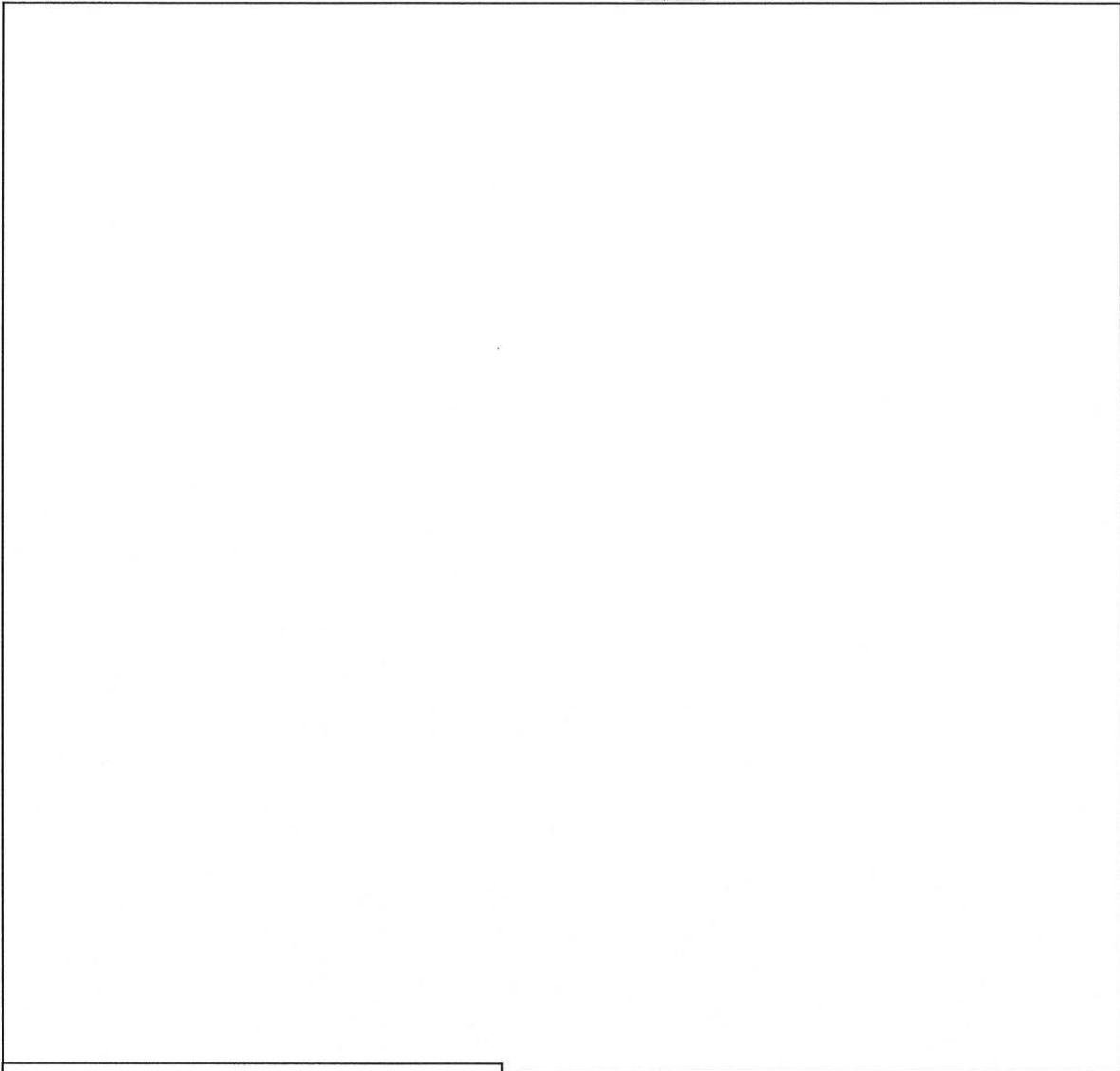
- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径263mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *4 : {72} 乾燥機への接続により負圧維持
(室内雰囲気に対して9.8Pa以上)

- ☒ : 追加部材(柱・梁 □ : □)
- ▨ : 追加ベースプレート (□mm : □)
- ░ : ウランが滞留する部分
- ▧ : 機器を囲うフードボックス (□)
- ▩ : 機器を囲うフードボックス (□)

単位 : mm

名	乾燥設備	
称	粉末回収ボックス(1)-A, (1)-B, (1)-C, (2)-A, (2)-B, (2)-C	
図番	図イ設-26(1/3)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



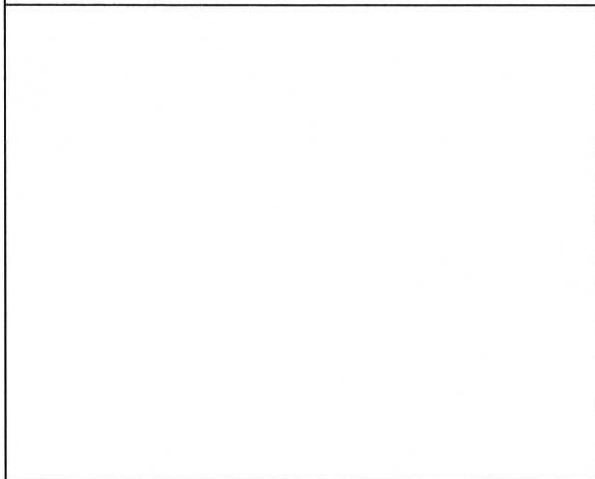
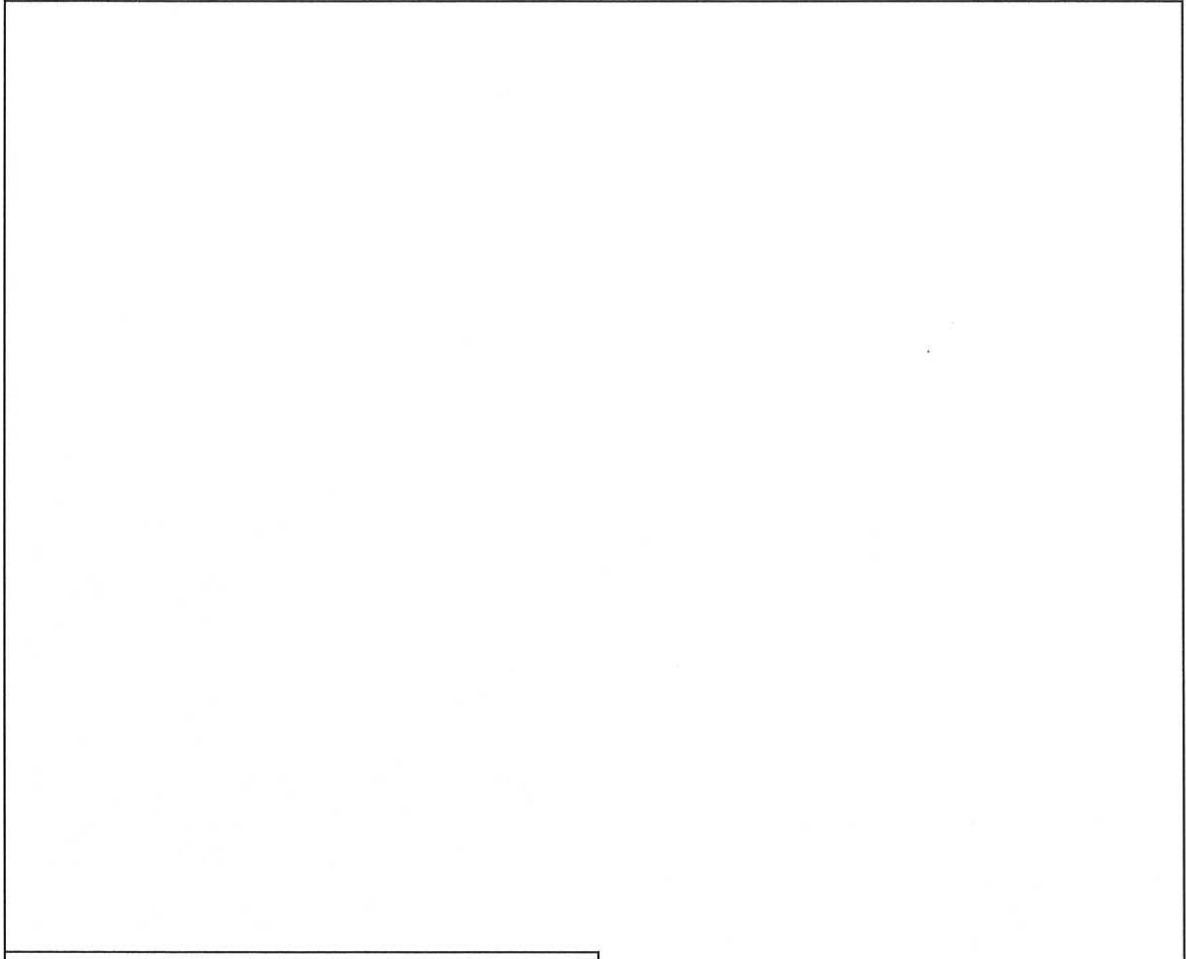
- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径263mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *4 : {72}乾燥機への接続により負圧維持
(室内雰囲気に対して9.8Pa以上)

- ⊗ : 追加部材(柱・梁 □ : □)
- ▨ : 追加ベースプレート (□mm : □)
- ░ : ウランが滞留する部分
- ▧ : 機器を囲うフードボックス (□)
- ▩ : 機器を囲うフードボックス (□)

単位 : mm

名	乾燥設備	
称	粉末回収ボックス(1)-A, (1)-B, (1)-C, (2)-A, (2)-B, (2)-C	
図番	図イ設-26(2/3)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径263mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *4 : {72} 乾燥機への接続により負圧維持
(室内雰囲気に対して9.8Pa以上)
- ⊗ : 追加部材(柱・梁 □ : □)
- ▨ : 追加ベースプレート (□mm : □)
- ░ : ウランが滞留する部分
- ▧ : 機器を囲うフードボックス □
- ▩ : 機器を囲うフードボックス □

単位 : mm

名	乾燥設備	
称	粉末回収ボックス(1)-A, (1)-B, (1)-C, (2)-A, (2)-B, (2)-C	
図番	図イ設-26(3/3)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数	
{78}	ADUスクラバ	2	
{81}	ADUスクラバ液位高インターロック	-	*6
{82}	ADUスクラバポンプ停止警報設備	-	*11

*1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)
 *2 : 耐腐食性材料 ()
 *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
 *4 : {81} 液位高検知設定位置
 : 槽上面より10mm以上
 *5 : ケーシングによりウラン滞留部に
 溢水が浸入しない構造
 *6 : インターロックの基数については
 インターロック系統図 (図イ制-20)
 参照
 *7 : 気体廃棄設備 (1) としての申請範囲
 (図ト系1-9参照)
 *8 : ポンプ電流計
 *9 : 液位計 (電極式)
 *10 : 形状寸法制限 (容積30.3L以下)

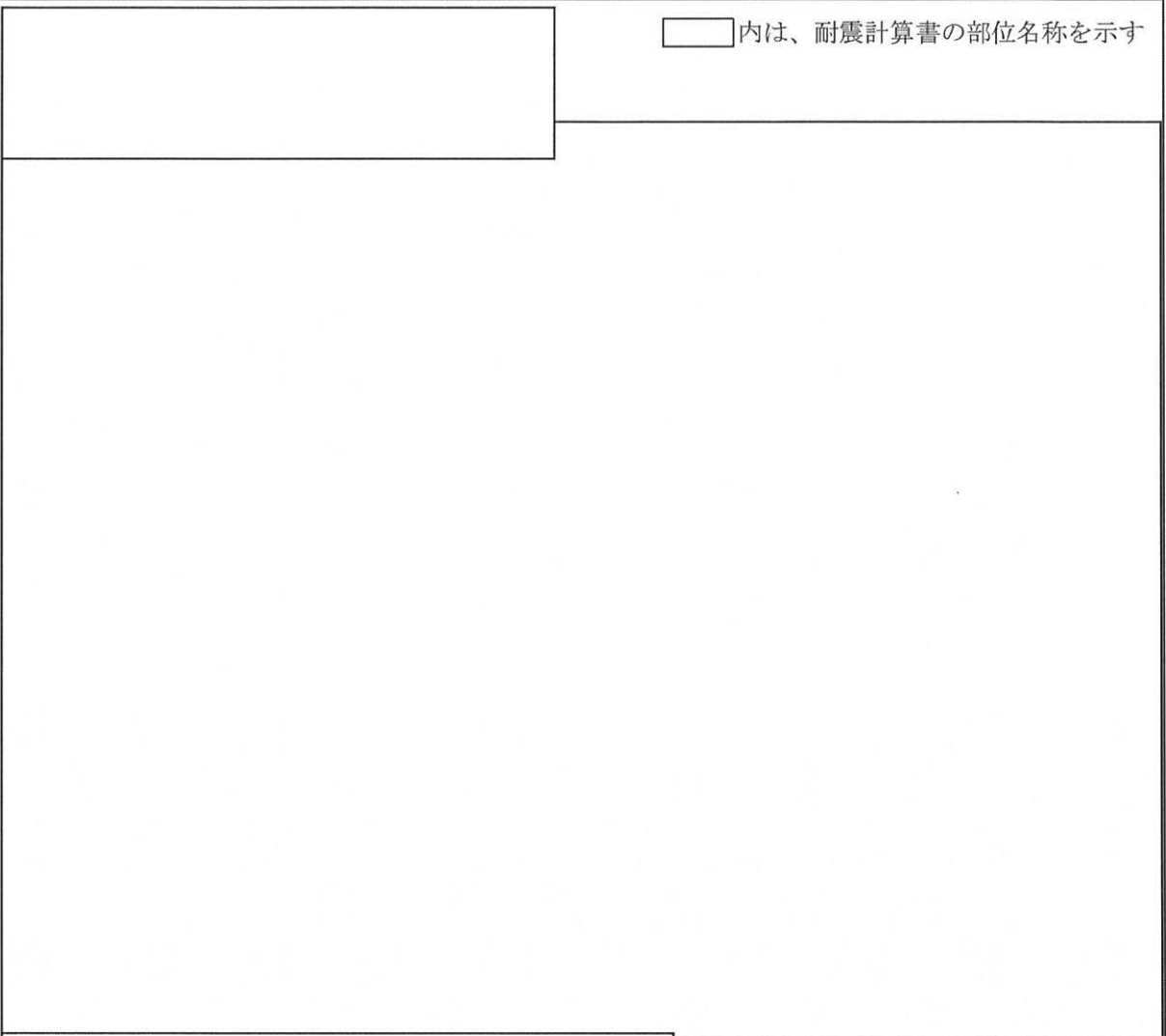
*11 : 警報設備の基数については
 警報設備系統図 (図イ制-53) 参照

: ウランが滞留する部分
 : 申請機器の配管系統
 : ベースプレート追加 (mm :)

単位 : mm

名	乾燥設備	
称	ADUスクラバ(1) (2)	
図	図イ設-27(1/2)	工場棟
番		転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)
- *2 : 耐腐食性材料 (□)
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : {81} 液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
- *5 : ケーシングによりウラン滞留部に
溢水が浸入しない構造
- *7 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-9参照)
- *8 : ポンプ電流計
- *9 : 液位計 (電極式)
- *10: 形状寸法制限 (容積30.3L以下)

単位 : mm

- ▨ : ウランが滞留する部分
- ← : 申請機器の配管系統
- ▩ : ベースプレート追加 (□mm : □)

名称	乾燥設備 ADUスクラバ(1) (2)	
	図イ設-27(2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{79}	堰 (ADUスクラバ)	2
{80}	堰漏水検知警報設備	-

*6

内は、耐震計算書の部位名称を示す

--	--

- *1 : 堰の溢水堰側に漏水検知警報設備を設置する
- *2 : 形状寸法制限 (厚み123mm以下)
- *3 : 耐腐食性材料
- *4 : 床との接触面
- *5 : {80} 堰漏水検知警報設備 (漏水検知器 (電極式))
高さ : 転換加工室床面の高さから20mm以上、100mm以下
- *6 : 警報設備の基数については
警報設備系統図 (図イ制-52) 参照

単位 : mm	
名称	乾燥設備
図番	堰 (ADUスクラバ) (1) (2) 図イ設-28 (1/2)
	工場棟 転換工場

—— : 溢水防護区画

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

--

名称
図番

乾燥設備

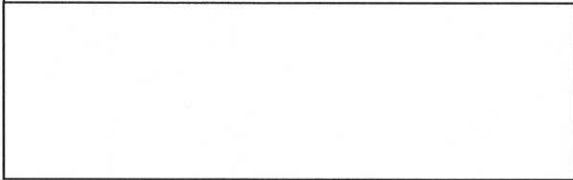
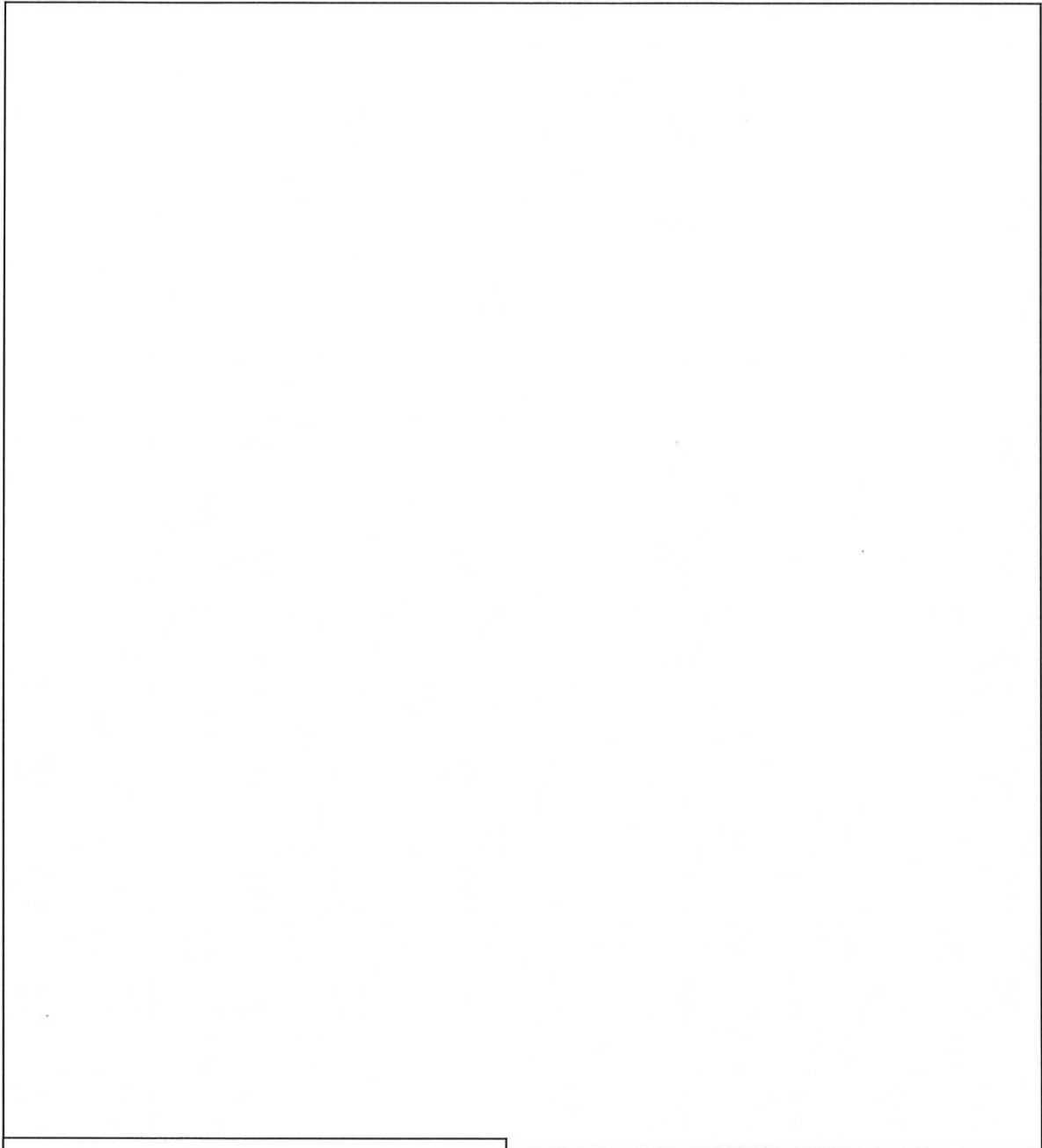
堰(ADUスクラバ) (1) (2)

図イ設-28(2/2)

工場棟
転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{83}	ADUブロータンク	2

内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1 : 形状寸法制限 (容器の直径263mm以下)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

*3 : 開口部がない構造であり、
溢水は浸入しない

■ : ウランが滞留する部分

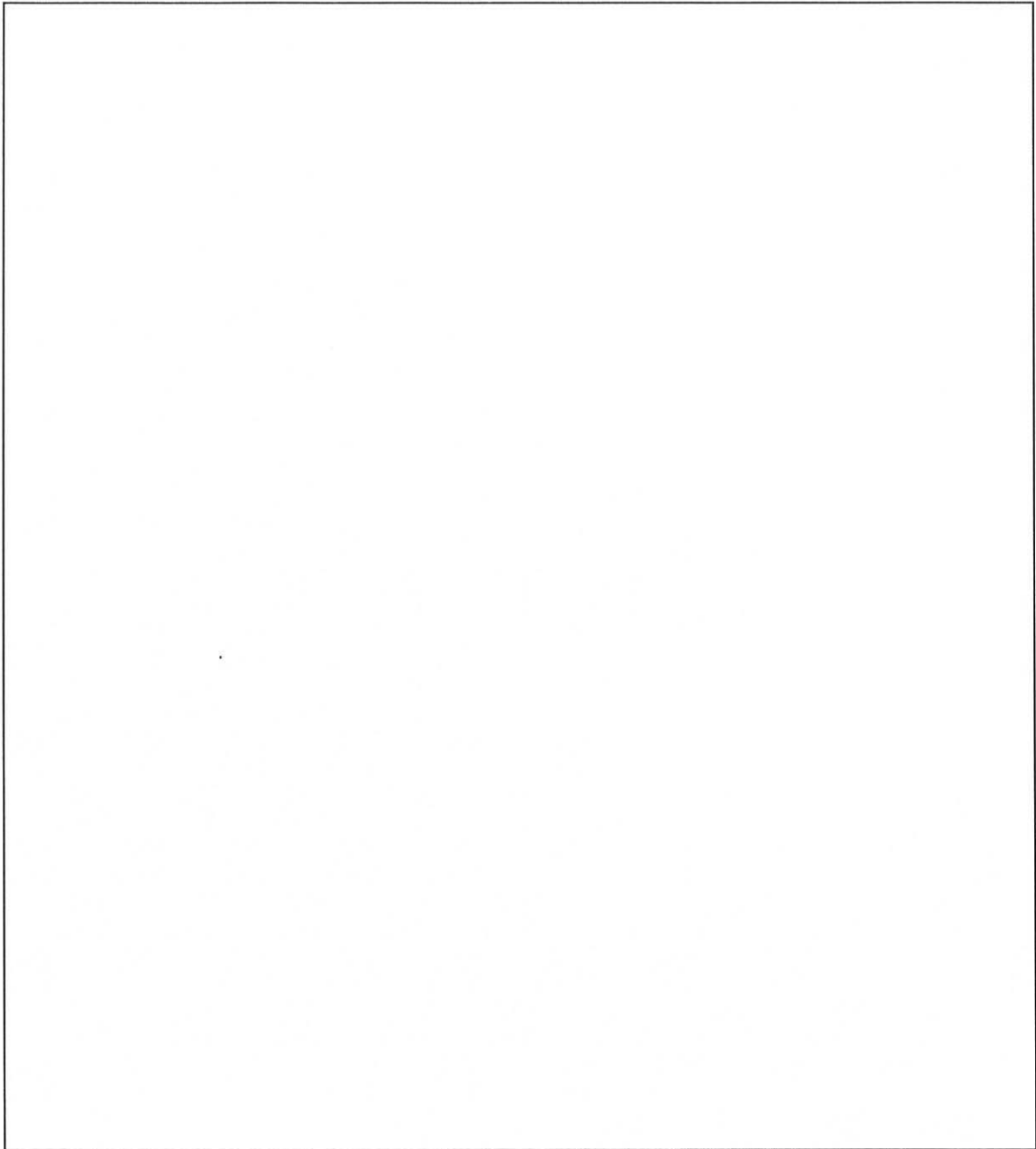
← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名	乾燥設備	
称	ADUブロータンク (1) (2)	
図	図イ設-29	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{84}	ADU受けホッパ	2

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

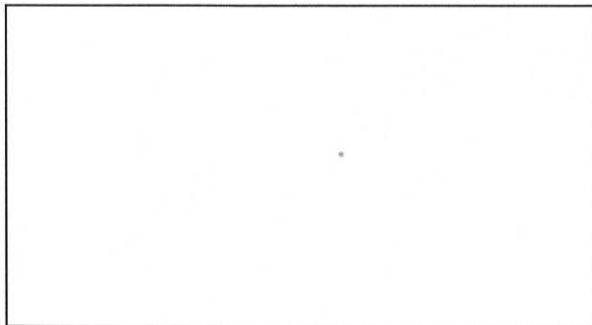
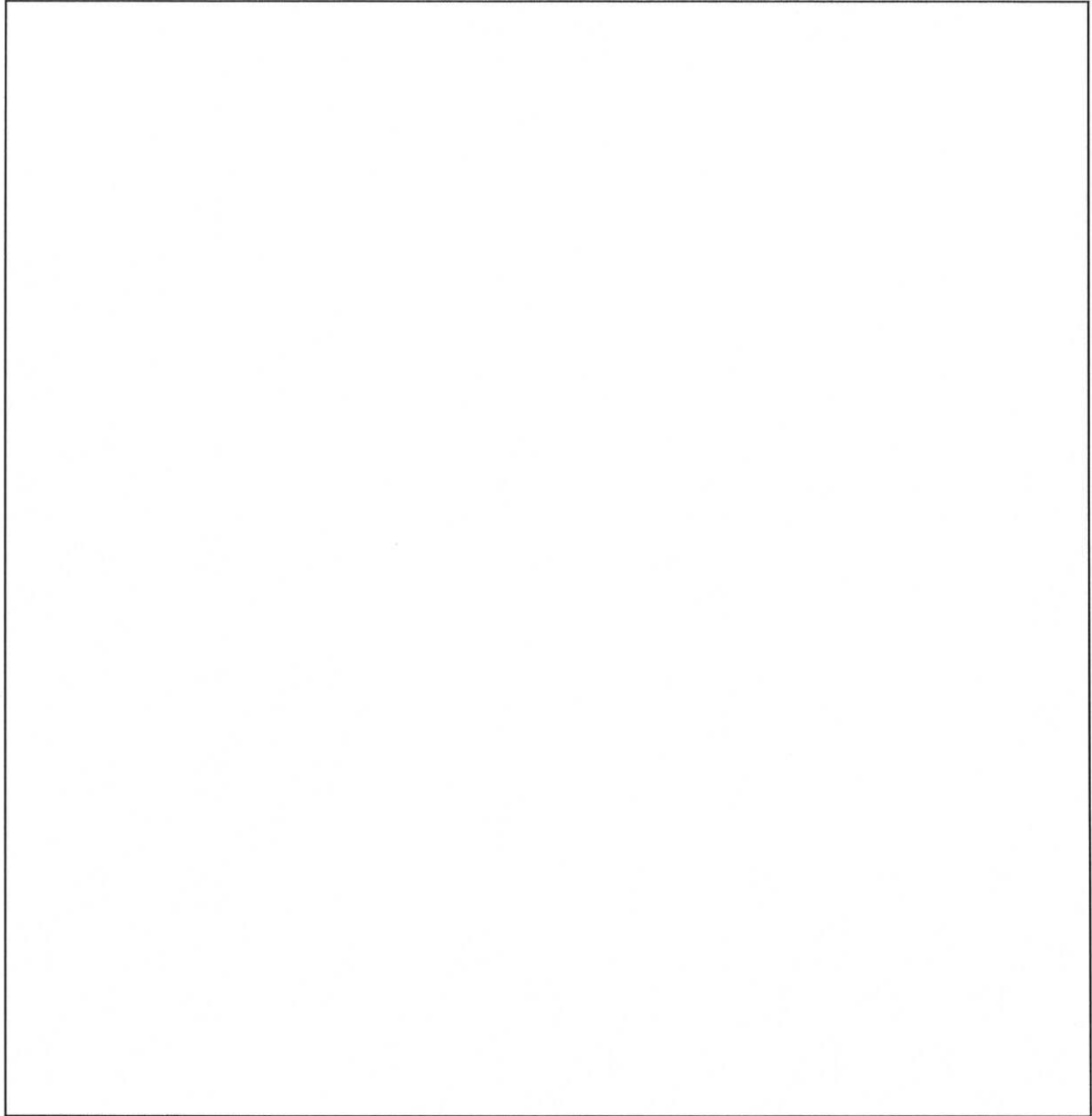
▨ : ウランが滞留する部分

← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	乾燥設備	
	ADU受けホッパ(1)(2)	
図番	図イ設-30(1/2)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

▨ : ウランが滞留する部分

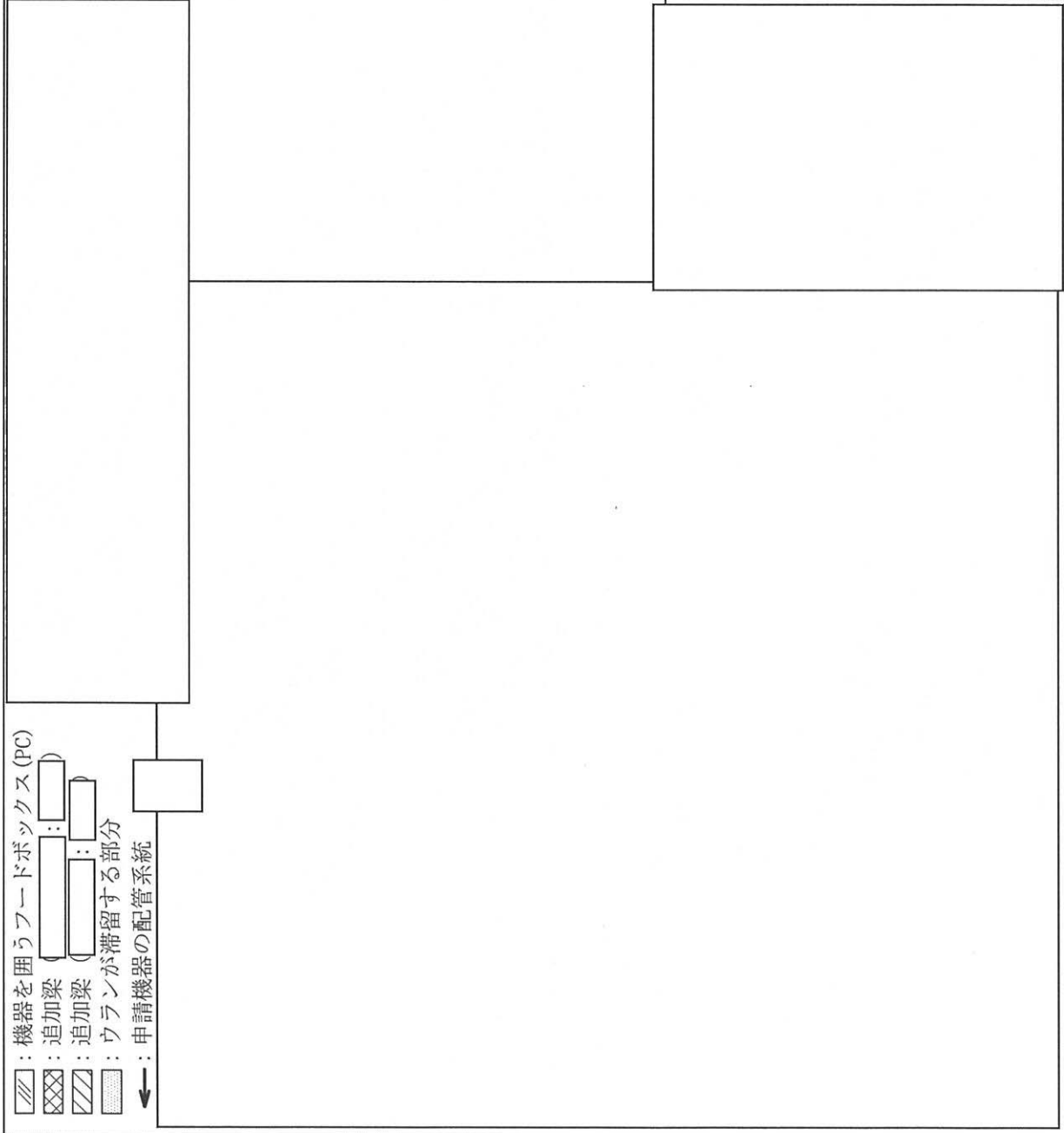
← : 申請機器の配管系統


単位 : mm

名称	乾燥設備 ADU受けホッパ(1) (2)	
図番	図イ設-30 (2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{85}	ADUバグフィルタ	2
{86}	フードボックス(ADUバグフィルタ)	2




内は、耐震計算書の部位名称を示す



-  : 機器を囲うフードボックス(PC)
-  : 追加梁
-  : 追加梁
-  : ウランが滞留する部分
-  : 申請機器の配管系統

- *1 : 形状寸法制限 (厚み123mm以下)
- *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : 排気に含まれるウランの除去
- *5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-9参照)
- *6 : オイルパン及び遮熱板設置

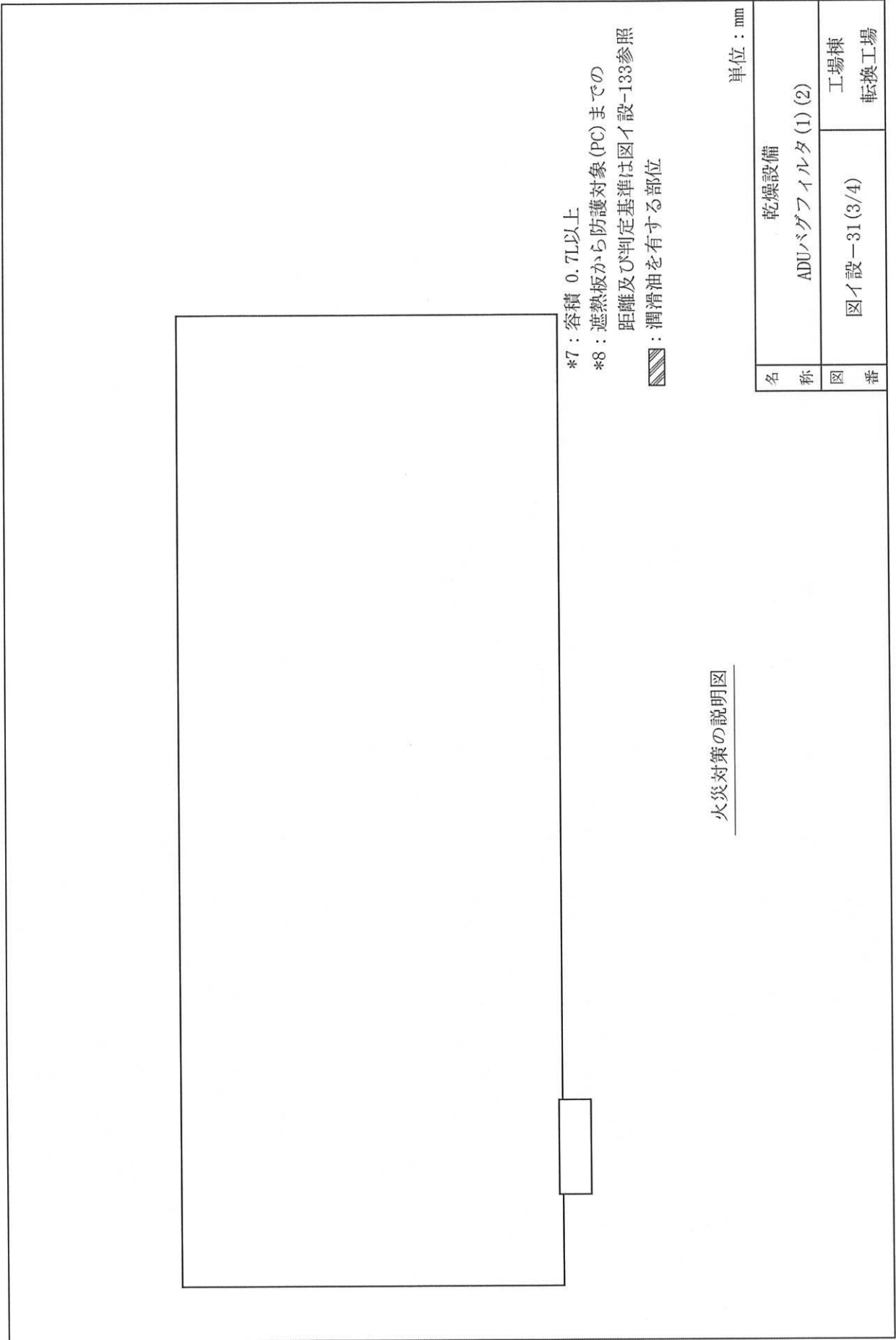
名	乾燥設備	
称	ADUバグフィルタ (1) (2)	
図	図イ設-31 (1/4)	工場棟
番		転換工場


-  : 機器を囲うフードボックス(PC)
-  : 追加梁 ()
-  : 追加梁 ()
-  : ウランが滞留する部分
-  : 申請機器の配管系統

 内は、耐震計算書の部位名称を示す

- *1: 形状寸法制限 (厚み123mm以下)
- *2: 開口部風速 0.5m/秒以上
- *3: 溢水水位 (床面より160mm)
- *4: 排気に含まれるウランの除去
- *5: 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-9参照)
- *6: オイルパン及び遮熱板設置

名	乾燥設備	
称	ADUバグフィルター (1) (2)	
図	図イ設-31 (2/4)	工場棟
番		転換工場

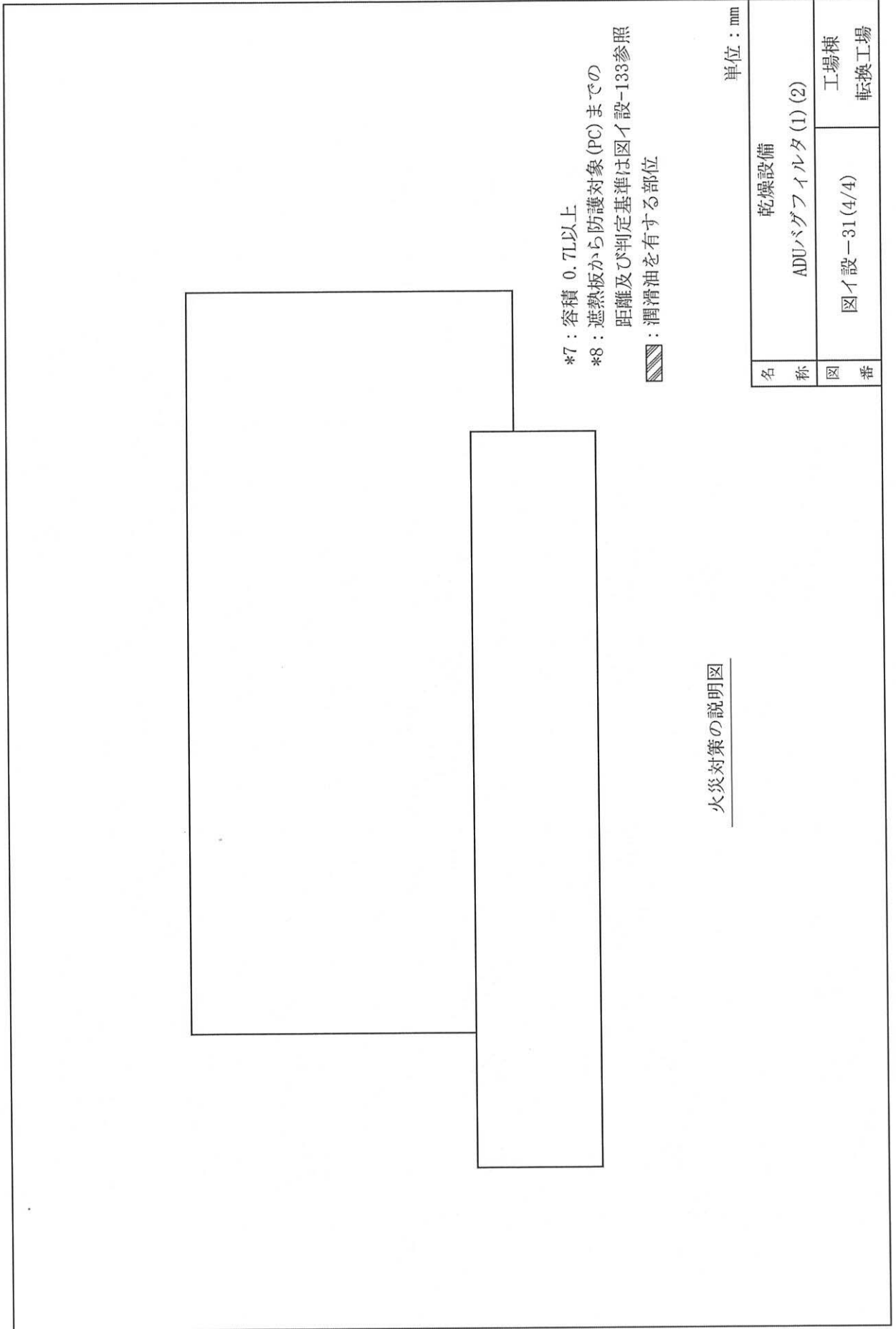


- *7 : 容積 0.7L以上
- *8 : 遮熱板から防護対象(PC)までの
距離及び判定基準は図イ設-133参照
-  : 潤滑油を有する部位

火災対策の説明図

単位 : mm

名称	乾燥設備	
	ADUバグファイルタ (1) (2)	
図番	図イ設-31 (3/4)	工場棟 転換工場



- *7 : 容積 0.7L以上
- *8 : 遮熱板から防護対象(PC)までの距離及び判定基準は図イ設-133参照
- ▨ : 潤滑油を有する部位

火災対策の説明図

単位 : mm

名称	乾燥設備	
図番	ADUバグフィルタ (1) (2)	工場棟
	図イ設-31 (4/4)	転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
[87]	ADUバックアップファイラ	2

内は、耐震計算書の部位名称を示す

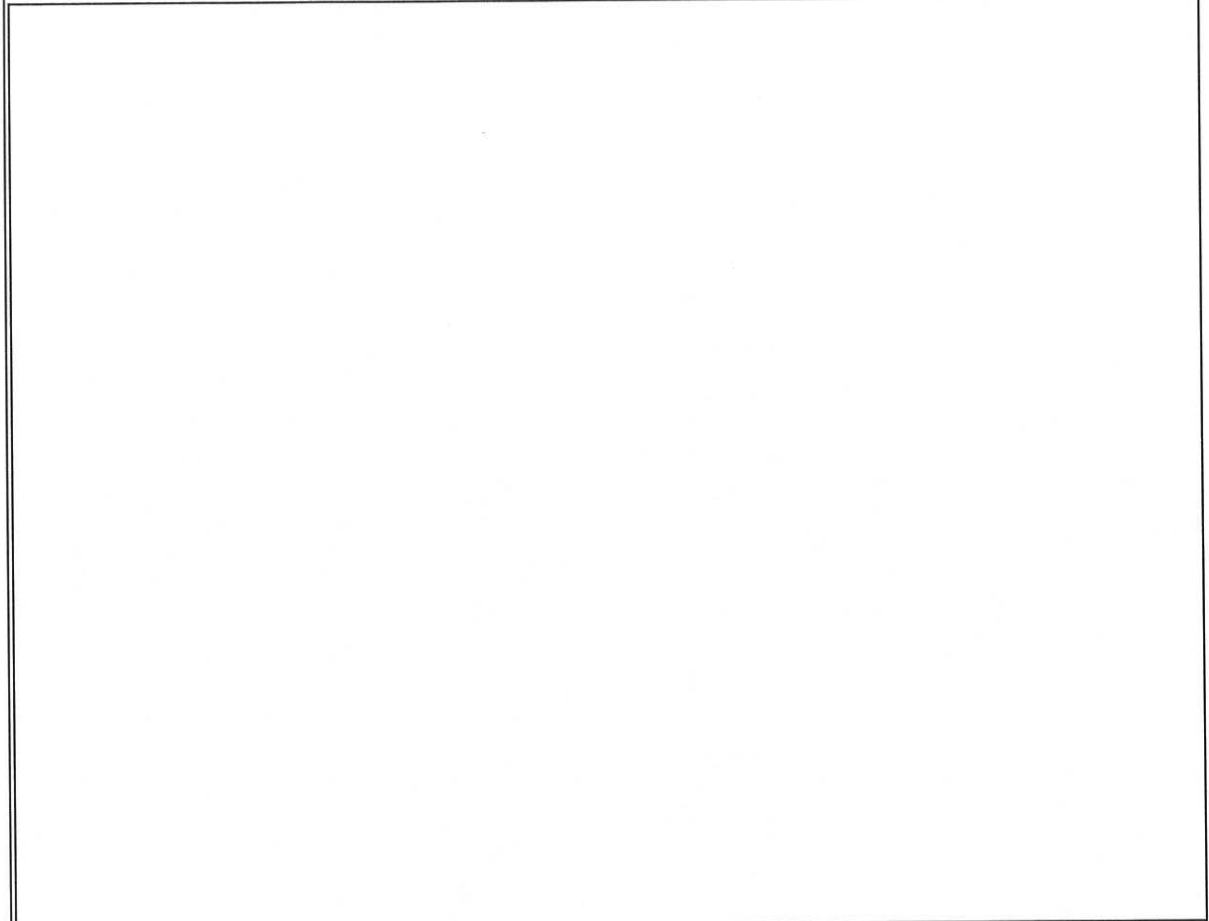
- *1 : 形状寸法制限 (直径263mm以下)
 - *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *3 : 排気に含まれるウランの除去
 - *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-9参照)
- : 架台取替(柱・梁)
 :

単位 : mm


名称	乾燥設備	
図番	ADUバックアップファイラ(1)(2)	工場棟 転換工場
	図イ設-32	


No.	安全機能を有する施設名称	基数
{88}	リサイクル粉搬送装置	2


内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 容器の落下防止 (25mm以上)
- *4 : 停電時保持機能

 : ウランが滞留する部分

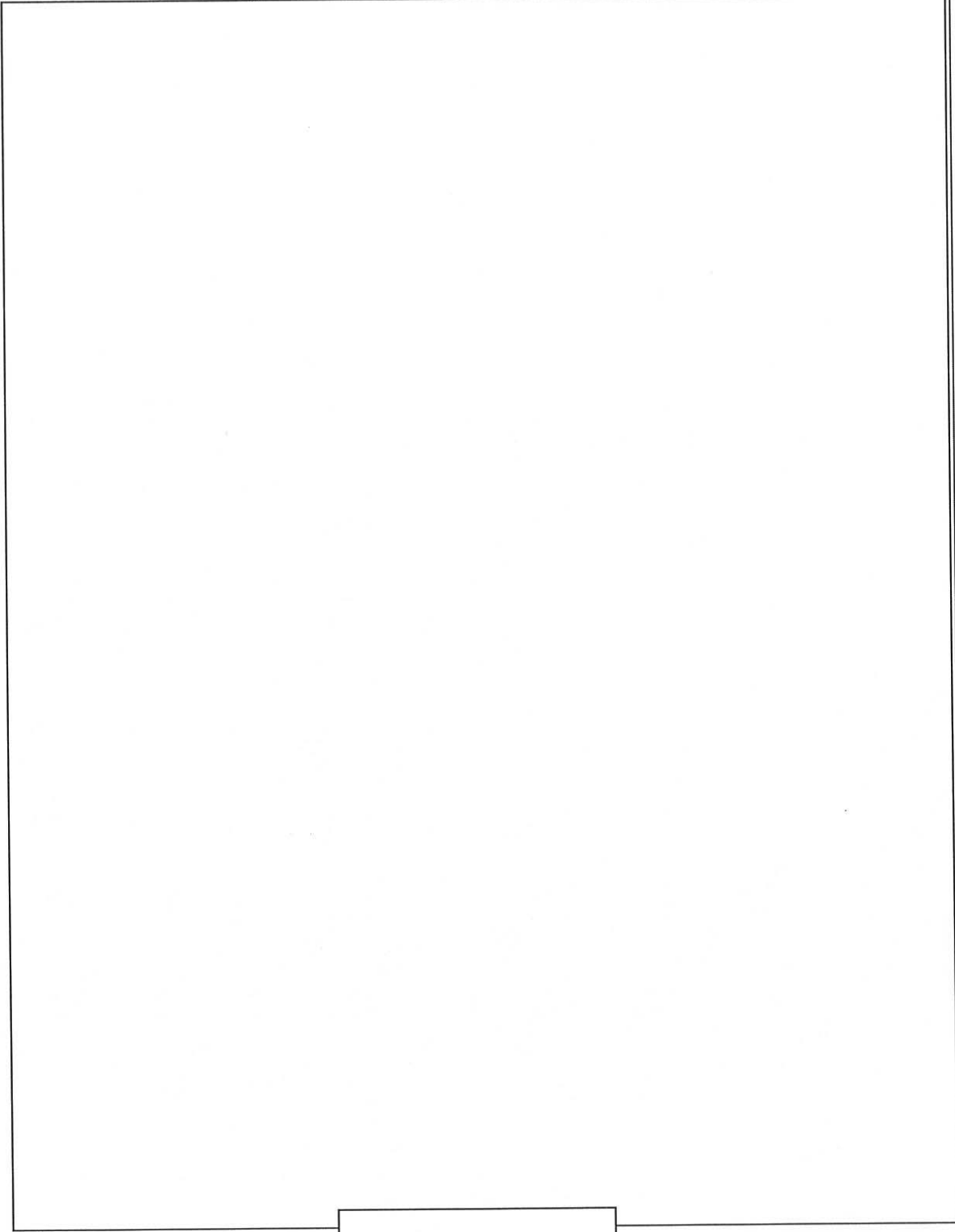
 : 追加柱 (:)

 : 追加ベースプレート (mm :)

単位 : mm

名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉搬送装置(1)(2)	
図番	図イ設-33(1/4)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

- *1：形状寸法制限（容器の直径251mm以下）
SUS容器は先行申請で申請済
- *3：容器の落下防止（25mm以上）
- ：ウランが滞留する部分

名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉搬送装置(1)(2)	
図番	図イ設-33(2/4)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1：形状寸法制限（容器の直径251mm以下）

SUS容器は先行申請で申請済

*2：溢水水位（床面より160mm）

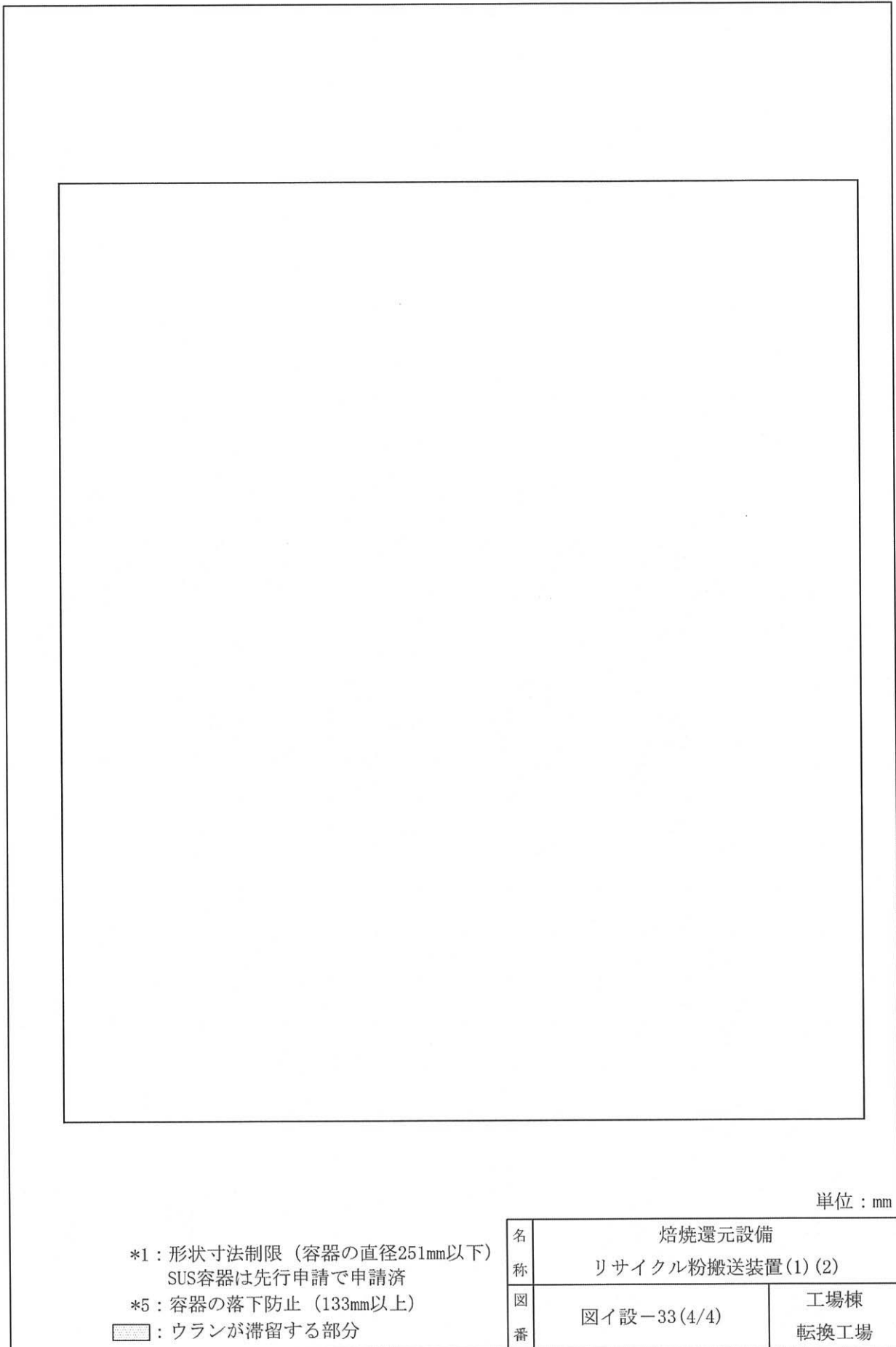
*4：停電時保持機能

*5：容器の落下防止（133mm以上）


▨：ウランが滞留する部分

単位：mm

名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉搬送装置(1)(2)	
図番	図イ設-33(3/4)	工場棟 転換工場



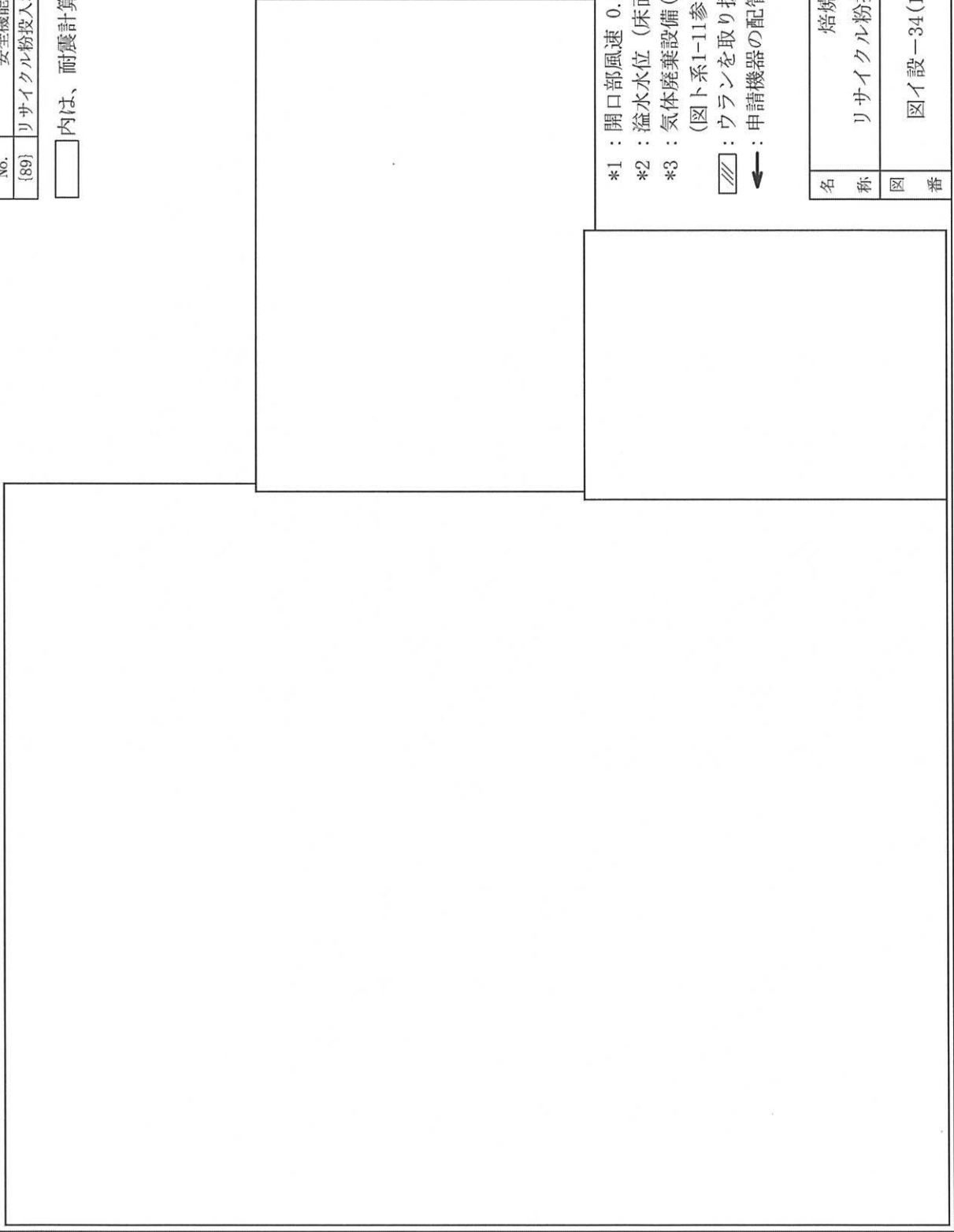
単位：mm

- *1：形状寸法制限（容器の直径251mm以下）
SUS容器は先行申請で申請済
- *5：容器の落下防止（133mm以上）
- ：ウランが滞留する部分

名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉搬送装置(1)(2)	
図番	図イ設-33(4/4)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基數
{89}	リサイクル粉投入ボックス	2

内は、耐震計算書の部位名称を示す

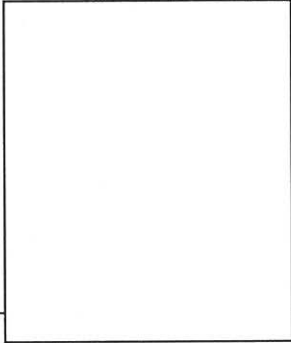


- *1 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-11参照)
- ▨ : ウランを取り扱うフードボックス(PC)
- ← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	焙焼還元設備	
名称	リサイクル粉投入ボックス(1)(2)	
図番	図イ設-34(1/2)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-11参照)
- ▨ : ウランを取り扱うフードボックス(PC)
- ← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	焙焼還元設備	
図番	リサイクル粉投入ボックス(1)(2)	工場棟
	図イ設-34(2/2)	転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

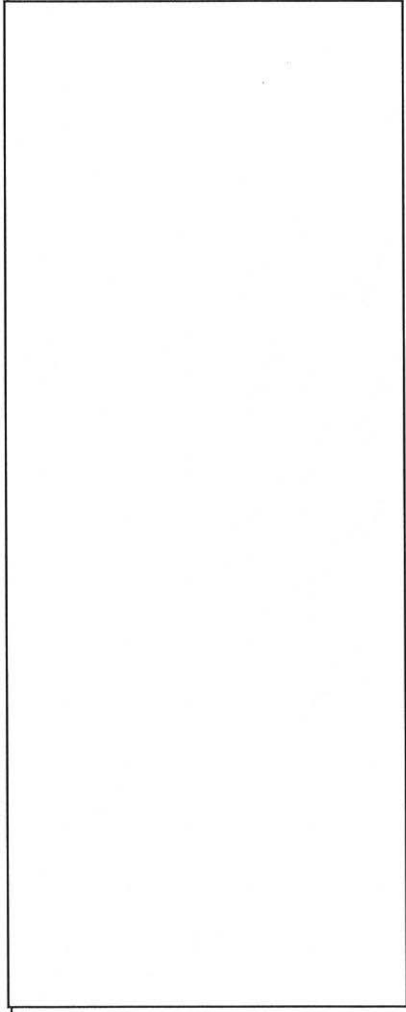
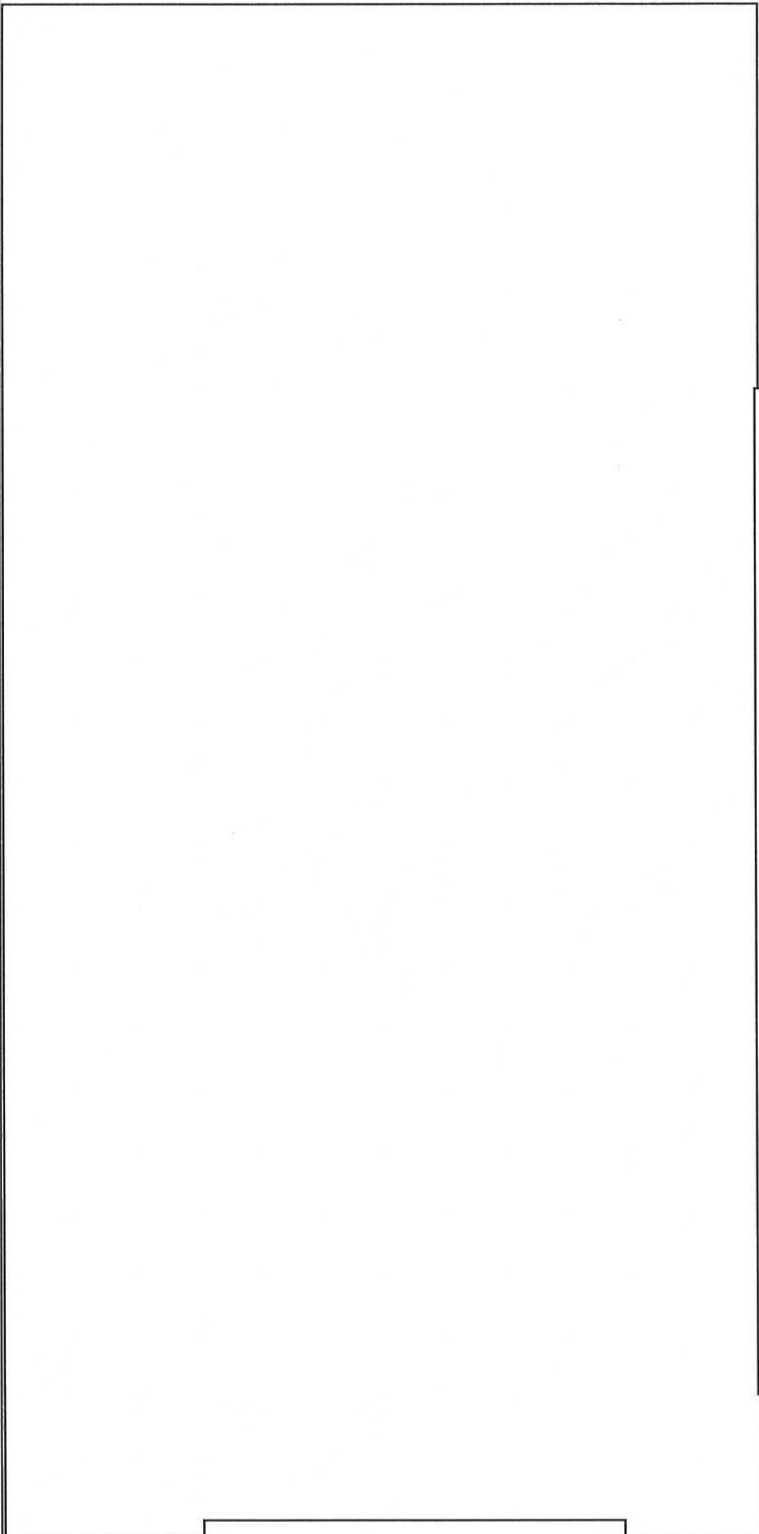
No.	安全機能を有する施設名称	基数
{90}	リサイクル粉受けホッパ	2
{91}	スクリーフィーダ	2

*1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

▨ : ウランが滞留する部分

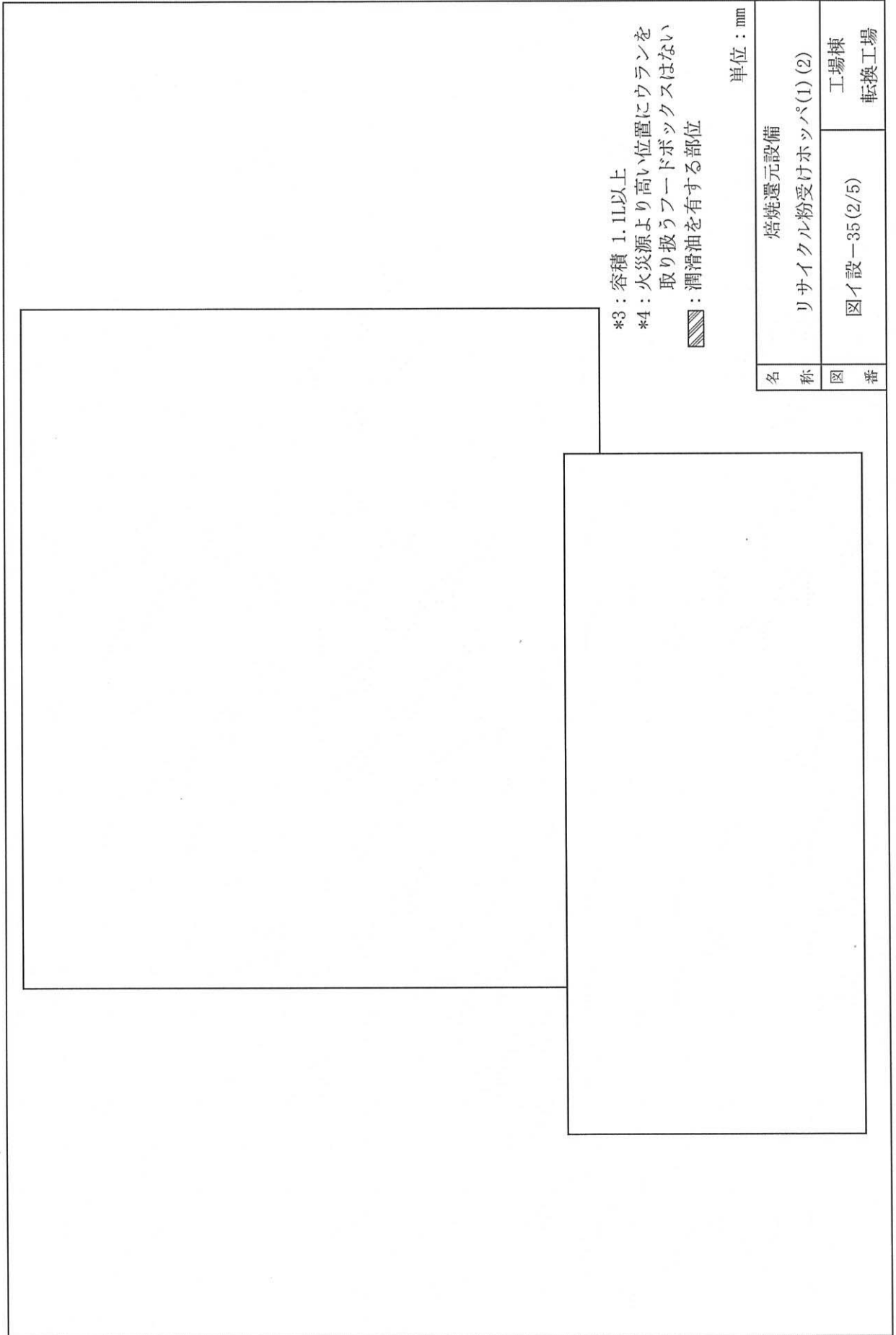
← : 申請機器の配管系統



単位 : mm



名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉受けホッパ(1)(2)	
図番	図イ設-35(1/5)	工場棟 転換工場



- *3 : 容積 1.1L以上
- *4 : 火災源より高い位置にウランを
取り扱うフードボックスはない
- ▨ : 潤滑油を有する部位

単位 : mm

名称	焙焼還元設備	
図番	リサイクル粉受けホッパ(1) (2)	工場棟 転換工場
	図イ設-35 (2/5)	

☐ : ウランが滞留する部分

▨ : 追加柱 () : ()

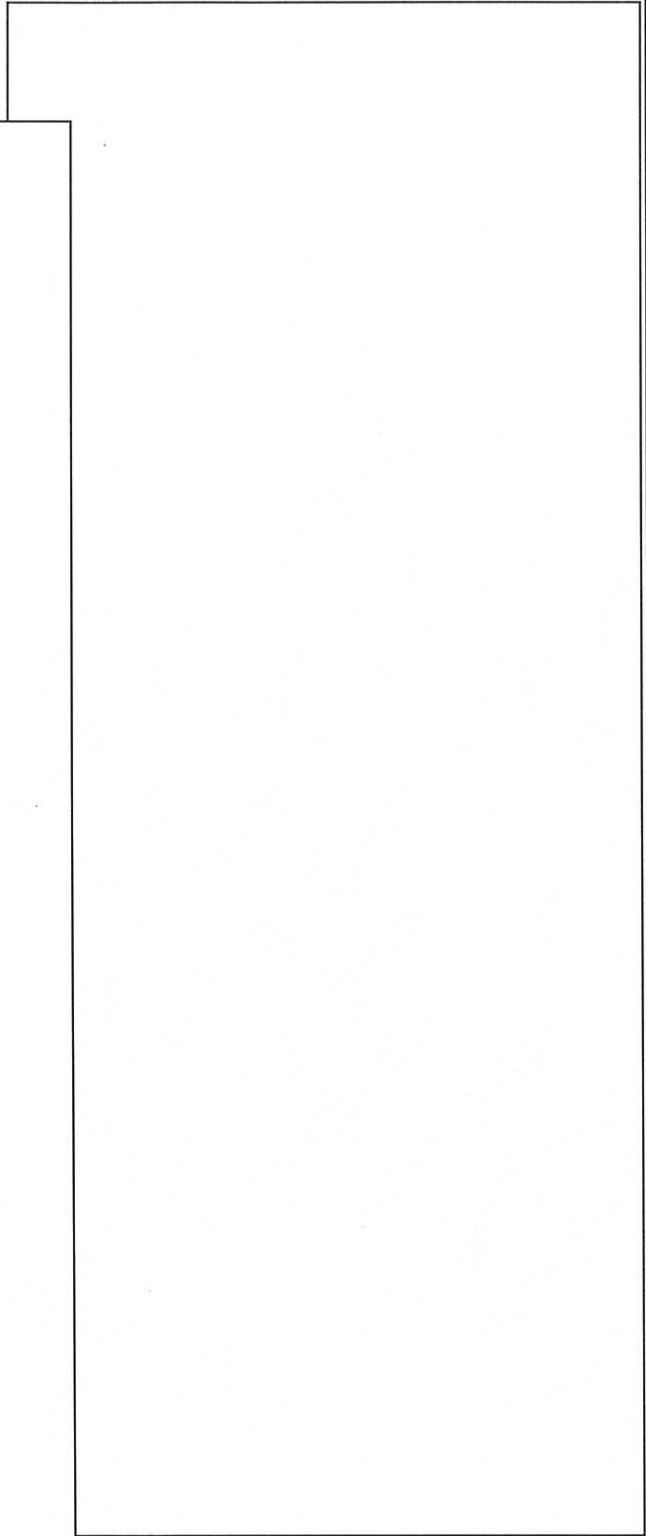
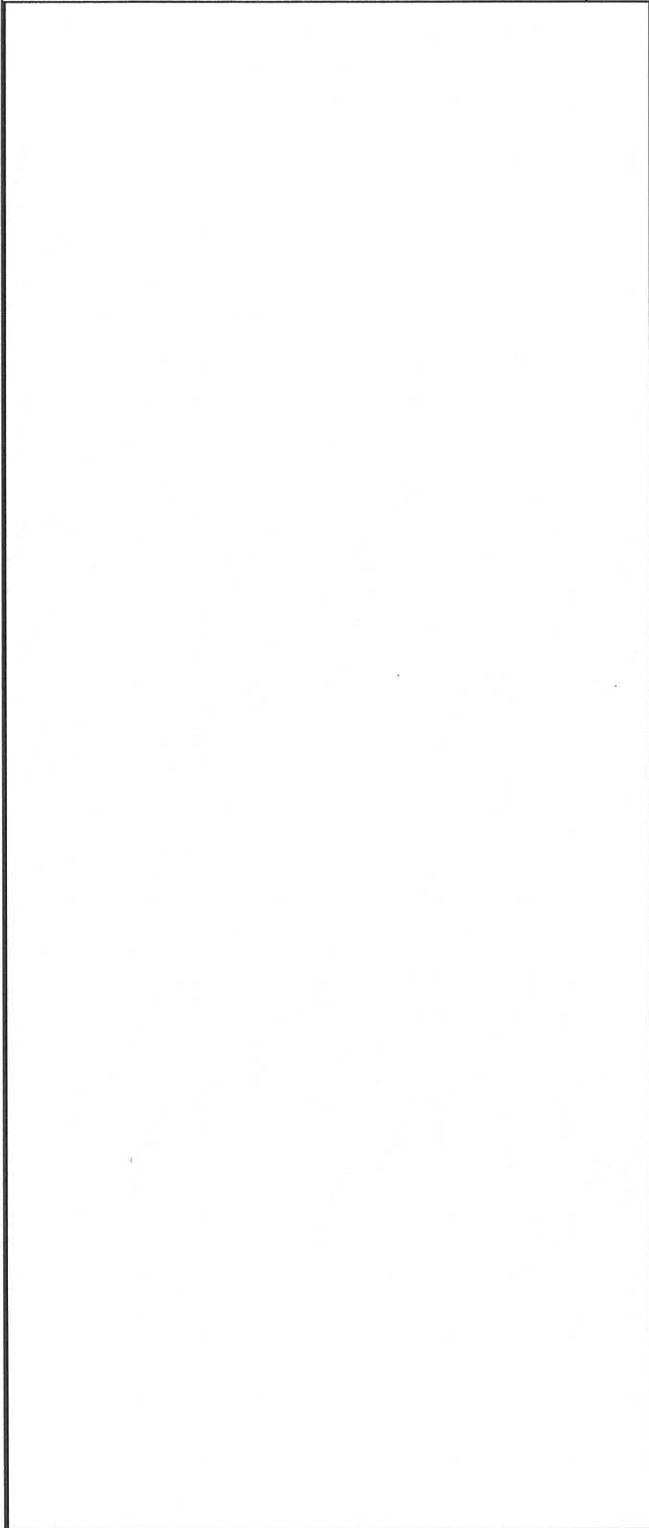
▧ : 追加柱 () : ()

← : 申請機器の配管系統

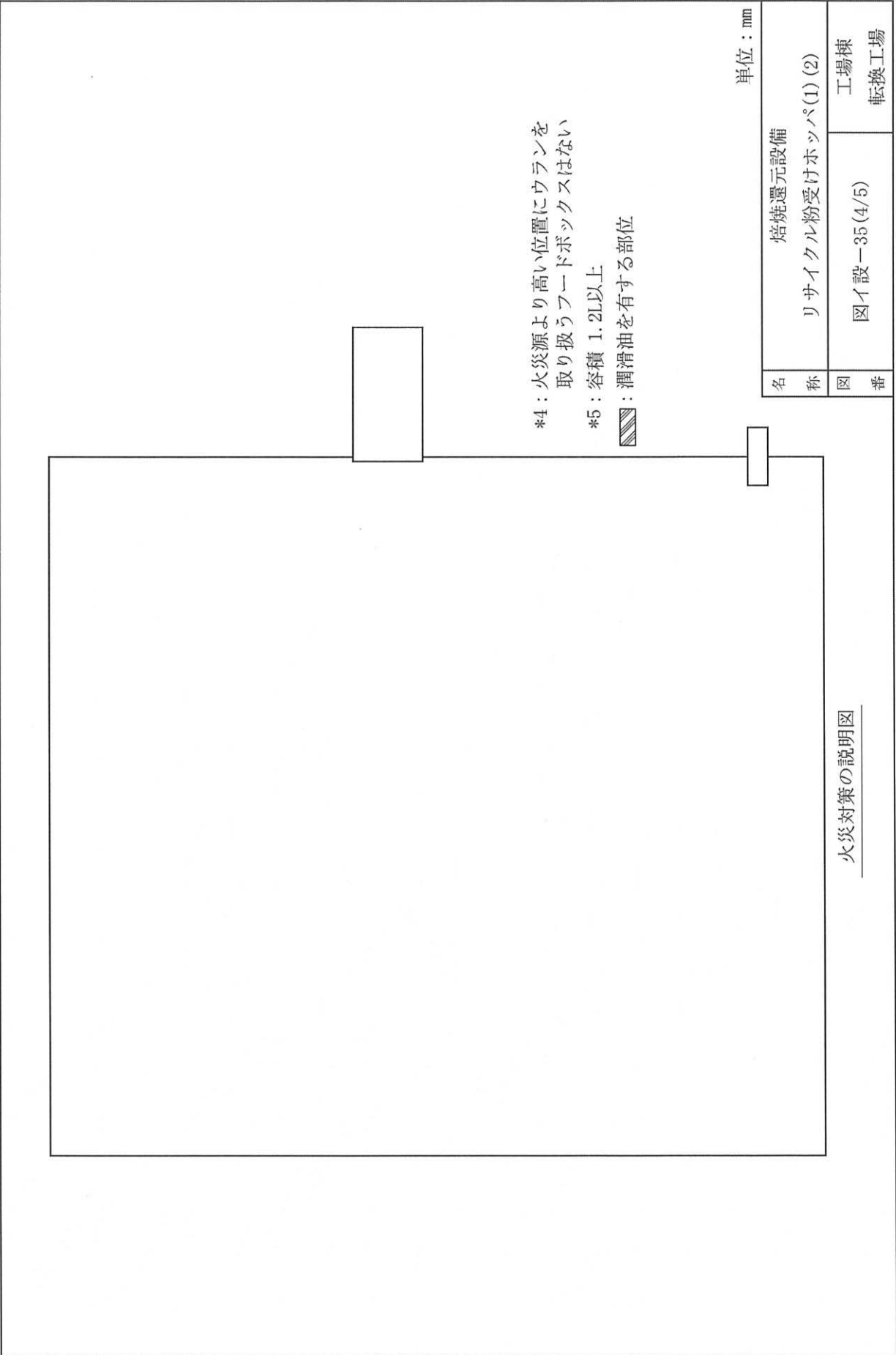
*1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

☐内は、耐震計算書の部位名称を示す



名称	焙焼還元設備	
	リサイクル粉受けホッパ(1)(2)	
図番	図イ設-35(3/5)	工場棟 転換工場




*4：火災源より高い位置にウランを取り扱うフードボックスはない
 *5：容積 1.2L以上
 ▨：潤滑油を有する部位

単位：mm

名称	焙焼還元設備	
図番	リサイクル粉受けホッパ(1) (2)	工場棟 転換工場
	図イ設-35(4/5)	

火災対策の説明図

<p style="text-align: center;">火災対策の説明図</p>		<p style="text-align: right;">単位：mm</p>	
		<p style="text-align: center;">焙焼還元設備</p>	<p style="text-align: center;">リサイクル粉受けホッパ(1) (2)</p>
名	称	図	番
		図イ設-35 (5/5)	工場棟 転換工場

- *3：容積 1.1L以上
- *4：火災源より高い位置にウランを
取り扱うフードボックスはない
- ：潤滑油を有する部位

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{92}	ポリューマ	2

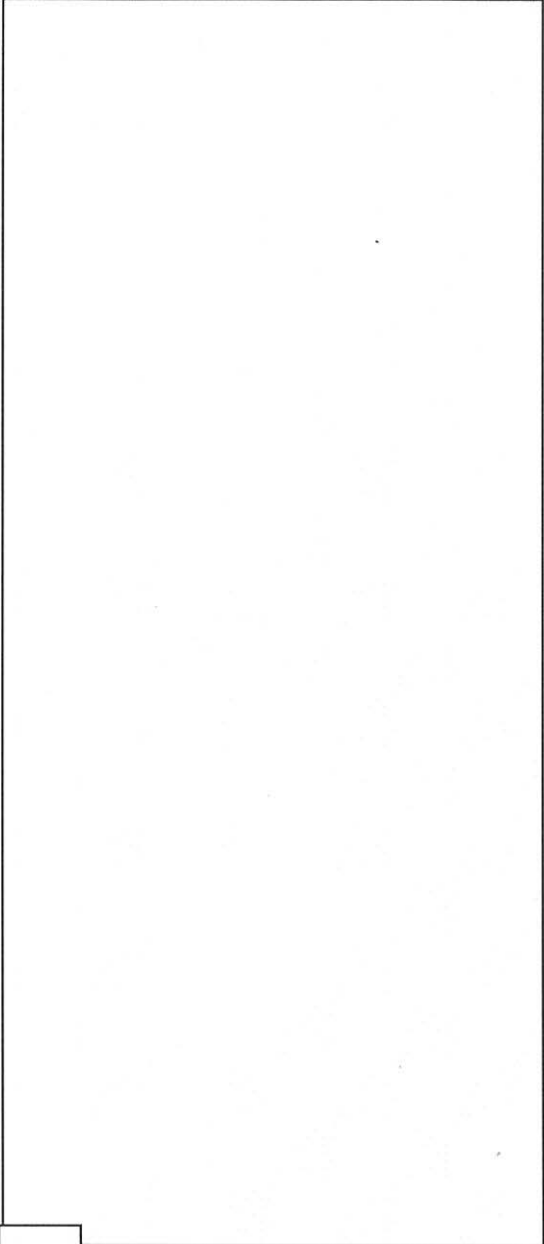
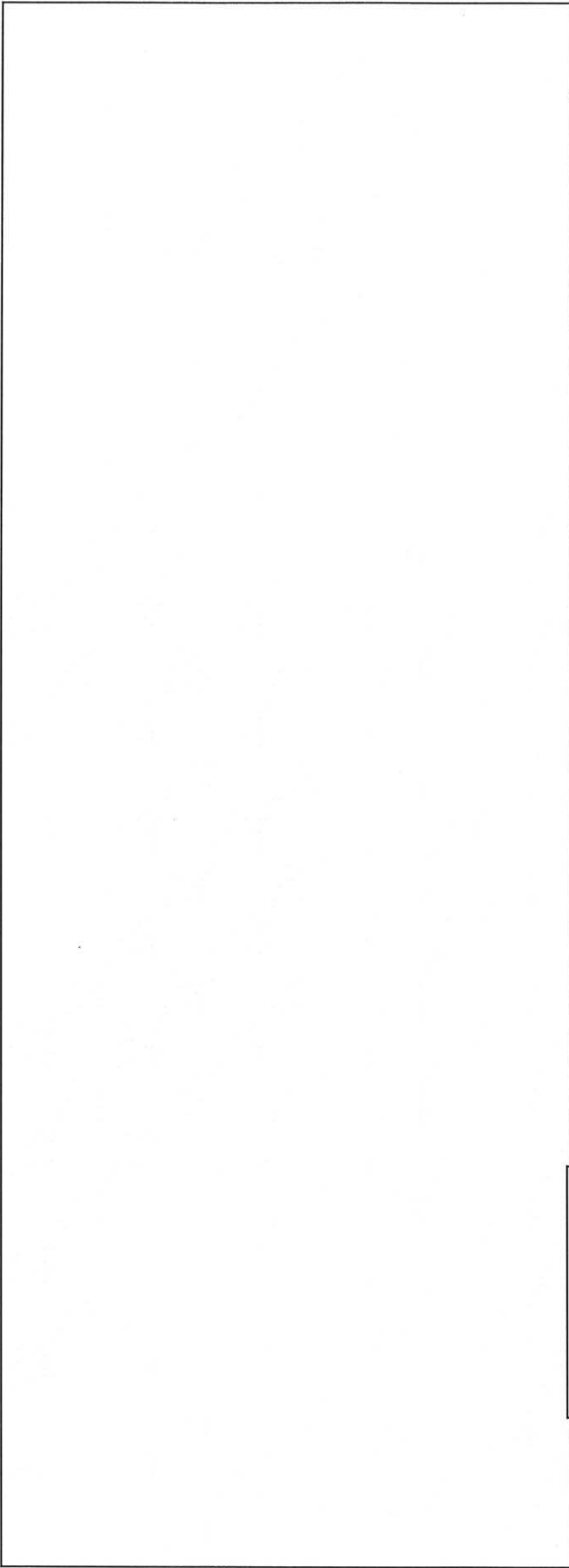
内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
*2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 : ウランが滞留する部分
 : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名	焙焼還元設備	
称	ポリューマ (1) (2)	
図	図イ設-36 (1/3)	工場棟
番		転換工場

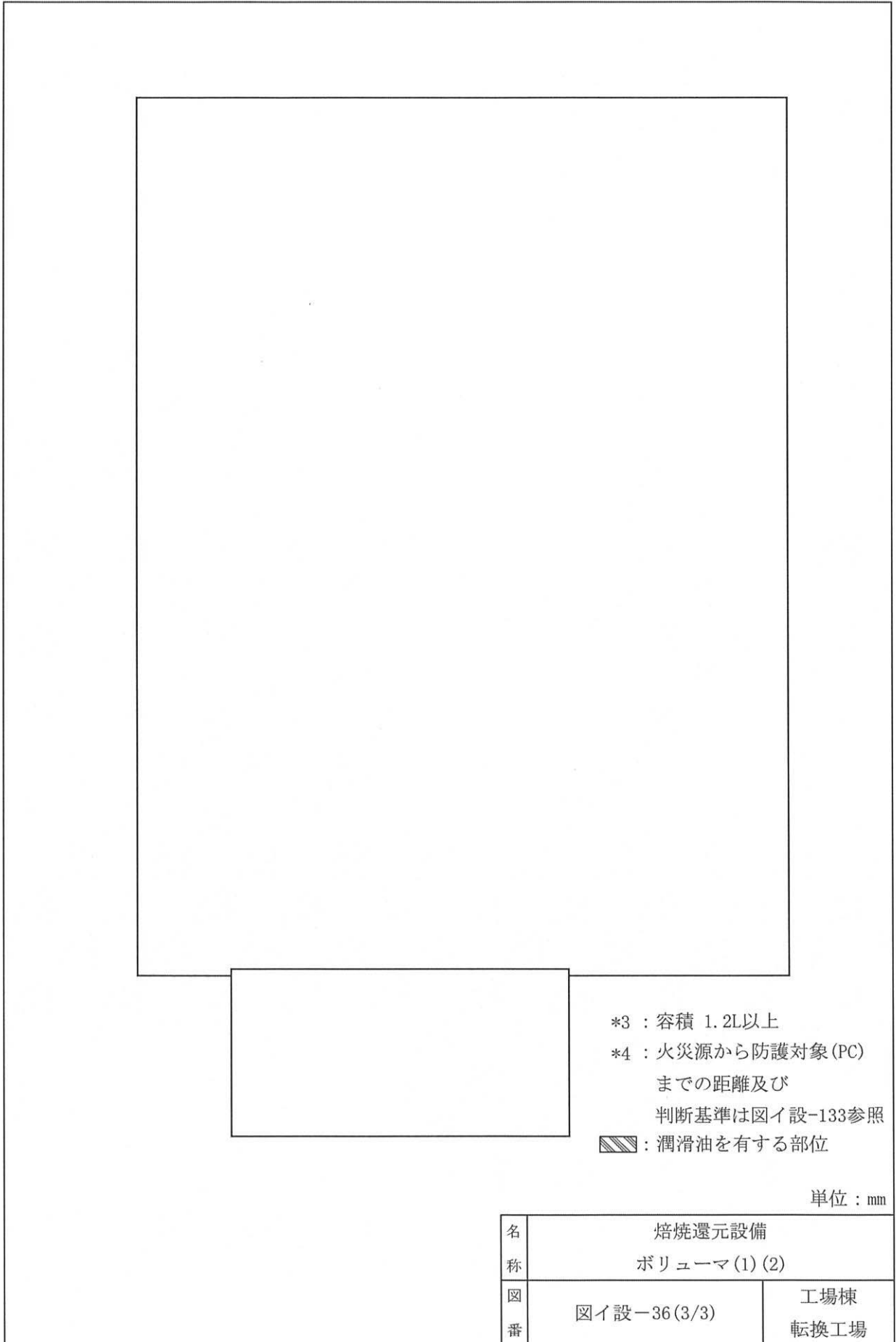
□内は、耐震計算書の部位名称を示す




- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
-  : ウランが滞留する部分
-  : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	焙焼還元設備 ボリューマ(1)(2)	
	図番 図イ設-36(2/3)	工場棟 転換工場



- *3 : 容積 1.2L以上
- *4 : 火災源から防護対象(PC)までの距離及び判断基準は図イ設-133参照
-  : 潤滑油を有する部位

単位 : mm

名称	焙焼還元設備 ポリユーマ(1)(2)	
	図番	図イ設-36(3/3) 工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{93}	スクリーンフイーダ	2
{94}	ロータリーキルン	2
{96}	フードボックス(ロータリーキルン)	4
{99}	爆発圧力逃し機構	2
{100}	ロータリーキルン温度低インタローロック	-
{101}	ロータリーキルン炉内圧力低インタローロック	-
{102}	燃焼チャイパン失火インタローロック	-
{103}	ロータリーキルン過加熱防止インタローロック	-
{104}	水素漏えい検知インタローロック	-
{105}	地震インタローロック	-

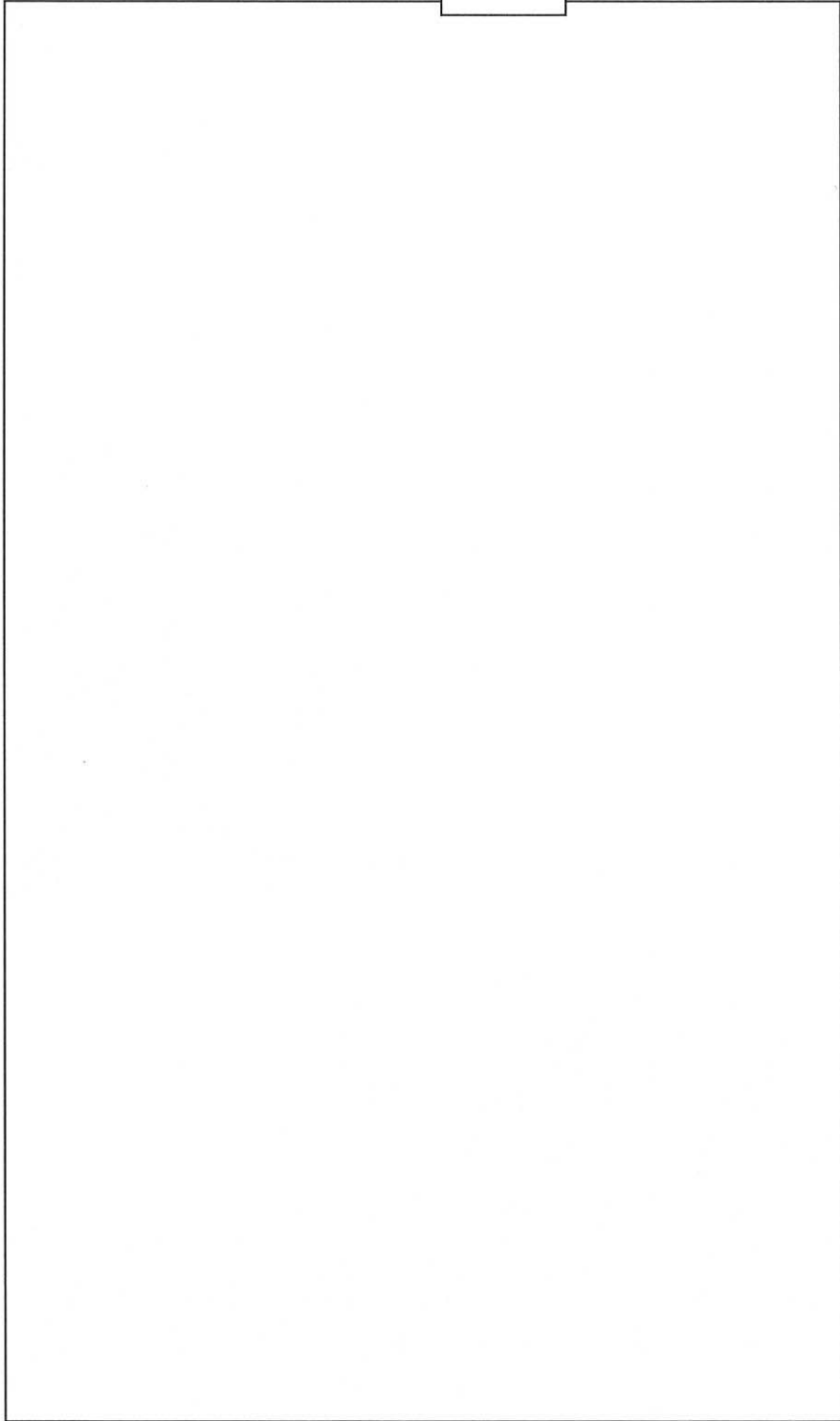
- *1: 接地による水素爆発の防止
- *2: 溢水水位 (床面より160mm)
- *3: 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-11参照)
- *4: インタローロックの基数についてはインタローロック系統図 (図イ制-22、23、25、26、48) 参照
- *5: 温度計 (熱電対)
- *6: 圧力計 (隔膜式)
- *7: 水素漏えい検知器 (拡散式)
- *8: 水素漏えい検知器 (吸引式)

- : ウランが滞留する部分
- ▨: 追加部材 (図イ設-37(3/16)参照)
- ▩: 部材変更
- ←: 申請機器の配管系統
- · - · -: 次回以降申請の配管系統































□内は、耐震計算書の部位名称を示す
単位: mm

名称	工場棟
焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)	工場棟
図イ設-37(1/16)	転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

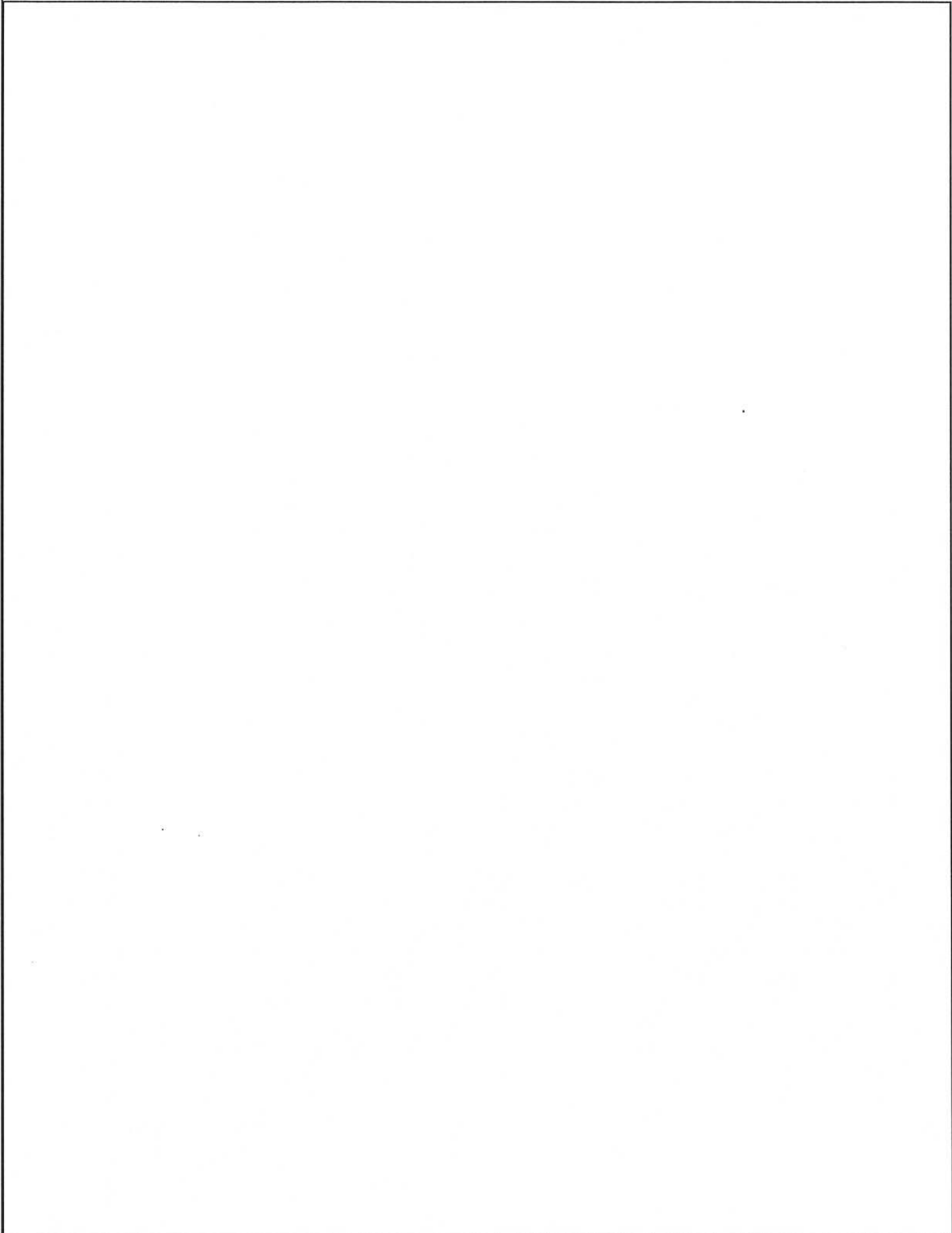


単位：mm

	脚部追加			:		:		:	
	脚部追加			:		:		:	
	追加ブレス			:		:		:	
	追加ベースプレート			:		:		:	
	追加ベースプレート			:		:		:	

名称	焙焼還元設備	
図番	ロータリーキルン(1)(2)	工場棟 転換工場
	図イ設-37(3/16)	

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

単位 : mm

*3 : 気体廃棄設備 (1) としての申請範囲
(図ト系1-11参照)

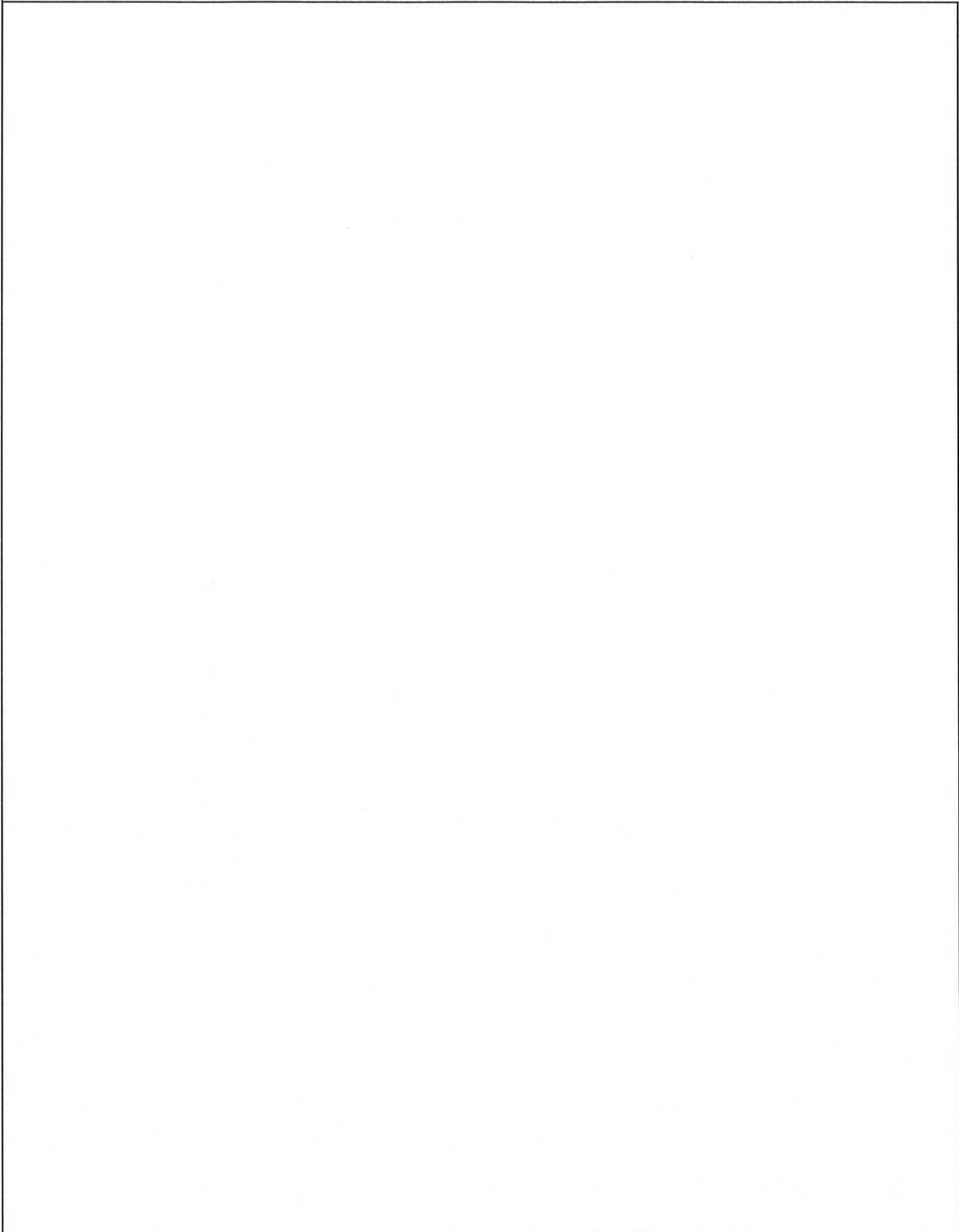
*10 : 開口部風速 0.5m/秒以上

▨ : 機器を囲うフードボックス (PC)

▨ : 機器を囲うフードボックス (□)

名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)	
図番	図イ設-37(4/16)	工場棟 転換工場

☐ 内は、耐震計算書の部位名称を示す



*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

単位 : mm

*3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-11参照)

*10 : 開口部風速 0.5m/秒以上

▨ : 機器を囲うフードボックス(PC)

▨ : 機器を囲うフードボックス (☐)

名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)	
	図番	工場棟 転換工場

図イ設-37(5/16)

工場棟
転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

*3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲

(図ト系1-11参照)

*10 : 開口部風速 0.5m/秒以上

□ : フードボックス取替

□ : フードボックス取替

□ : フードボックス取替

□ : フードボックス取替

□ : 追加ベースプレート (□mm)

□ : 機器を囲うフードボックス(PC)



単位 : mm

名	焙焼還元設備	
称	ロータリーキルン(1)(2)	
図	図イ設-37(6/16)	工場棟
番		転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)
図番	図イ設-37(7/16) 工場棟 転換工場

単位：mm

<div style="border: 1px solid black; height: 100%; width: 100%;"></div>		単位：mm	
		<u>火災対策の説明図</u>	

*11：容積 2L以上

*12：火災源から防護対象 (PC) までの

距離及び判定基準は図イ設-133参照

：潤滑油を有する部位

名

称

焙焼還元設備

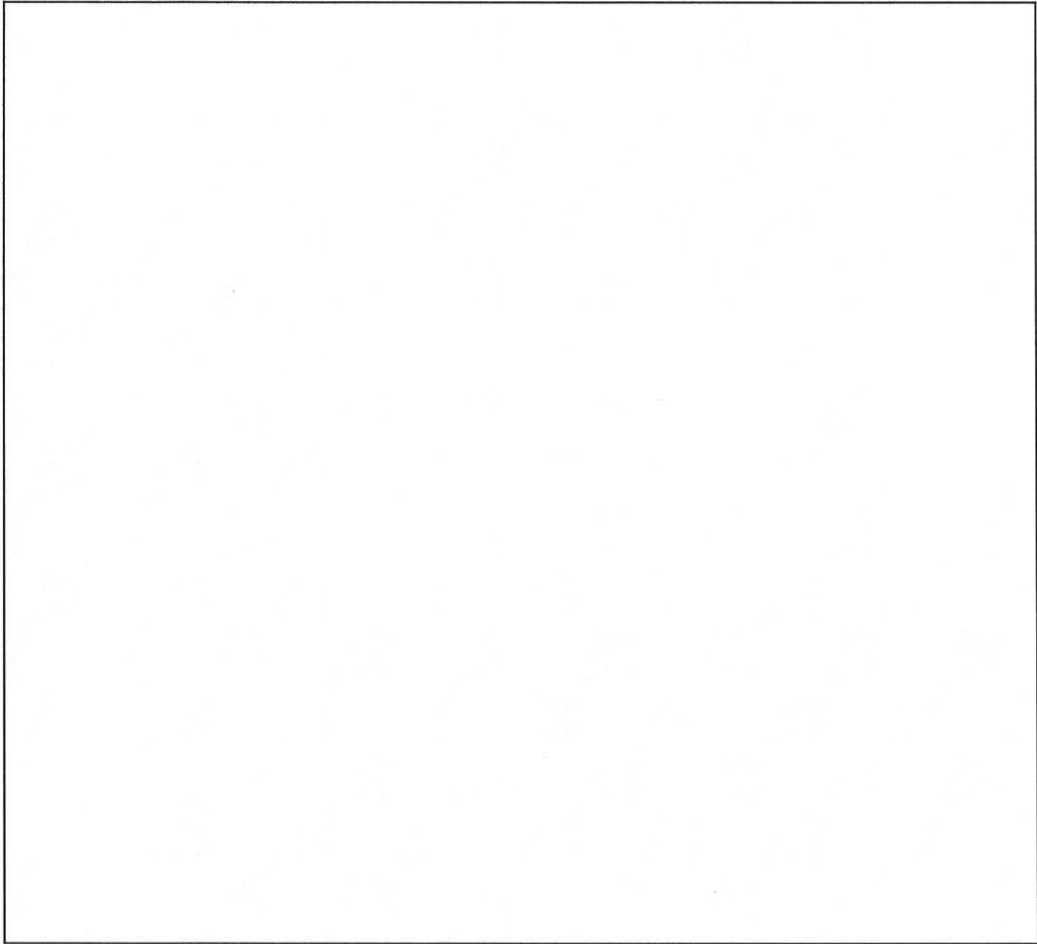
ロータリーキルン(1) (2)

図

番

図イ設-37 (8/16)

工場棟
転換工場



*11 : 容積 2L以上

*13 : 火災源から防護対象 までの

距離及び判定基準は図イ設-133参照

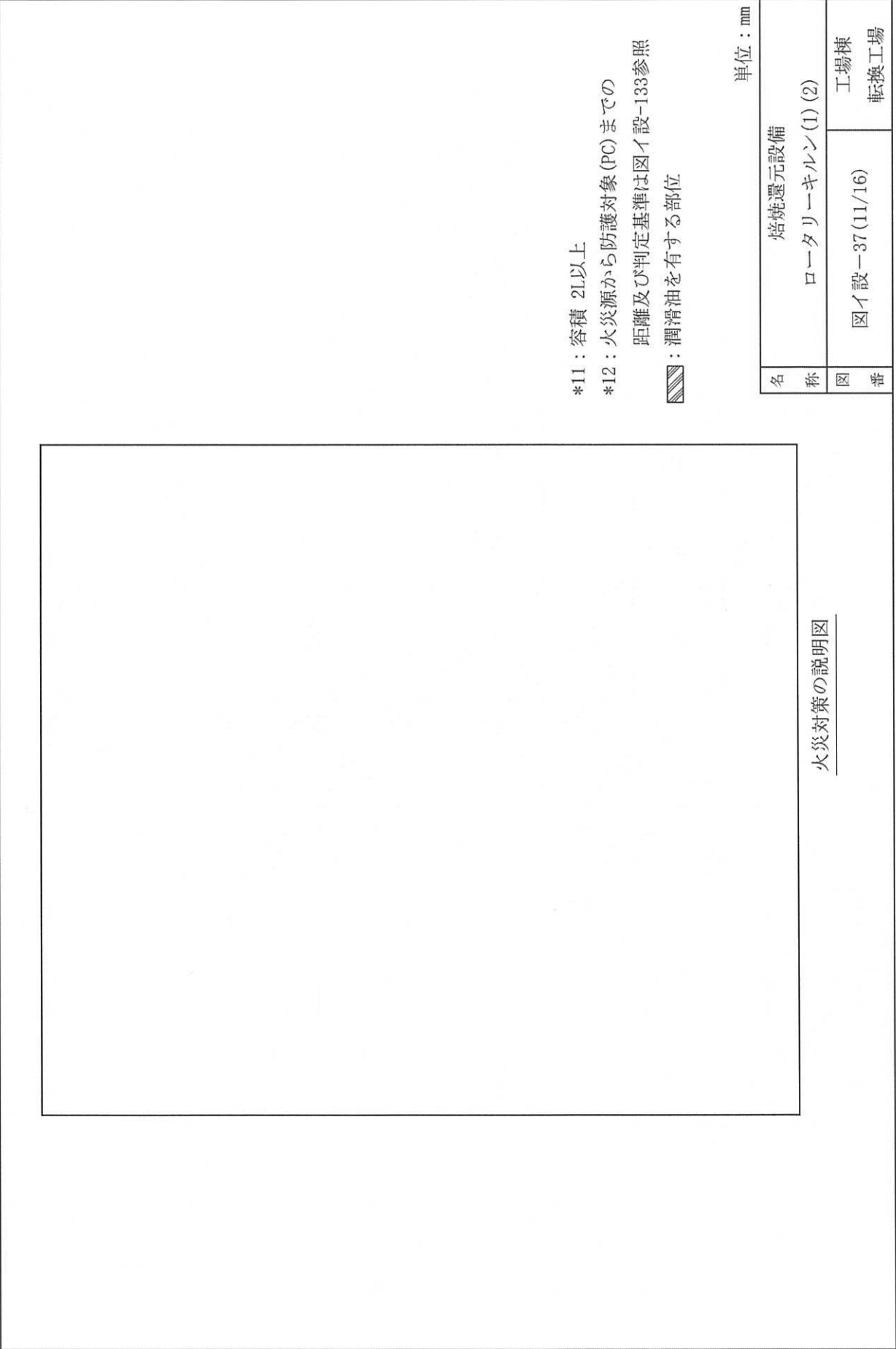
 : 潤滑油を有する部位


単位 : mm

火災対策の説明図

名称	焙焼還元設備	
図番	ロータリーキルン(1)(2)	工場棟
	図イ設-37(9/16)	転換工場

<div style="border: 1px solid black; height: 800px; width: 100%;"></div>		単位：mm	
		焙焼還元設備 ロータリキーレン(1)(2)	
<div style="border: 1px solid black; height: 600px; width: 100%;"></div>		名称	工場棟
		図番	図イ設-37(10/16) 転換工場
*11：容積 2L以上 *12：火災源から防護対象(PC)までの 距離及び判定基準は図イ設-133参照 ：潤滑油を有する部位		<u>火災対策の説明図</u>	



- *11：容積 2L以上
- *12：火災源から防護対象(PC)までの距離及び判定基準は図イ設-133参照
- ：潤滑油を有する部位

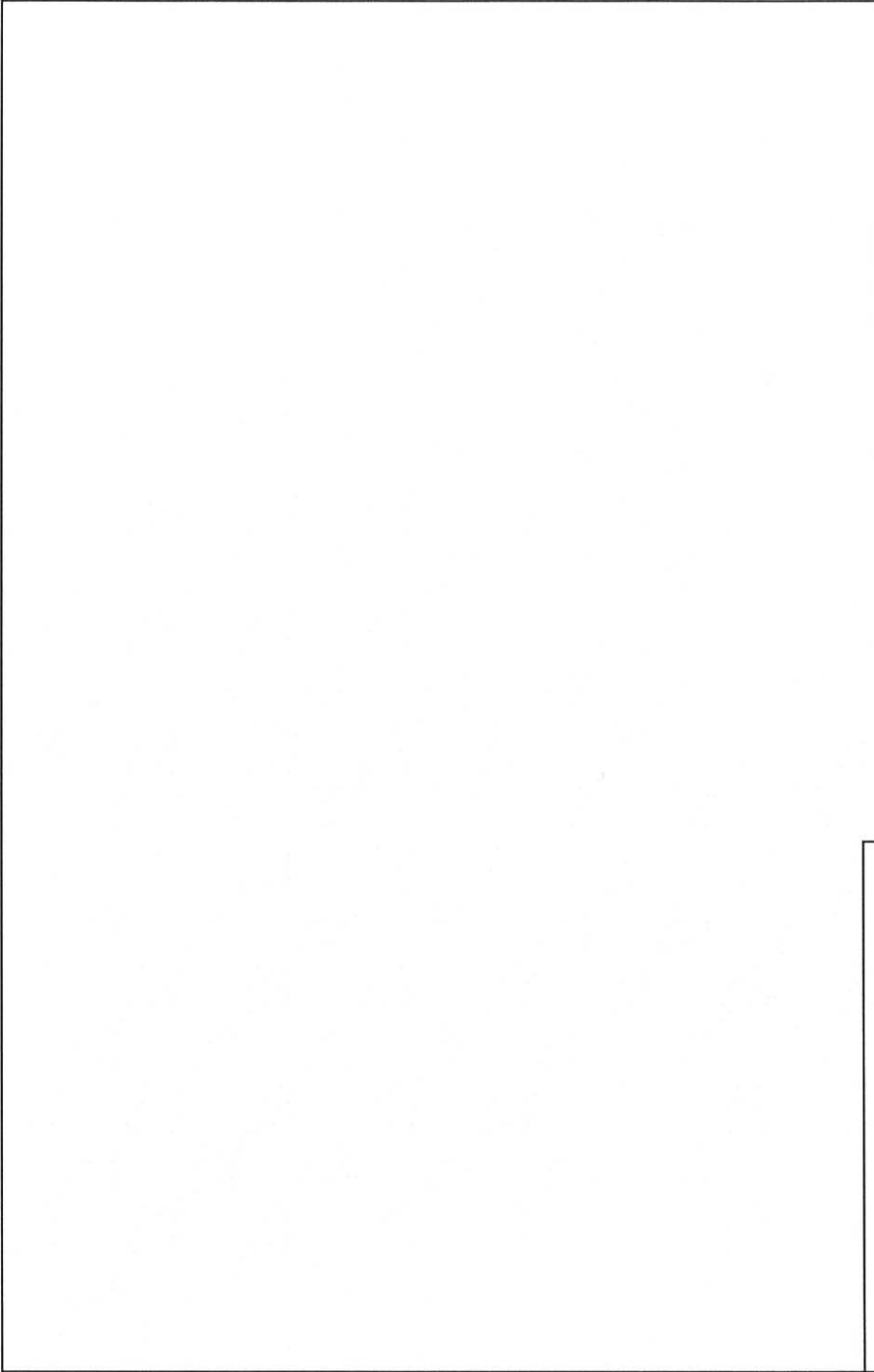
単位：mm

火災対策の説明図

名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)	
図番	図イ設-37(11/16)	工場棟 転換工場

<div style="border: 1px solid black; height: 450px; width: 100%;"></div>		<p>*14: 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-9参照)</p> <p>*15: 電流計</p> <p>←: 申請機器の配管系統</p>	
		<p>単位: mm</p>	
名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)		
図番	図イ設-37(12/16)	工場棟 転換工場	

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

名称	焙焼還元設備	
図番	ロータリーキルン(1)(2)	工場棟
	図イ設-37(13/16)	転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

--	--

単位：mm

名称	焙焼還元設備	
	ロータリーキルン(1)(2)	
図番	図イ設-37(14/16)	工場棟 転換工場

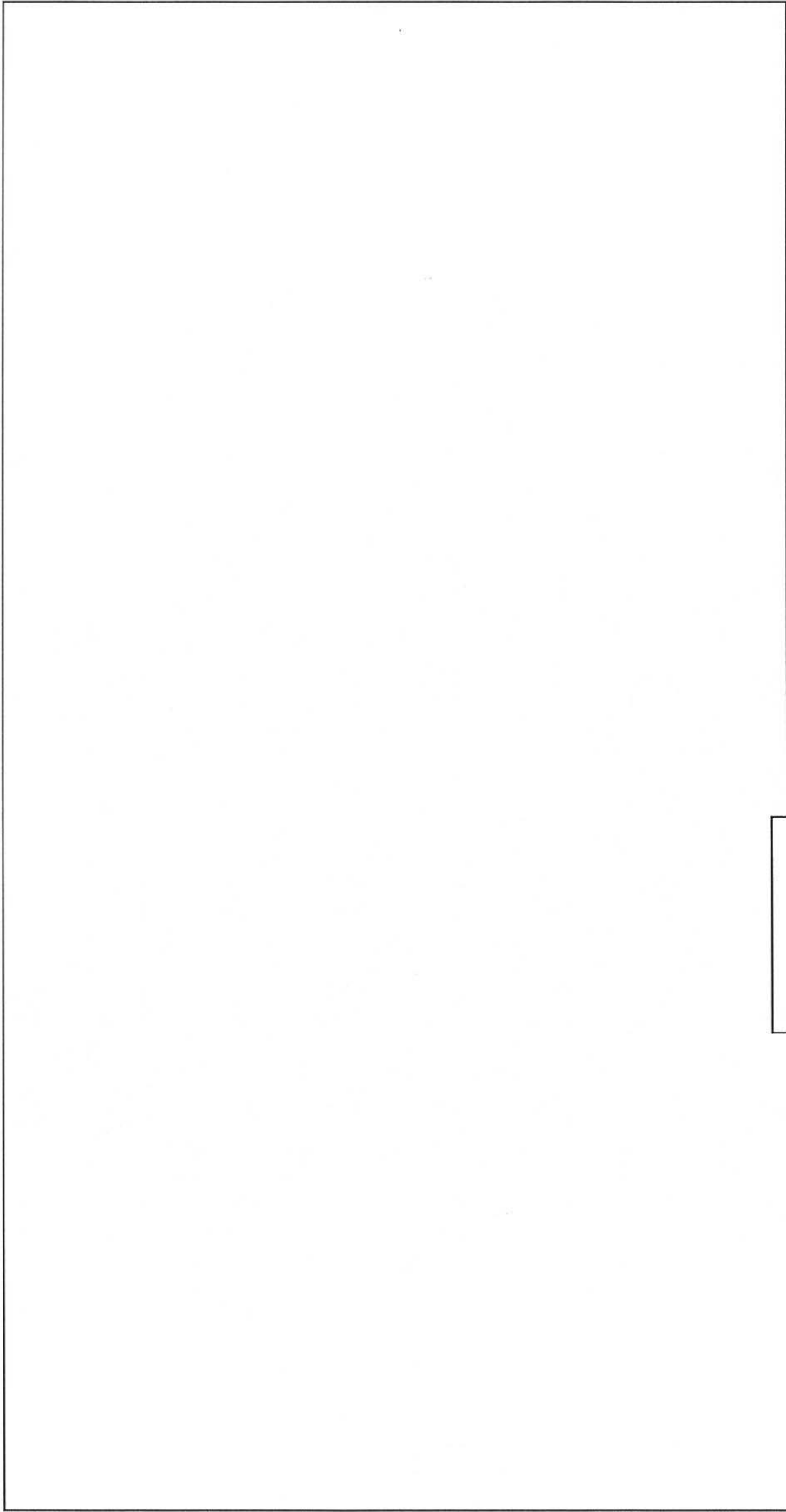
□内は、耐震計算書の部位名称を示す

--

単位：mm

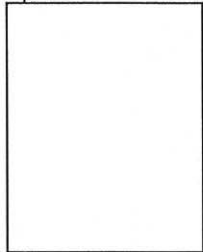
名	焙焼還元設備	
称	ロータリーキルン(1)(2)	
図	図イ設-37(15/16)	工場棟
番		転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



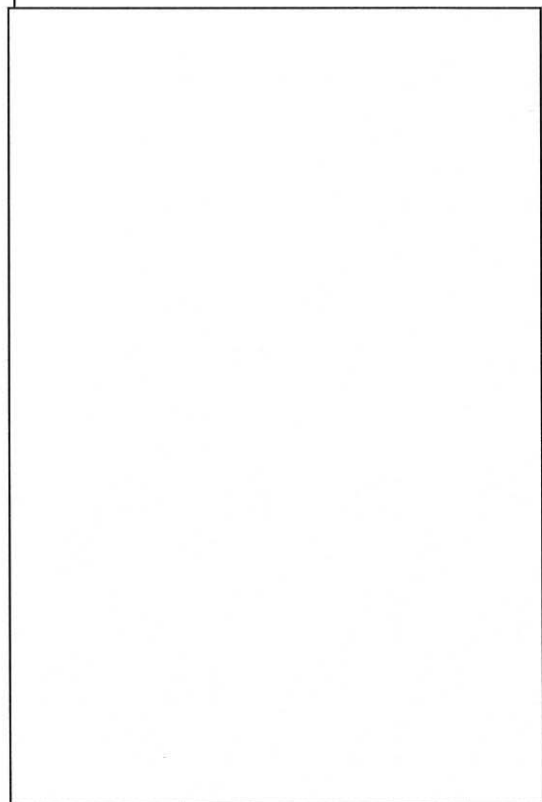
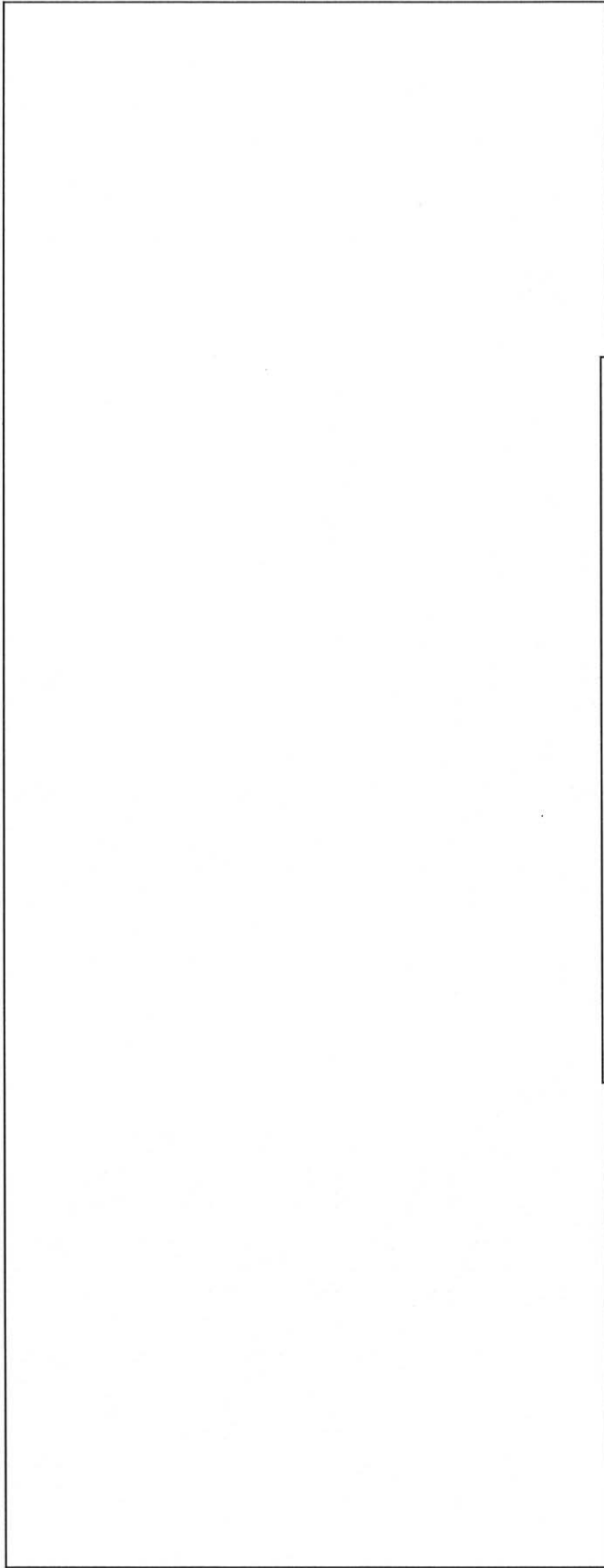
単位：mm


名称	焙焼還元設備 ロータリーキルン(1)(2)	
図番	図イ設-37(16/16)	工場棟 転換工場



No.	安全機能を有する施設名称	基数
{95}	ダストチャンバ	2

内は、耐震計算書の部位名称を示す

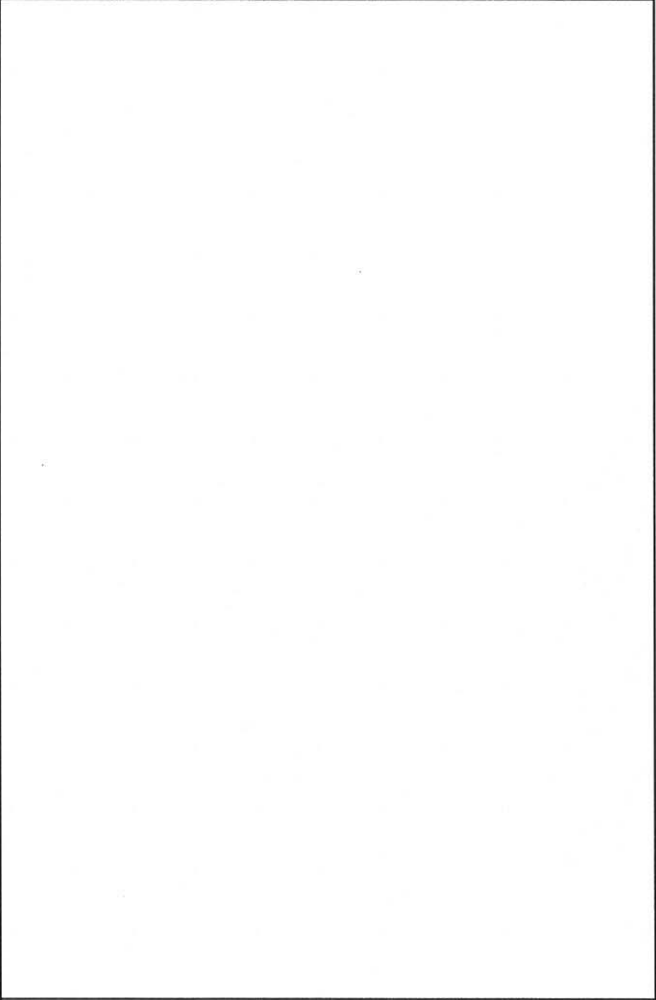
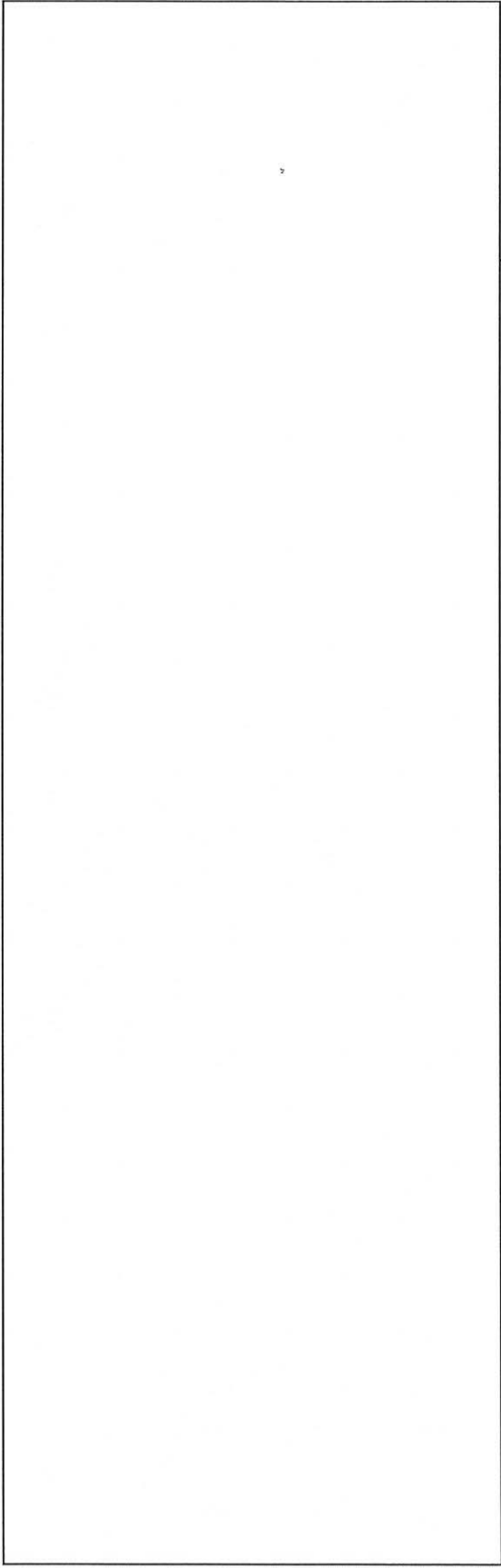


- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 排気に含まれるウランの除去
- *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-9参照)
- *5 : 電流計
-  : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名称	焙焼還元設備 ダストチャンバ(1)(2)	
図番	図イ設-38(1/2)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 排気に含まれるウランの除去
- *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-9参照)
- *5 : 電流計

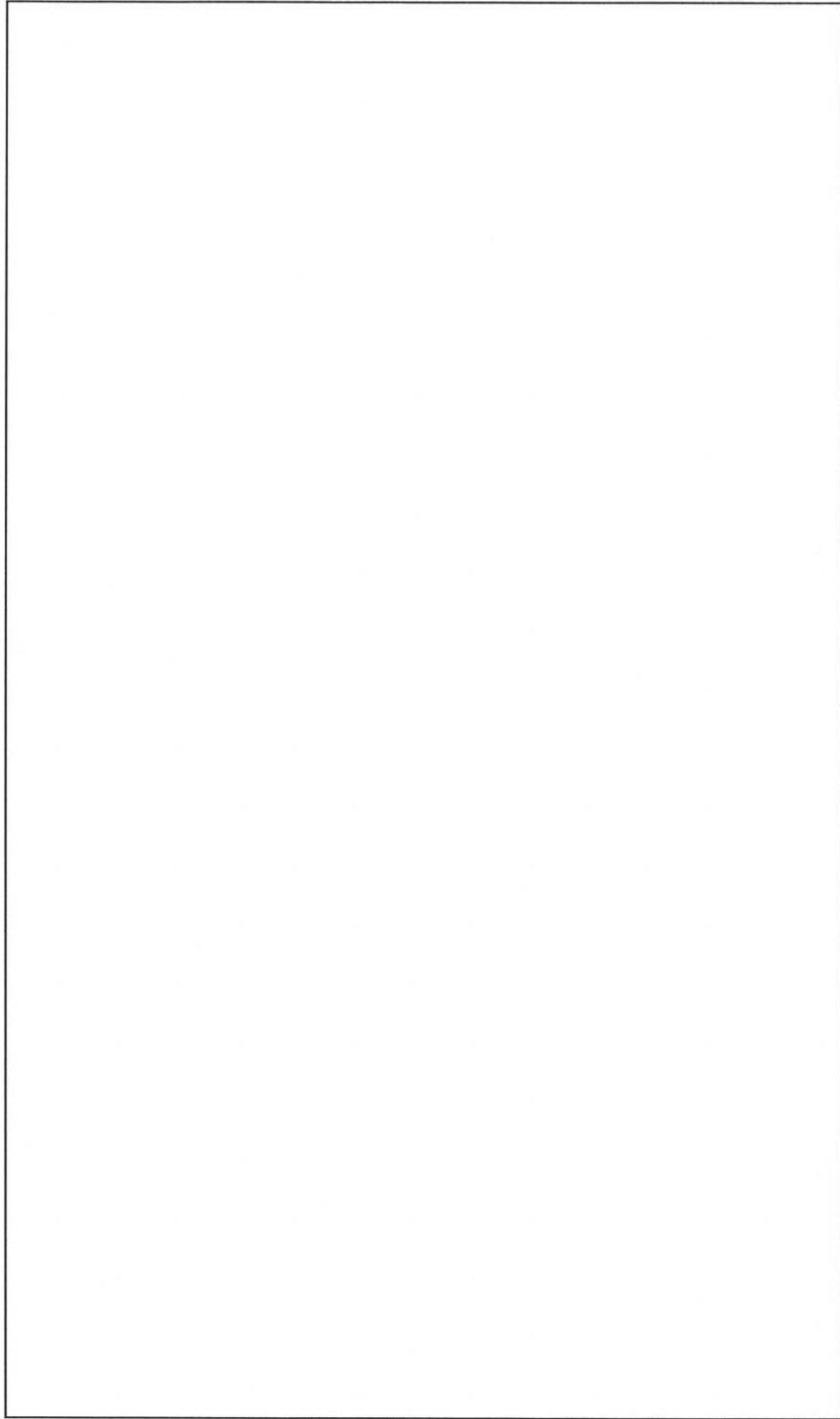
■ : ウランが滞留する部分 単位 : mm

名	焙焼還元設備	
称	ダストチャンバ(1) (2)	
図	図イ設-38(2/2)	工場棟
番		転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{97}	ガスヒータ	2
{98}	ロータリーキルンガスヒータ温度高インターロック	-

*2



- *1 : 接地による水素爆発の防止
- *2 : インターロックの基数については
インターロック系統図 (図イ制-21) 参照
- *3 : 温度計 (熱電対)
- *4 : ボルト支点間距離 (250mm以上)

単位 : mm

名称	焙焼還元設備 ガスヒータ (1) (2)	
	図イ設-39	工場棟 転換工場


No. {117}	安全機能を有する施設名称 大型混合装置	基数 1
--------------	------------------------	---------

内は、耐震計算書の部位名称を示す

単位：mm

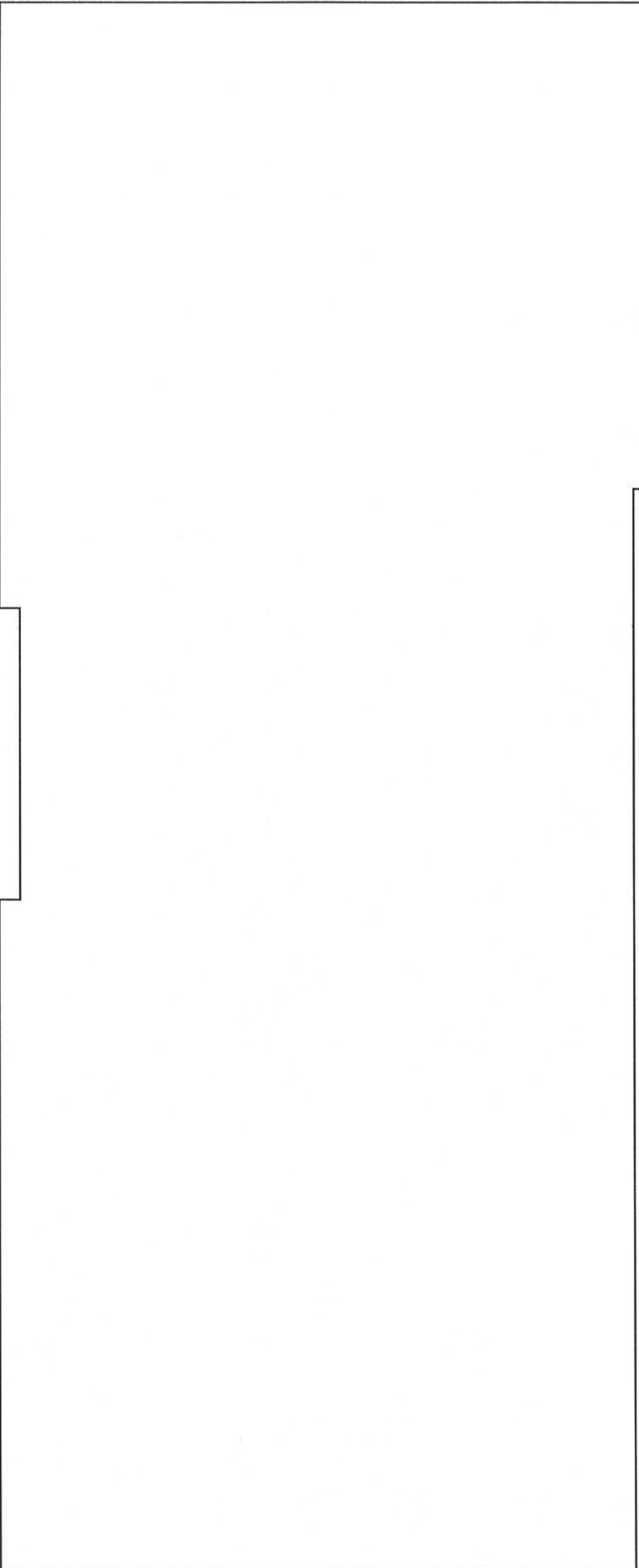
名称	混合設備 大型混合装置
図番	図イ設-40(1/4) 工場棟 転換工場

-  : 追加ベースプレート (mm:)
-  : 追加ブレス (mm:)
-  : ウランが滞留する部分

- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 落下防止 (固定ボルト：M22以上)
-  : 追加ベースプレート (mm:)

<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>		<p>*3 : 容積 60L以上 *4 : 容積 12L以上 *5 : 遮熱板から防護対象(PC)までの距離及び判定基準は図イ設-133参照 : 潤滑油を有する部位</p>		単位 : mm
		<p>名称 混合設備 大型混合装置</p>		工場棟 転換工場
<p style="text-align: center;">火災対策の説明図</p>		図番 図イ設-40(2/4)		

内は、耐震計算書の部位名称を示す



 : 新規架台(柱)  :  :
 (梁)  :  :

*1 : 溢水水位 (床面より160mm)

*6 : 開口部がない構造であり、

溢水は浸入しない

単位 : mm

名	混合設備	
称	大型混合装置	
図	図イ設-40(3/4)	工場棟
番		転換工場

□ 内は、耐震計算書の部位名称を示す

[Empty area for drawing or notes]

▨ : 新規架台(図イ設-40(3/4)参照)

*1 : 溢水水位 (床面より160mm)

単位 : mm

名称	混合設備 大型混合装置
図番	図イ設-40(4/4) 工場棟 転換工場

[Empty area for drawing or notes]

<input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す	<p>*1 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*2 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下) 金属容器 (粉末) は先行申請で申請済</p> <p>*3 : 開口部風速 0.5m/秒以上</p> <p>*4 : 形状寸法制限 (直径260mm以下)</p> <p>*5 : 気体廃棄設備 (1) としての申請範囲 (図ト系1-11参照)</p> <p>*6 : 排気に含まれるウランの除去</p> <p>*7 : オイルパン及び遮熱板設置</p>	No. {118} サンプラ {121} フードボックス (サンプラ)	安全機能を有する施設名称 サンプラ フードボックス (サンプラ)	基数 2 2
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p> <input type="checkbox"/> : ウランが滞留する部分 <input type="checkbox"/> : 機器を囲うフードボックス (<input type="checkbox"/> , PVC) <input type="checkbox"/> ← : 申請機器の配管系統 </p> </div> <div style="width: 45%; text-align: right;"> <p> <input type="checkbox"/> : 図イ設-41 (1/3) <input type="checkbox"/> : サンプラ (1) (2) </p> </div> </div>		名称 混合設備	工場棟 転換工場	図番 図イ設-41 (1/3)

*1 : 溢水水位 (床面より160mm) 内は、耐震計算書の部位名称を示す

*2 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)

金属容器(粉末)は先行申請で申請済

*3 : 開口部風速 0.5m/秒以上

*4 : 形状寸法制限 (直径260mm以下)

*6 : 排気に含まれるウランの除去

: ウランが滞留する部分

: 機器を囲うフードボックス (, PVC)

: 申請機器の配管系統

単位 : mm

名

混合設備

称

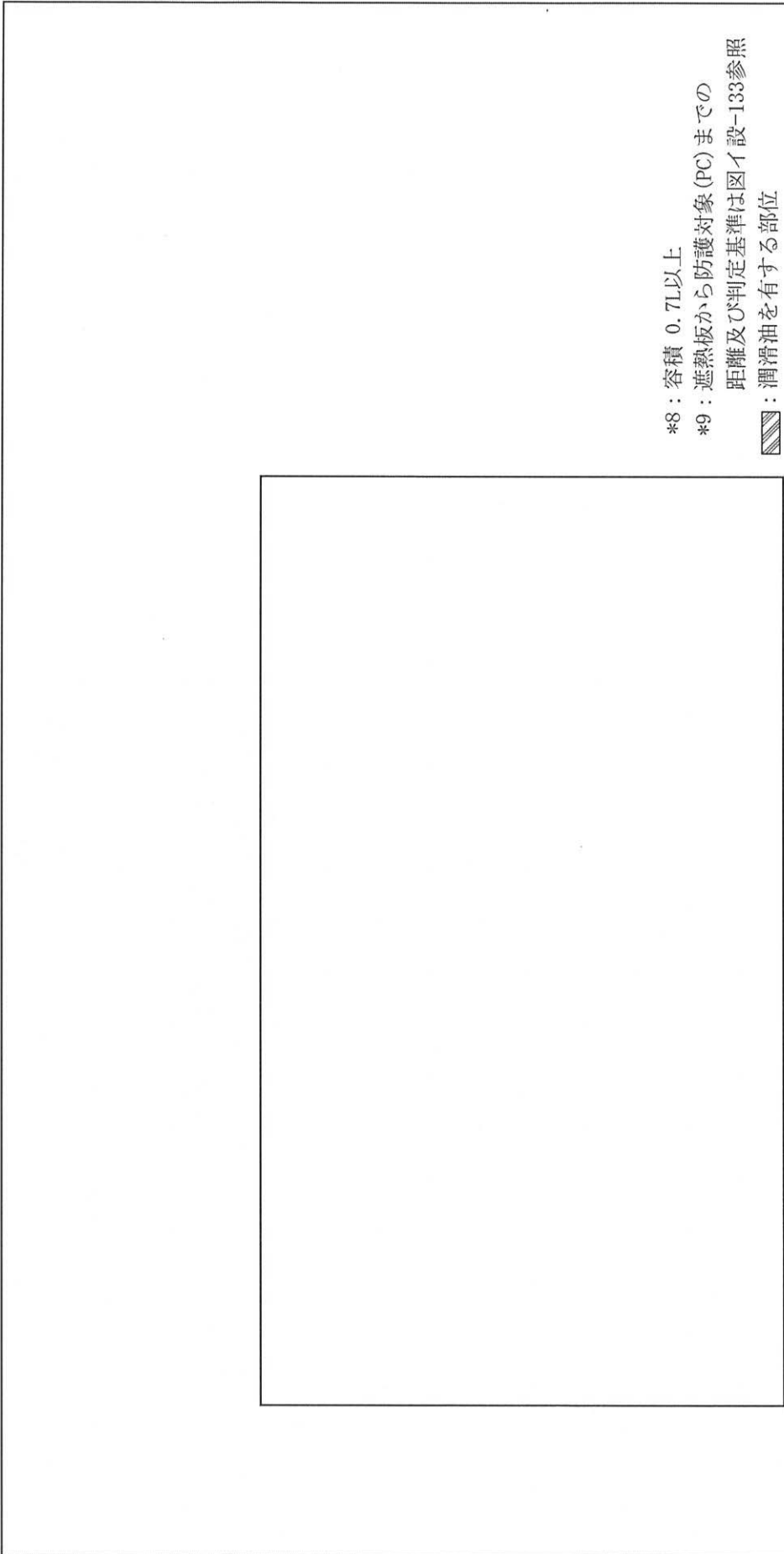
サンプラ(1)(2)

図

図イ設-41(2/3)

番


工場棟
転換工場



*8 : 容積 0.7L以上

*9 : 遮熱板から防護対象 (PC) までの

距離及び判定基準は図イ設-133参照

 : 潤滑油を有する部位

単位 : mm

火災対策の説明図

名称	混合設備 サンプラ (1) (2)	
図番	図イ設-41 (3/3)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{119}	バックアップフィルタ(サンブラ)	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す



☒ : 架台取替(柱・梁 :
 (ベースプレート mm :)

*1 : 溢水水位 (床面より160mm)

*2 : 排気に含まれるウランの除去

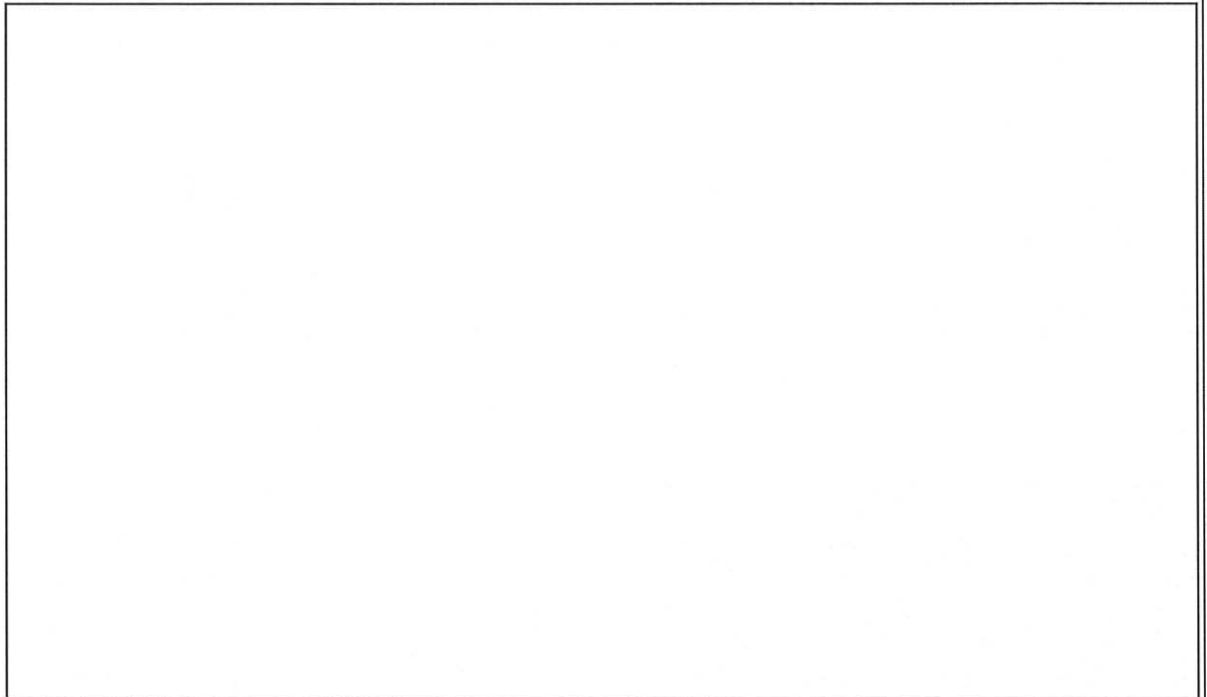
*3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
 (図ト系1-11参照)


░ : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名	混合設備	
称	バックアップフィルタ(サンブラ)	
図番	図イ設-42	工場棟 転換工場

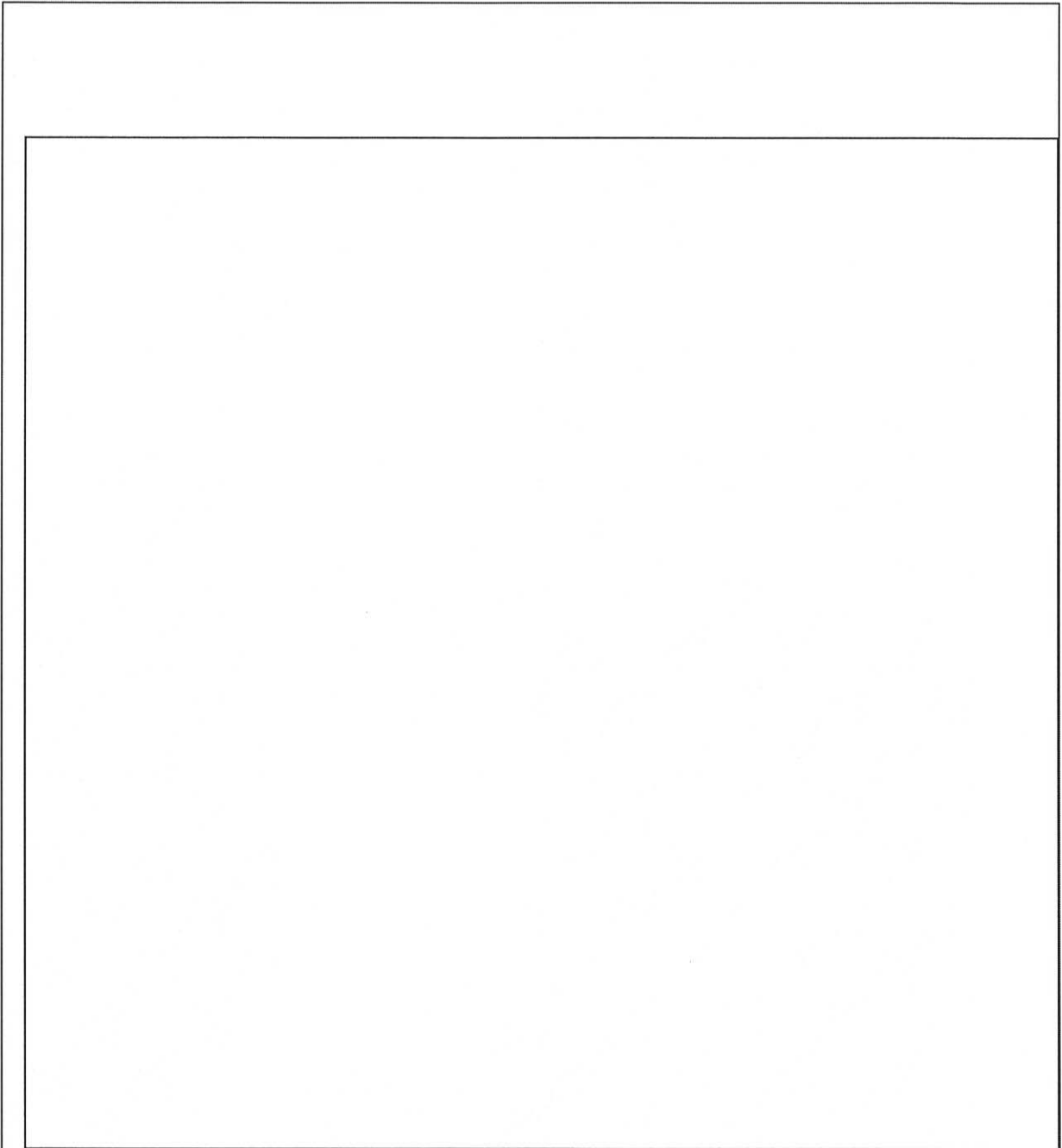
No.	安全機能を有する施設名称	基数
{120}	抜き出しボックス	2



- *1 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *2 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
-  : スライド扉(PVC)


単位 : mm

名称	混合設備	
	抜き出しボックス(1)(2)	
図番	図イ設-43(1/2)	工場棟 転換工場



*1 : 開口部風速 0.5m/秒以上

*2 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)

 : スライド扉(PVC)

単位 : mm

名称	混合設備	
	抜き出しボックス(1)(2)	
図番	図イ設-43(2/2)	工場棟 転換工場

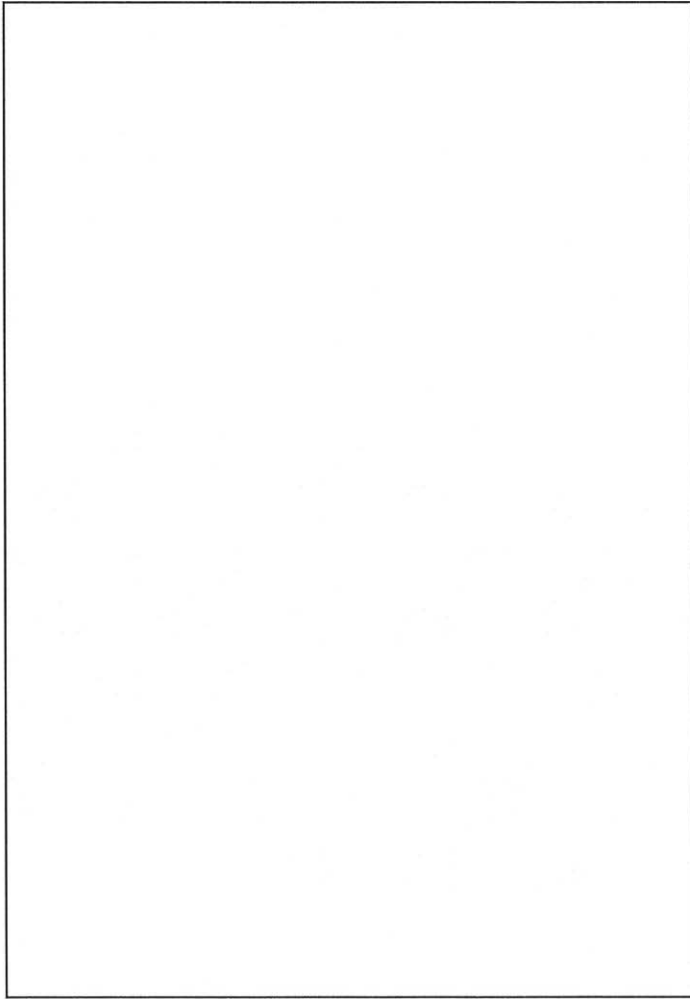
No.	安全機能を有する施設名称	基盤
{122}	回転混合機(金属容器(粉末)混合)	1
<p>内は、耐震計算書の部位名称を示す</p> <p>*1 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*2 : 容器の落下防止 (容器ホルダ上端高さ : 210mm以上、 容器高さ以下、厚さ3.5mm以上)</p> <p>*3 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下) 金属容器(粉末)は先行申請で申請済</p> <p>■ : ウランが滞留する部分</p>		
名称	混合設備 回転混合機(金属容器(粉末)混合)	
図番	図イ設-44(1/2) 工場棟 転換工場	

*4：容積 2.0L以上

*5：遮熱板から防護対象 (PC) までの

距離及び判定基準は図イ設-133参照




：潤滑油を有する部位



単位：mm

名称	混合設備	
図番	回転混合機(金属容器(粉末)混合)	工場棟
	図イ設-44(2/2)	転換工場

火災対策の説明図

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{123}	サンプリング台	1
<p>内は、耐震計算書の部位名称を示す</p>		
<p>*1: 開口部風速 0.5m/秒以上 *2: 溢水水位 (床面より160mm) *3: 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p>  : ウランを囲うフードボックス(PVC)  : 部材変更 <input type="text"/>  : ウランが滞留する部分 </p> <p>単位: mm</p>		
名称	混合設備 サンプリング台	
図番	図イ設-45	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{124}	粉砕機	1
{125}	フードボックス(粉砕機)	1
{126}	バグフィルタ	1

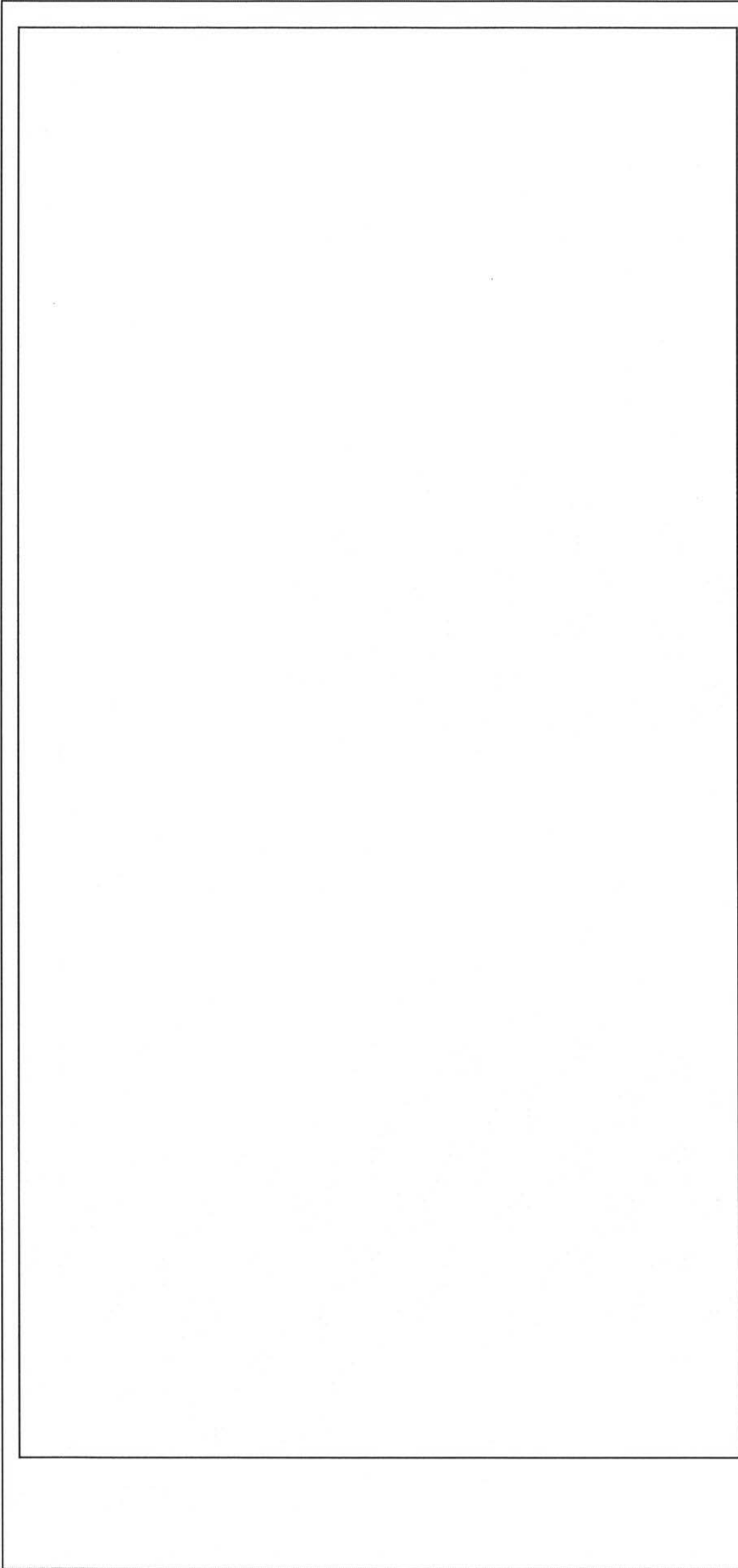
内は、耐震計算書の部位名称を示す

- *1: 溢水水位 (床面より160mm)
- *2: 被水防護カバーを設置する
- *3: 開口部風速 0.5m/秒以上
- *4: 溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する
- *5: 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)

-  : 機器を囲うフードボックス(PVC)
-  : ウランを囲うフードボックス(PVC)
-  : ウランが滞留する部分
-  : 追加部材
-  : 追加ベースプレート (mm:)
-  : 変更部材
-  : 申請機器の配管系統

単位: mm

名称	濃縮度混合設備 粉砕機	
図番	図イ設-46(1/3)	工場棟 転換工場

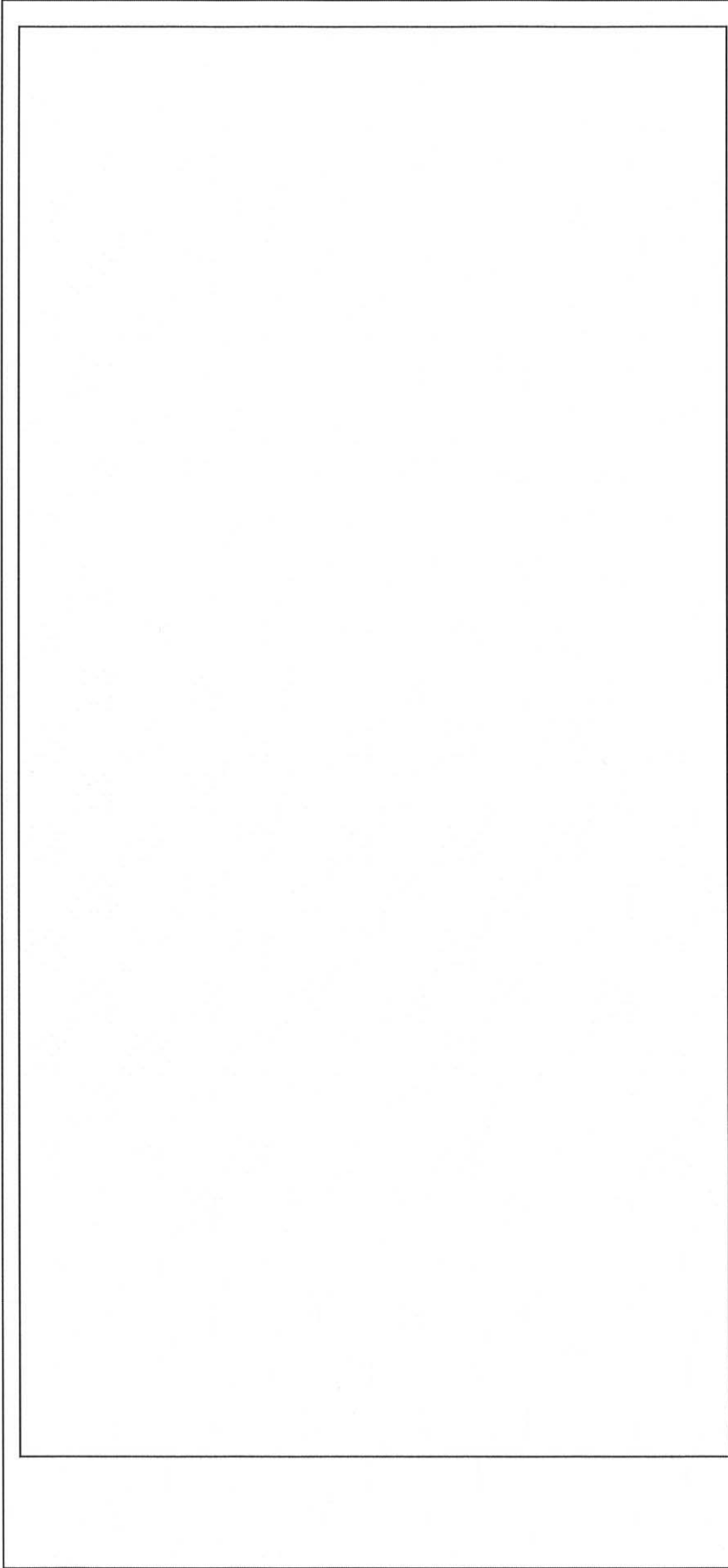


火災対策の説明図

- *6 : 容積 0.7L以上
- *7 : オイルパンから防護対象 (PVC) までの距離 733mm以上
- ▨ : 潤滑油を有する部位
- ▧ : ウランを囲うフードボックス (PVC)


単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 粉砕機	
図番	図イ設-46 (2/3)	工場棟 転換工場



火災対策の説明図

- *8 : 容積 2.35L以上
- *9 : オイルパンから防護対象 (PVC) までの距離 1312mm以上

 : 潤滑油を有する部位

 : ウランを囲うフードボックス (PVC)





単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 粉砕機
図番	図イ設-46(3/3) 工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{127}	粉末輸送装置②	1
{129}	フードボックス(粉末輸送装置②)	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す

- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *3 : オイルパン及び遮熱板設置
- *4 : 排気に含まれるウランの除去
- *5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)

-  : ウランが滞留する部分
 -  : 機器を囲うフードボックス(PVC)
 -  : 追加ベースプレート □mm :
 -  : 申請機器の配管系統
 - : 申請対象外
- 単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 粉末輸送装置②
図番	図イ設-47(1/3) 工場棟 転換工場

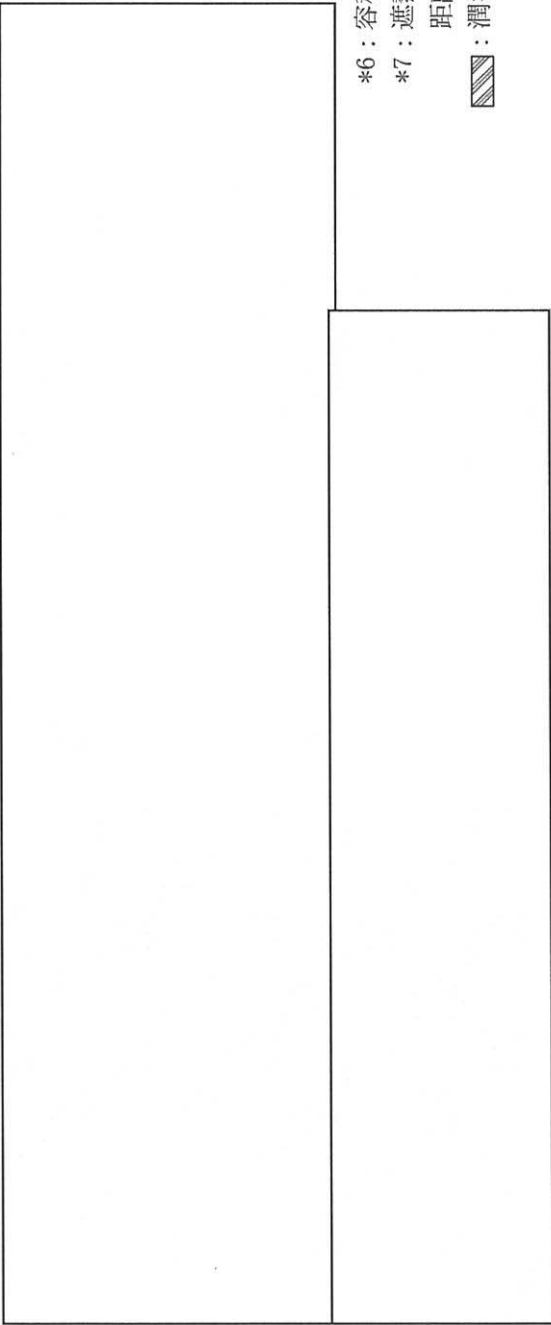
□内は、耐震計算書の部位名称を示す



▨：追加ベースプレート □mm：□

単位：mm

名称	濃縮度混合設備 粉末輸送装置②
図番	図イ設-47(2/3) 工場棟 転換工場



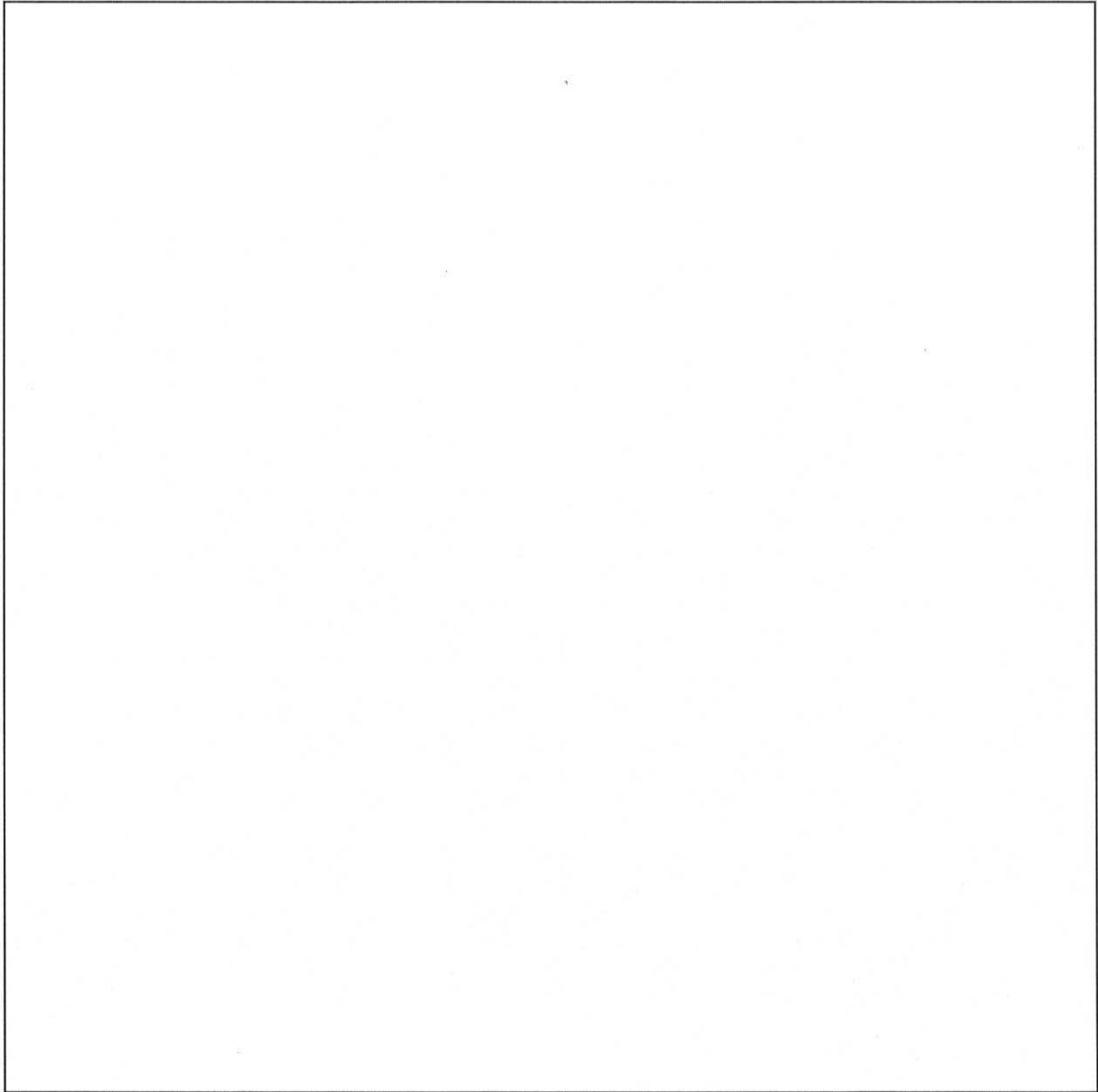
*6：容積 0.7L以上
 *7：遮熱板から防護対象 (PVC) までの
 距離及び判定基準は図イ設-133参照
 ▨：潤滑油を有する部位


単位：mm

名	濃縮度混合設備	
称	粉末輸送装置②	
図	図イ設-47(3/3)	工場棟
番		転換工場

火災対策の説明図

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{128}	バックアップフィルタ(粉末輸送装置②)	1
	内は、耐震計算書の部位名称を示す	



- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 排気に含まれるウランの除去
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
-  : ウランが滞留する部分

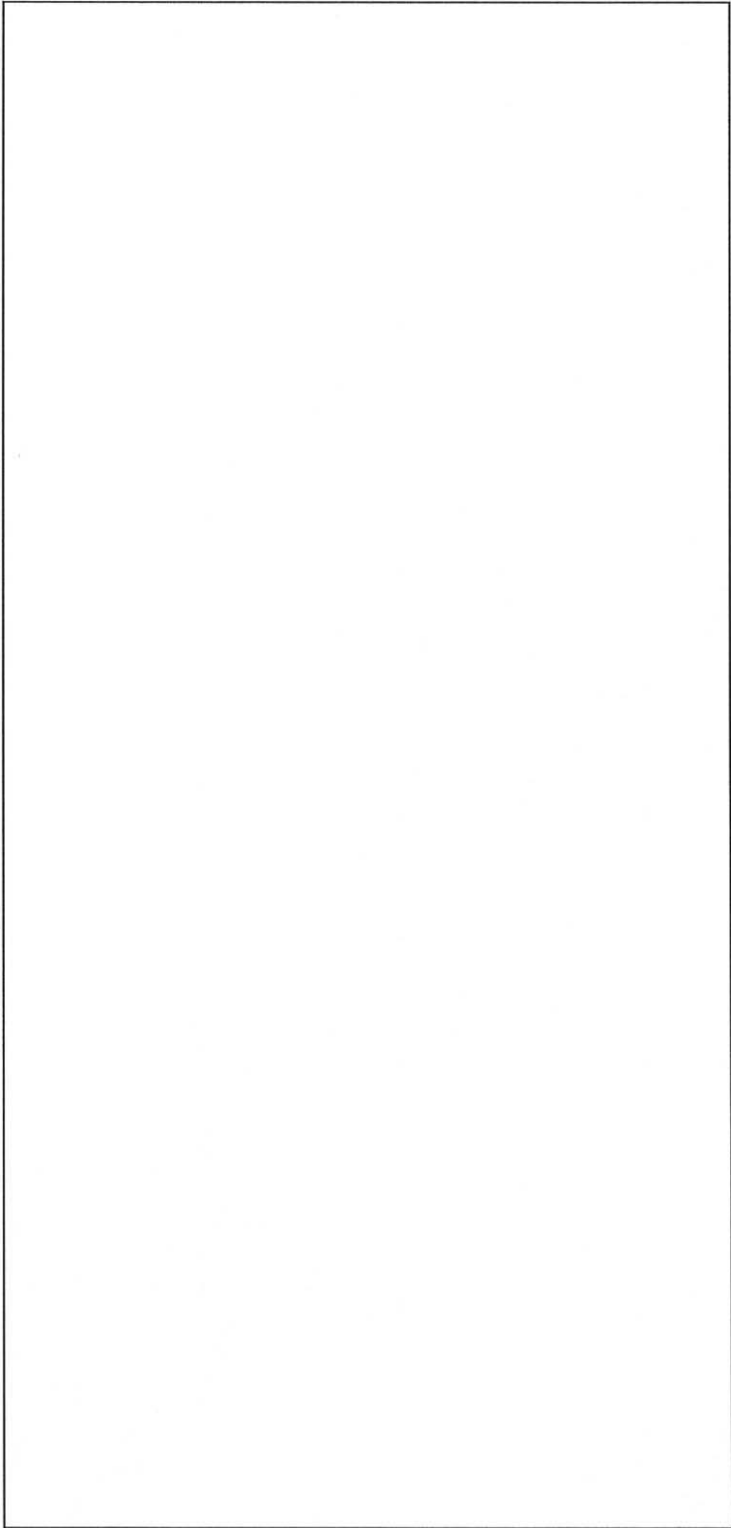
単位 : mm

名	濃縮度混合設備	
称	バックアップフィルタ(粉末輸送装置②)	
図番	図イ設-48	工場棟 転換工場

No. {130}	安全機能を有する施設名称 粉末充填ボックス	基礎 1
<input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す		
	<p>*1：溢水水位 (床面より160mm) *2：被水防護カバーを設置する *3：消火水侵入防止機構 *4：開口部風速 0.5m/秒以上 *5：溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する *6：気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照) 単位：mm</p>	
名称 濃縮度混合設備 粉末充填ボックス	追加フードボックス (<input type="text"/>) : <input type="text"/> 部材変更 (<input type="text"/>) : <input type="text"/> 追加ベースプレート (<input type="text"/> mm) : <input type="text"/> 追加固定金具 (<input type="text"/> mm) : <input type="text"/> : 申請対象外	図番 工場棟 転換工場 図イ設-49(1/2)
<input type="checkbox"/> : ウランが滞留する部分 <input type="checkbox"/> : ウランを取り扱うフードボックス(PVC) <input type="checkbox"/> : 機器を囲うフードボックス(PVC)		


<input style="width: 100%;" type="text"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す							
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 15px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></div> ：部材変更 (<input style="width: 50px;" type="text"/>) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 15px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(-45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></div> ：追加ベースプレート (<input style="width: 20px;" type="text"/> mm) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 15px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(-135deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></div> ：追加固定金具 (<input style="width: 20px;" type="text"/> mm) </div> </div>	<div style="text-align: right;"> 単位：mm </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 濃縮度混合設備 粉末充填ボックス </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 工場棟 転換工場 </td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 名称 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 図番 </td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 図-I設-49(2/2) </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 工場棟 転換工場 </td> </tr> </table>	濃縮度混合設備 粉末充填ボックス	工場棟 転換工場	名称	図番	図-I設-49(2/2)	工場棟 転換工場
濃縮度混合設備 粉末充填ボックス	工場棟 転換工場						
名称	図番						
図-I設-49(2/2)	工場棟 転換工場						

<input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す	No. {131}	安全機能を有する施設名称 粉末抜出しボックス	基敬 1
	<div style="border: 1px solid black; height: 500px; width: 100%;"></div>		
		<p>*1：溢水水位 (床面より160mm) *2：被水防護カバーを設置する *3：開口部風速 0.5m/秒以上 *4：溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する *5：気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p> <input type="checkbox"/>：機器を囲うフードボックス(PVC) <input type="checkbox"/>：ウランが滞留する部分 ：申請機器の配管系統 </p> <p style="text-align: right;">単位：mm</p>	
名称	濃縮度混合設備 粉末抜出しボックス		
図番	図イ設-50(1/2)		工場棟 転換工場



*6：容積 1L以上


*7：火災源から防護対象(PC)までの距離
及び判定基準は図イ設-133参照

：潤滑油を有する部位

単位：mm

火災対策の説明図

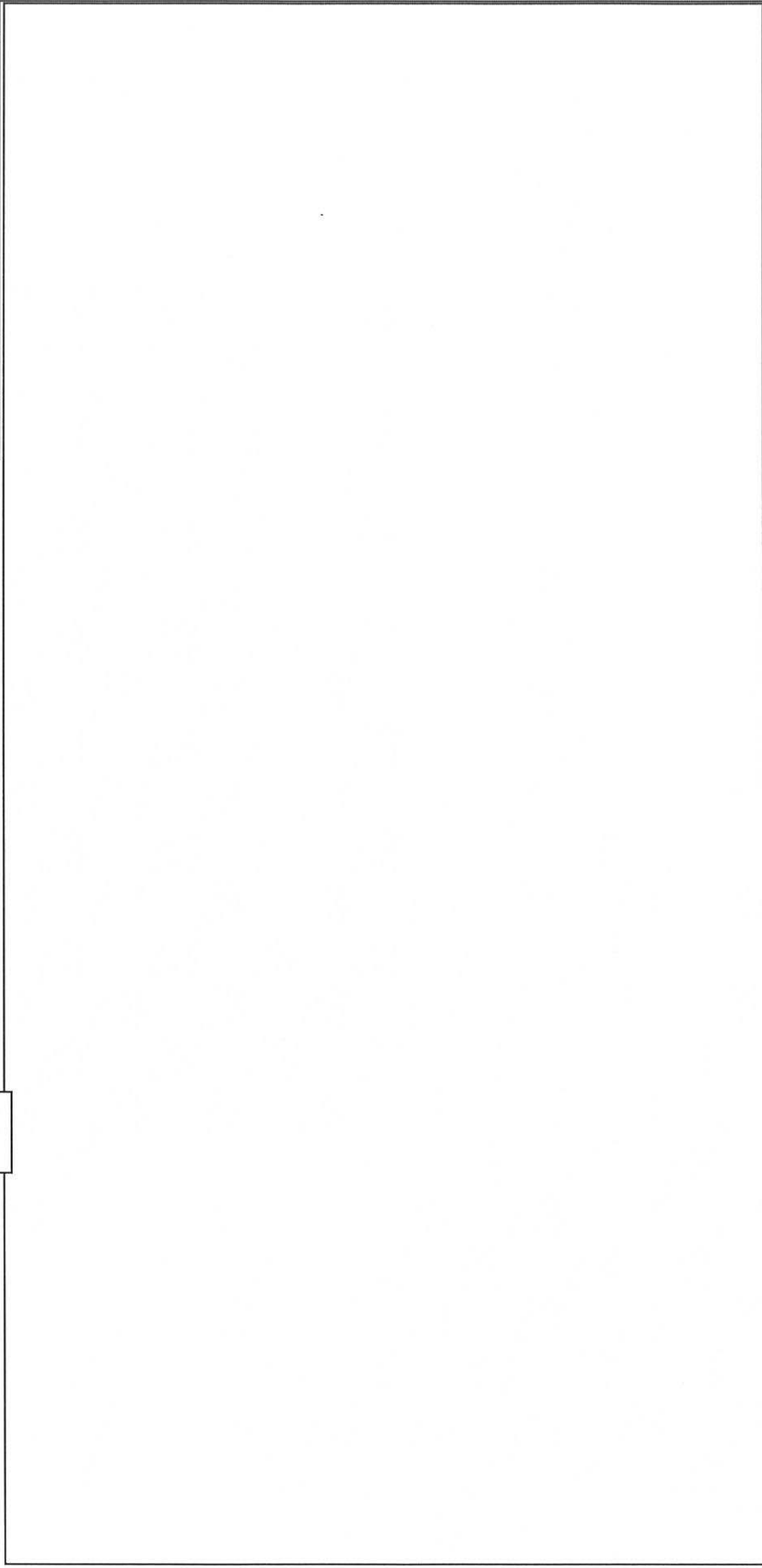
名 称	濃縮度混合設備 粉末抜きしボックス
図 番	図イ設-50(2/2) 工場棟 転換工場

No. [132]	安全機能を有する施設名称 濃縮度混合工程用クレーン	基数 1
<p>□内は、耐震計算書の部位名称を示す</p>		
		<p>*1：溢水水位（床面より160mm） *2：停電時保持機能 *3：落下防止 （ラッチロック式フック（荷重 2t以下）） ：ウランが滞留する部分</p> <p>単位：mm</p>
名称	濃縮度混合設備	
図番	濃縮度混合工程用クレーン 図イ設-51 工場棟 転換工場	

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{133}	粉末輸送装置①ホッパ部①	1
{134}	フードボックス(混合装置)	1

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

□



←：申請機器の配管系統

▨：追加ブレス □：□

▤：ウランが滞留する部分

▧：機器を囲うフードボックス(PC)

*1：溢水水位 (床面より160mm)

*2：形状寸法制限 (直径260mm以下)

*3：開口部風速 0.5m/秒以上

*4：溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する

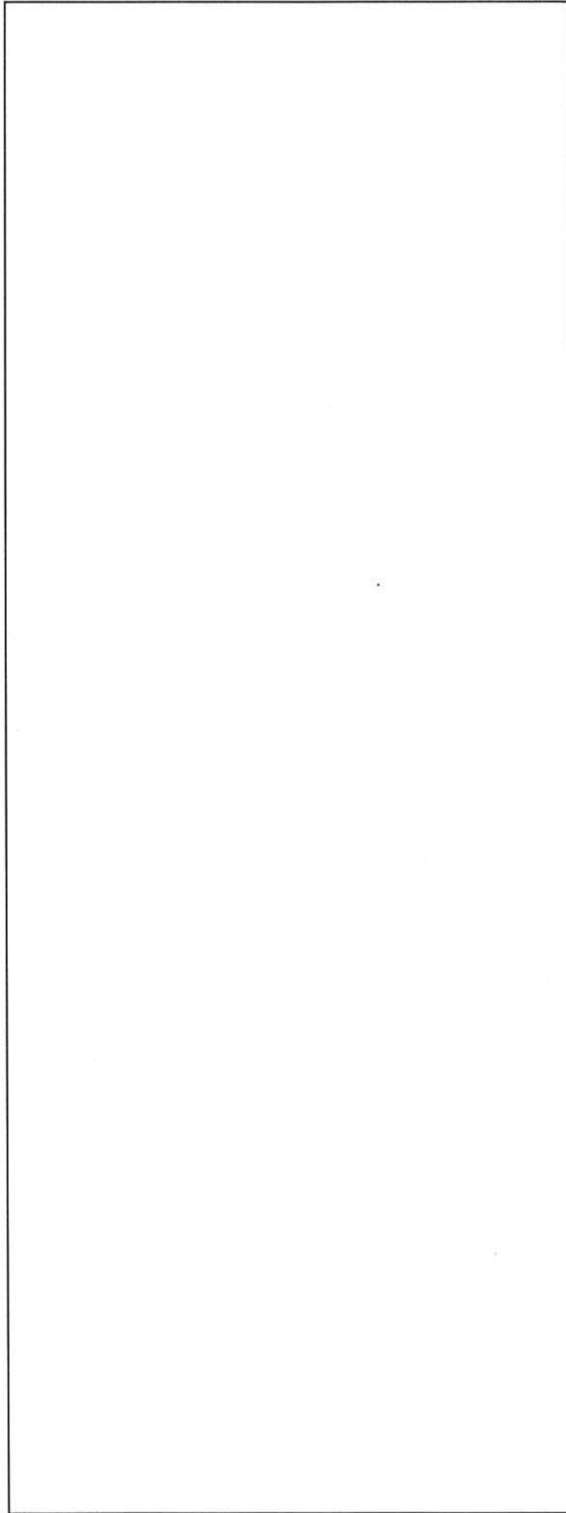
*5：気体廃棄設備(1)としての申請範囲

(図ト系1-10参照)

単位：mm

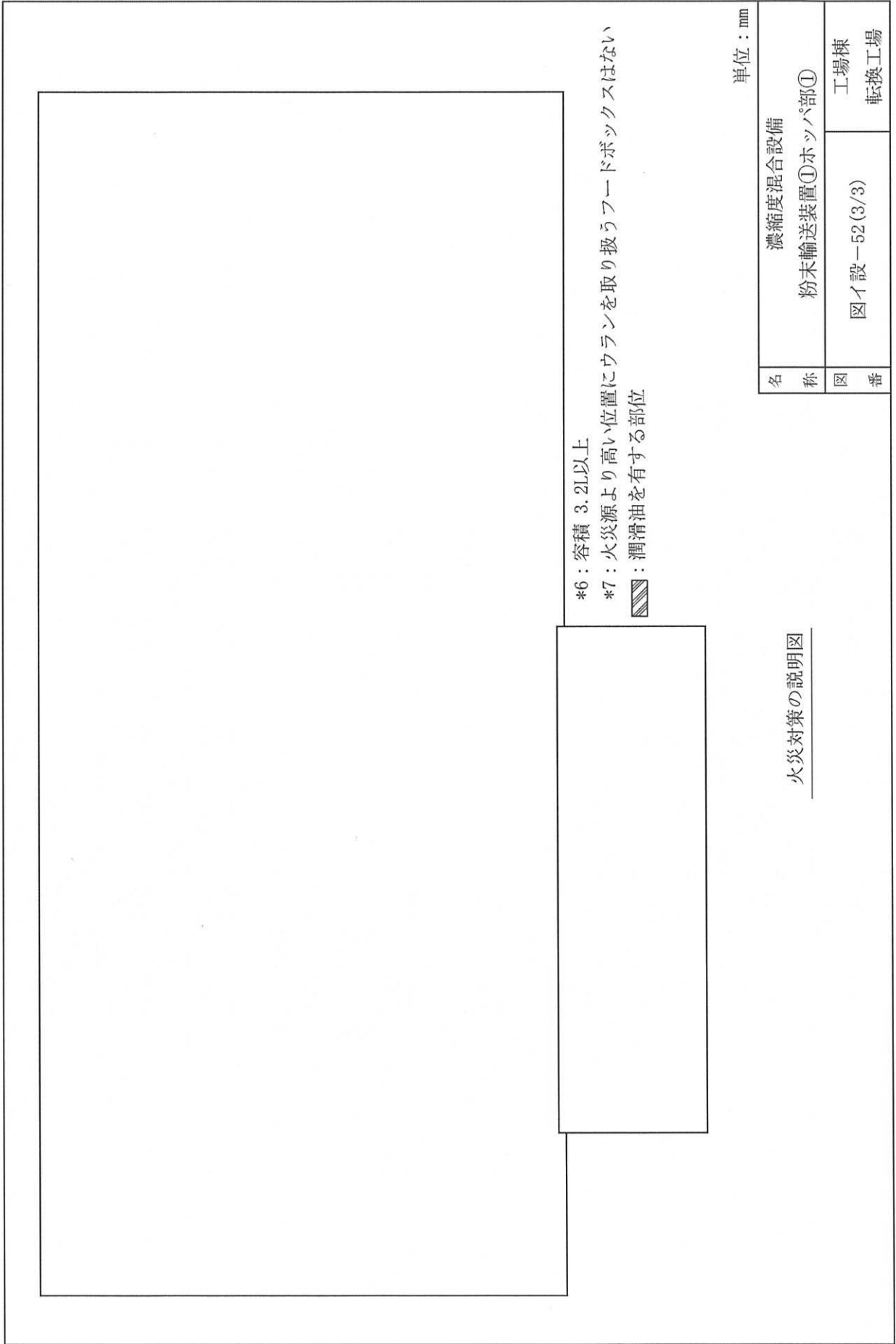
名称	濃縮度混合設備	
図番	粉末輸送装置①ホッパ部①	工場棟 転換工場
	図イ設-52(1/3)	

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

名称	濃縮度混合設備 粉末輸送装置①ホッパー部①	
図番	図イ設-52(2/3)	工場棟 転換工場



単位：mm

名 称	濃縮度混合設備 粉末輸送装置①ホッパ部①	
図 番	図イ設-52(3/3)	工場棟 転換工場

火災対策の説明図

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{135}	バグフィルタ(粉末輸送装置①)	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す

*1 : 溢水水位 (床面より160mm)
 *2 : 形状寸法制限 (厚み127mm以下)
 *3 : 排気に含まれるウランの除去
 *4 : 気体廃棄設備 (1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)
 *5 : オイルパン及び遮熱板設置

単位 : mm

名 称	濃縮度混合設備	
	バグフィルタ(粉末輸送装置①)	
図 番	図イ設-53(1/2)	工場棟 転換工場

: ウランが滞留する部分
 ← : 申請機器の配管系統

<p style="text-align: center;">火災対策の説明図</p>		単位：mm	
		濃縮度混合設備	工場棟
名称	バグファイルタ (粉末輸送装置①)	図番	図イ設-53 (2/2)
			転換工場

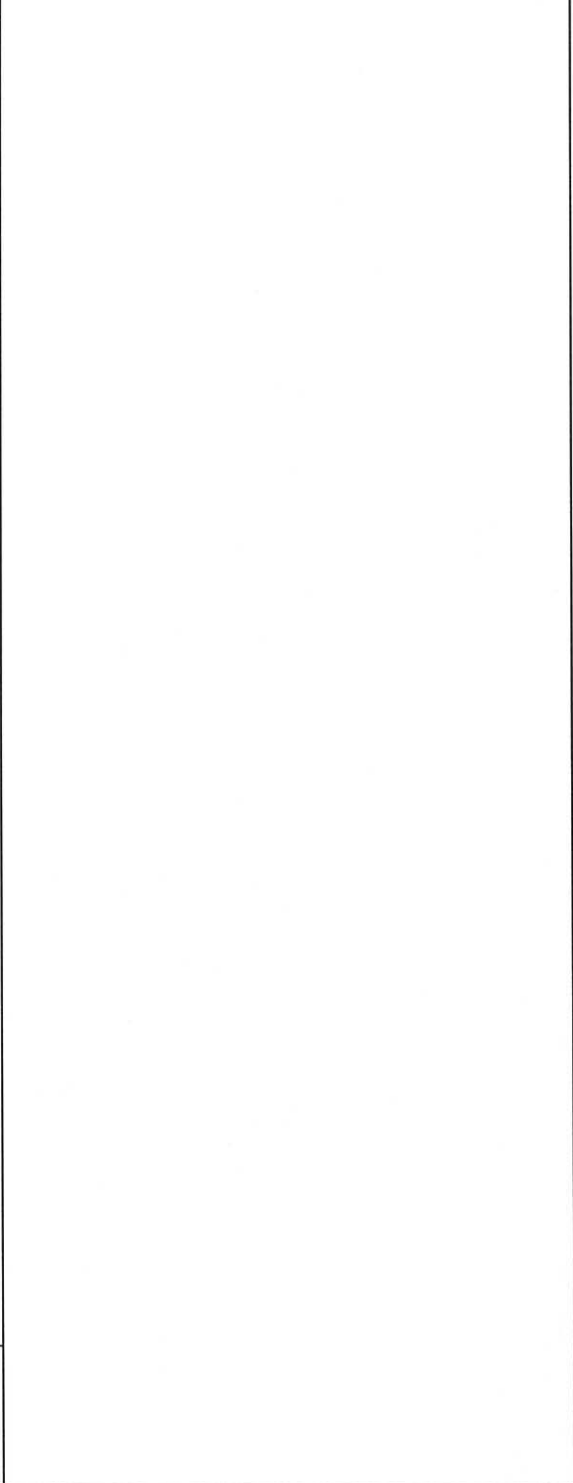
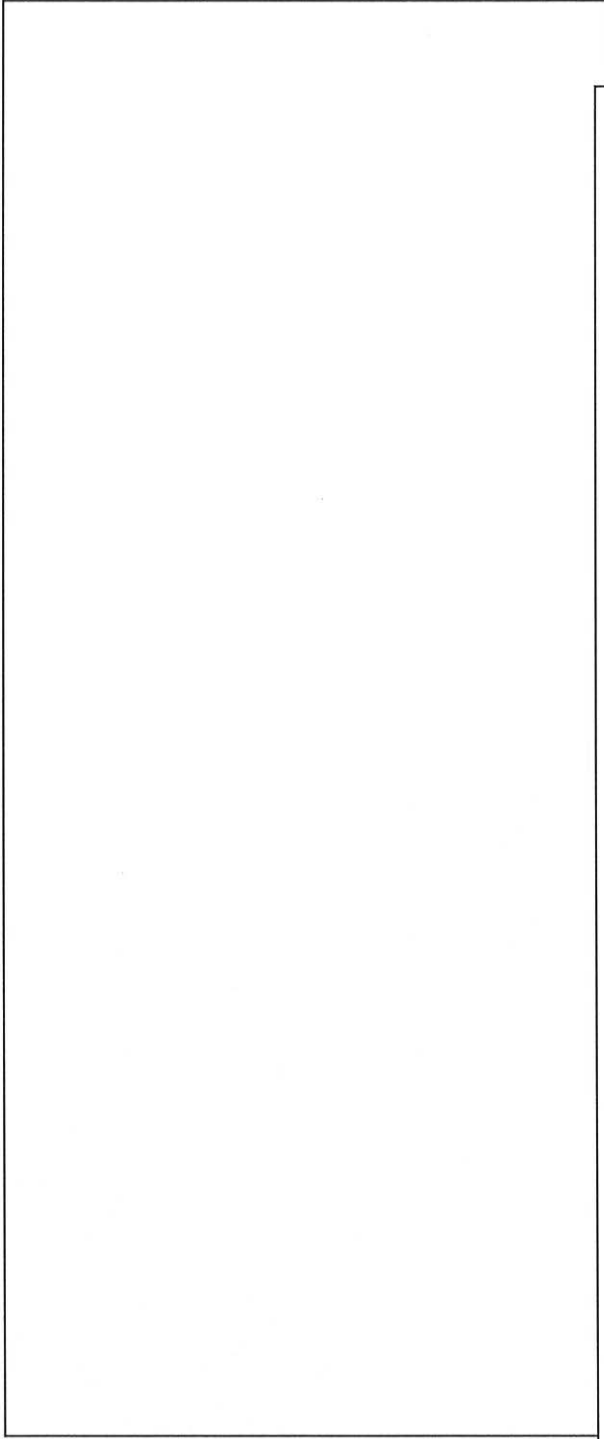
*6：容積 0.7L以上

*7：遮熱板から防護対象 (PVC) までの
距離及び判定基準は図イ設-133参照

：潤滑油を有する部位

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{136}	粉末回収ボックス	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)
金属容器(粉末)は先行申請で申請済
- *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : 気体廃棄設備 (1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)

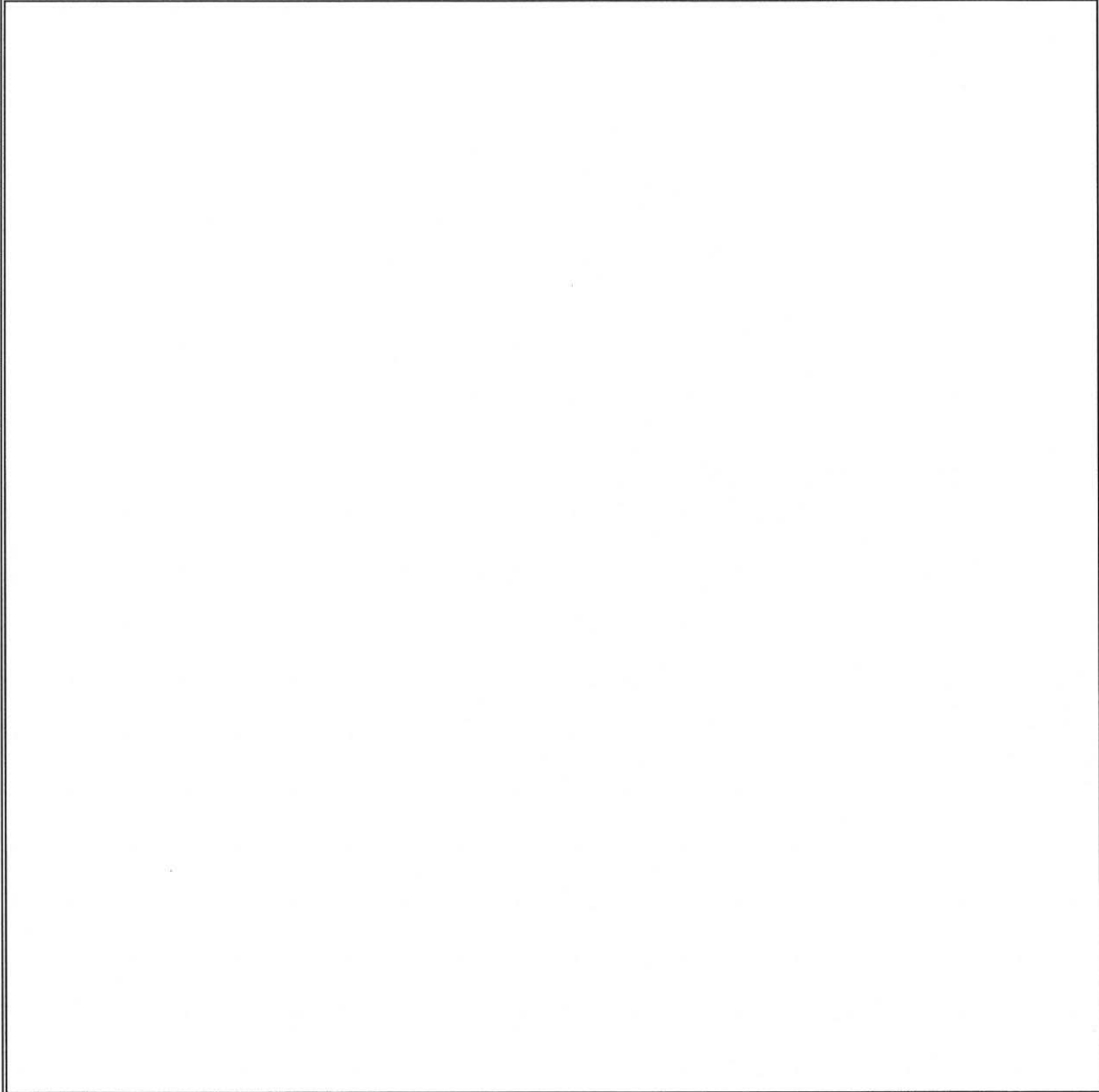
- : ウランが滞留する部分
- : 機器を囲うフードボックス(PVC)

単位 : mm

名称	濃縮度混合設備	
	粉末回収ボックス	
図番	図イ設-54	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{137}	バックアップフィルタ(粉末輸送装置①)	1

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



*1 : 溢水水位 (床面より160mm)

*2 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)

*3 : 排気に含まれるウランの除去

☒ : 追加梁 (□ : □)

▨ : ウランが滞留する部分 単位 : mm

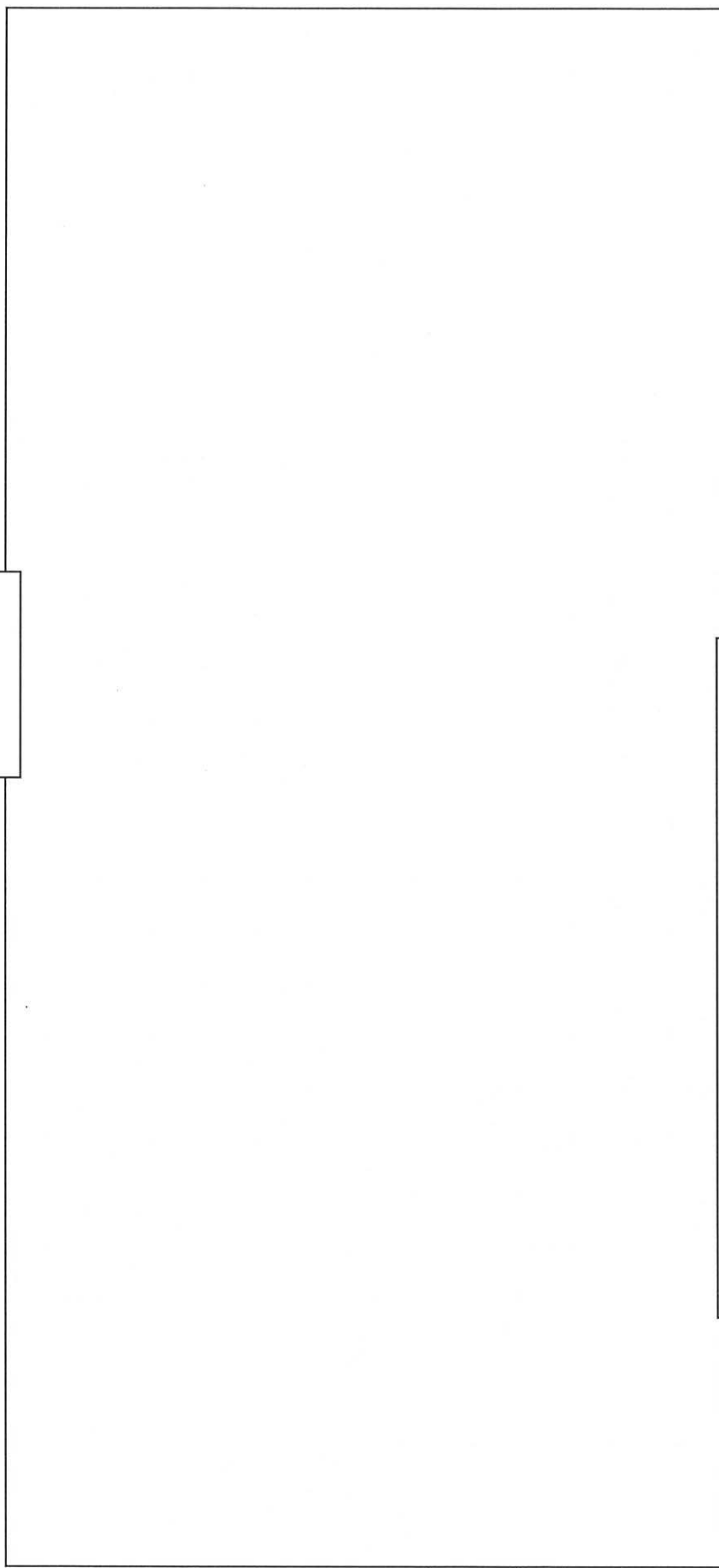
名	濃縮度混合設備	
称	バックアップフィルタ(粉末輸送装置①)	
図番	図イ設-55	工場棟 転換工場

No. {138}	安全機能を有する施設名称 混合装置	基款 1				
<p> <input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す </p>						
<p> *1：溢水水位（床面より160mm） *2：気体廃棄設備（1）としての申請範囲 （図ト系1-10参照） *3：ボルト支点間距離（700mm以上） <input type="checkbox"/>：ウランが滞留する部分 </p> <p> 単位：mm </p> <table border="1" data-bbox="1257 203 1447 745"> <tr> <td data-bbox="1257 203 1347 383">名称</td> <td data-bbox="1257 383 1447 745">濃縮度混合設備 混合装置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1347 203 1447 383">図番</td> <td data-bbox="1347 383 1447 745">図イ設-56 (1/2) 工場棟 転換工場</td> </tr> </table>			名称	濃縮度混合設備 混合装置	図番	図イ設-56 (1/2) 工場棟 転換工場
名称	濃縮度混合設備 混合装置					
図番	図イ設-56 (1/2) 工場棟 転換工場					

<div style="border: 1px solid black; width: 95%; margin: 5px auto; height: 750px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 15%; margin: 5px auto; height: 100px;"></div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;"> *4 : 容積 0.25L以上 *5 : 火災源より高い位置にウランを取り扱うフードボックスはない : 潤滑油を有する部位 </p>	<p style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">単位 : mm</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">濃縮度混合設備</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">混合装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">図番</td> <td style="text-align: center;">図イ設-56(2/2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">名称</td> <td style="text-align: center;">工場棟 転換工場</td> </tr> </table>	濃縮度混合設備		混合装置		図番	図イ設-56(2/2)	名称	工場棟 転換工場
濃縮度混合設備									
混合装置									
図番	図イ設-56(2/2)								
名称	工場棟 転換工場								
<p>火災対策の説明図</p>									




No.	安全機能を有する施設名称	基数
{139}	粉末梱包機	1
{140}	フードボックス(粉末梱包機)	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

名称	濃縮度混合設備 粉末梱包機	
図番	図イ設-57(1/2)	工場棟 転換工場

- *1：溢水水位（床面より160mm）
- ←：申請機器の配管系統
- ：ウランが滞留する部分
- ：機器を囲うフードボックス(PC)
- ：追加ベースプレート(□mm：□mm)

内は、耐震計算書の部位名称を示す

--	--



- ☒ : フードボックス取替
 - ☒ : フードボックス取替
 - ☒ : フードボックス取替
 - ☒ : フードボックス取替
 - ☒ : 機器を囲うフードボックス(PC)
- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上
 - *3 : 溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する
 - *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)

単位 : mm

名 称	濃縮度混合設備
図 番	図イ設-57(2/2) 粉末梱包機 工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{141}	充填装置	1
{142}	フードボックス(充填装置)	1



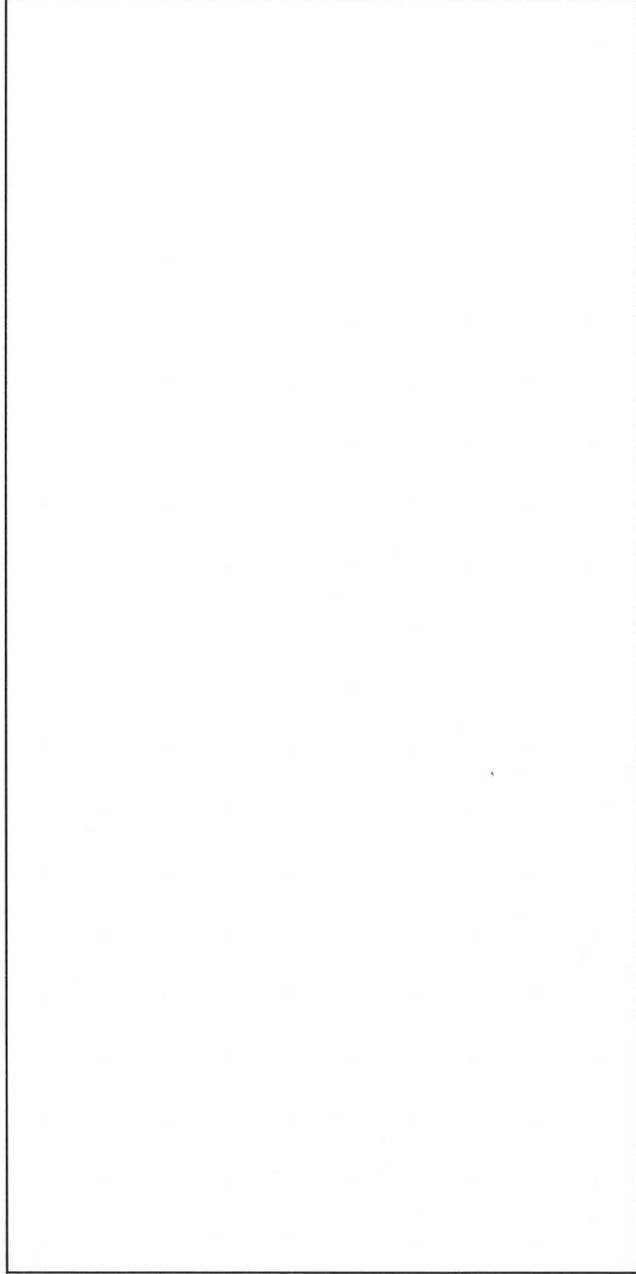
- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
 - *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上
 - *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
-  : ウランが滞留する部分
 : 機器を囲うフードボックス(PVC)

単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 充填装置	
----	-----------------	--

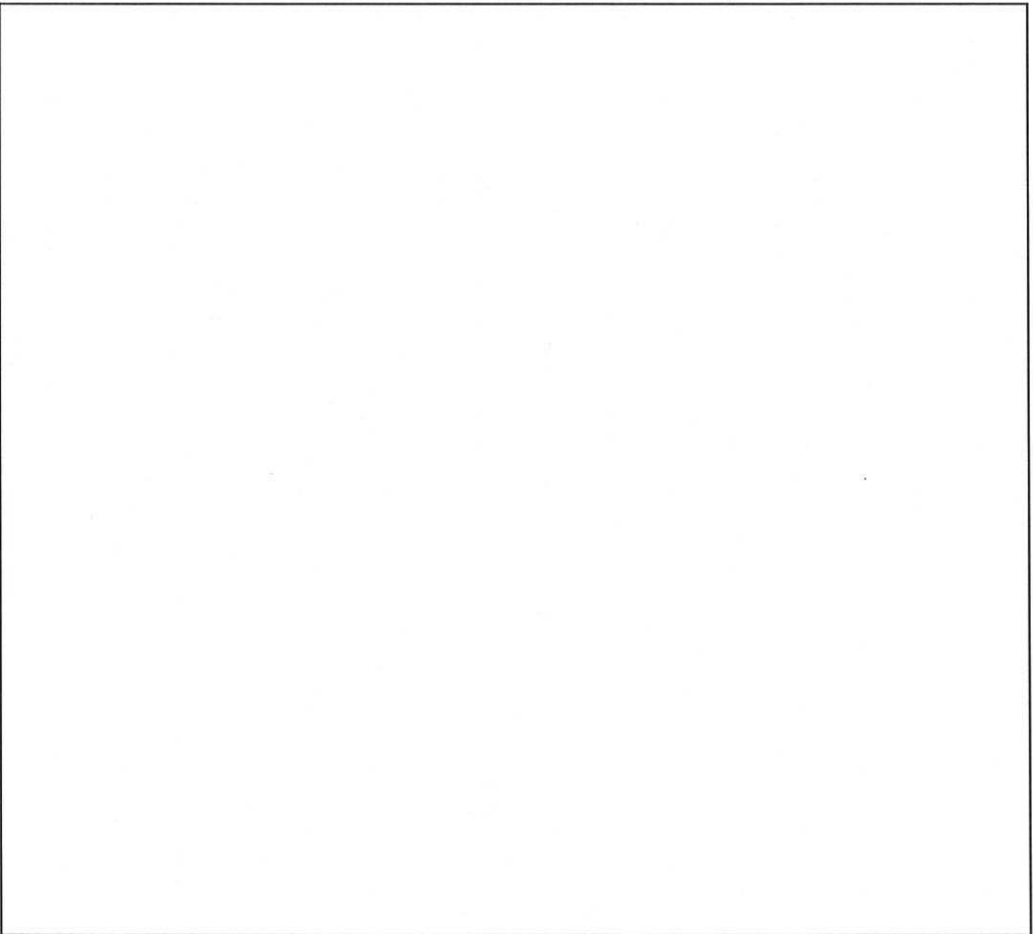

図番	図イ設-58(1/3)	工場棟 転換工場
----	-------------	-------------




□内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

名称	濃縮度混合設備 充填装置	
図番	図イ設-58(2/3)	工場棟 転換工場

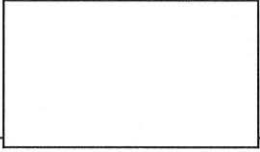
<p>火災対策の説明図</p>	
	
<p>*5：容積 6.5L以上</p> <p>*6：駆動用チェーンのために遮蔽板を切り欠いている場所は、コンベアフード側に遮蔽板を設置する</p> <p>*7：遮蔽板から防護対象(PVC)までの距離及び判定基準は図イ設-133参照</p> <p>：潤滑油を有する部位</p>	
<p>単位：mm</p>	
名称	濃縮度混合設備 充填装置
図番	図イ設-58(3/3)
	工場棟 転換工場

<p>  : ウランが滞留する部分  : 機器を囲うフードボックス(PC)  : 補強部材 </p>	No.	安全機能を有する施設名称	基数
	{143}	粉末輸送装置①ホッパ部②	1
	{144}	フードボックス(粉末輸送装置①ホッパ部②)	1
<p> <input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す </p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>*1 : 溢水水位 (床面より160mm) *2 : 形状寸法制限 (直径260mm以下) *3 : 閉口部風速 0.5m/秒以上 *4 : 溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する *5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p>← : 申請機器の配管系統 単位 : mm</p> </div> <div style="width: 35%; border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;"> <p>濃縮度混合設備</p> <p>粉末輸送装置①ホッパ部②</p> <p>図イ設-59</p> <p>工場棟 転換工場</p> </div> </div>			
名称		濃縮度混合設備	
図番		粉末輸送装置①ホッパ部②	
		工場棟	
		転換工場	

内は、耐震計算書の部位名称を示す

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{145}	粗成型用プレス	1
{146}	フードボックス(粗成型用プレス)	1

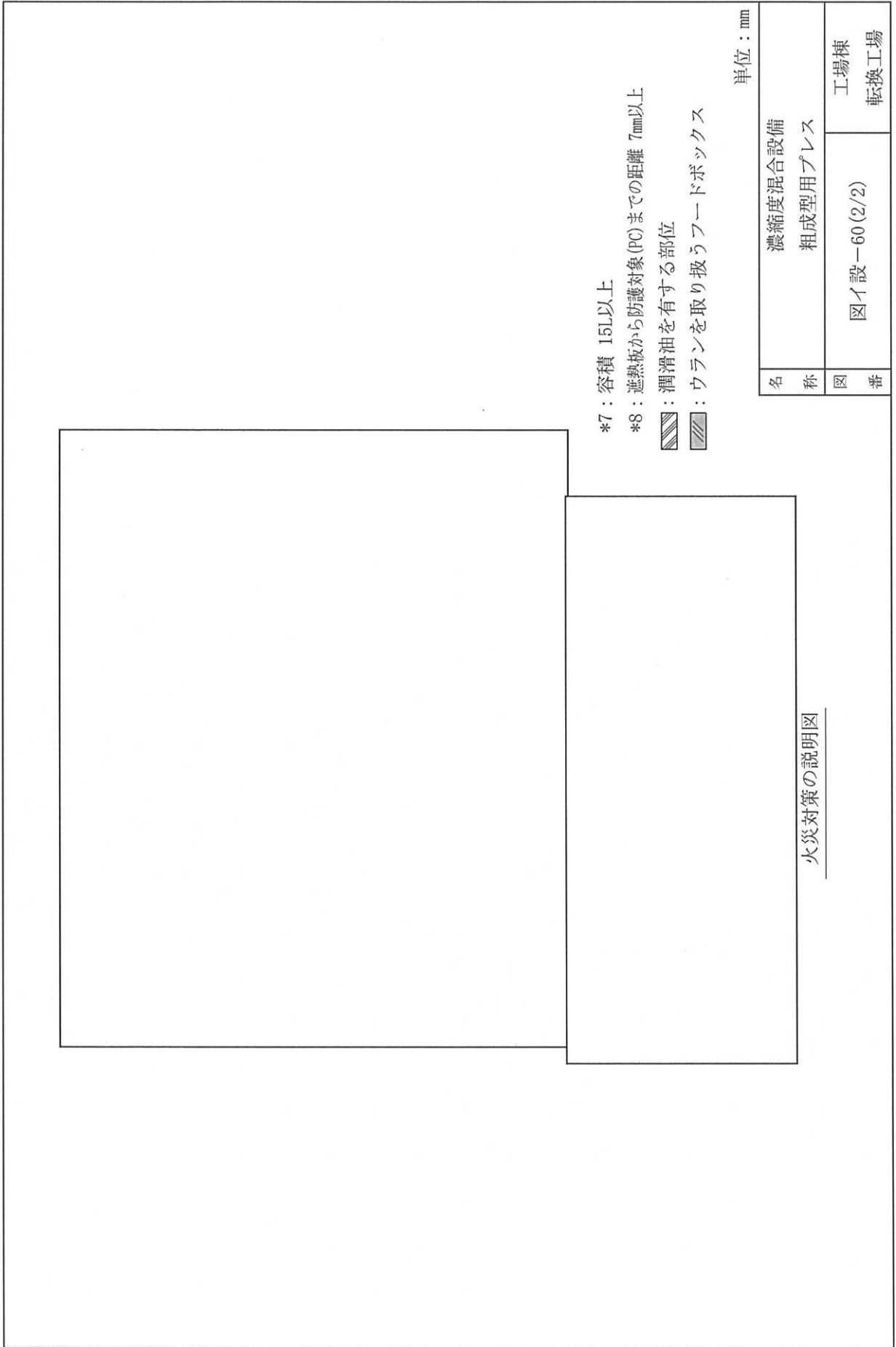
- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 被水防護カバー()を設置する
- *3 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *4 : 溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する
- *5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲(図ト系1-10参照)
- *6 : ボルト支点間距離 (650mm以上)



- : 潤滑油を有する部位
- : ウランが滞留する部分
- : ウランを取り扱うフードボックス(PC)
- : 追加ベースプレート()mm : ()

単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 粗成型用プレス	
図番	図イ設-60(1/2)	工場棟 転換工場



*7：容積 15L以上

*8：遮熱板から防護対象(PC)までの距離 7mm以上

▨：潤滑油を有する部位

▧：ウランを取り扱うフードボックス

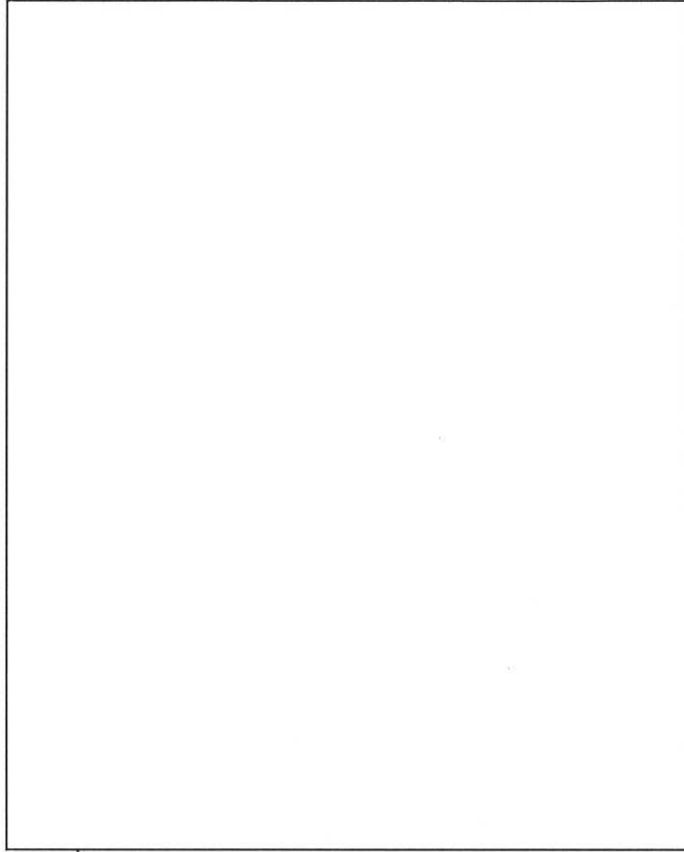
単位：mm

火災対策の説明図

名称	濃縮度混合設備 粗成型用プレス	
図番	図イ設-60(2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基敬
{147}	スラゴコンベア	1

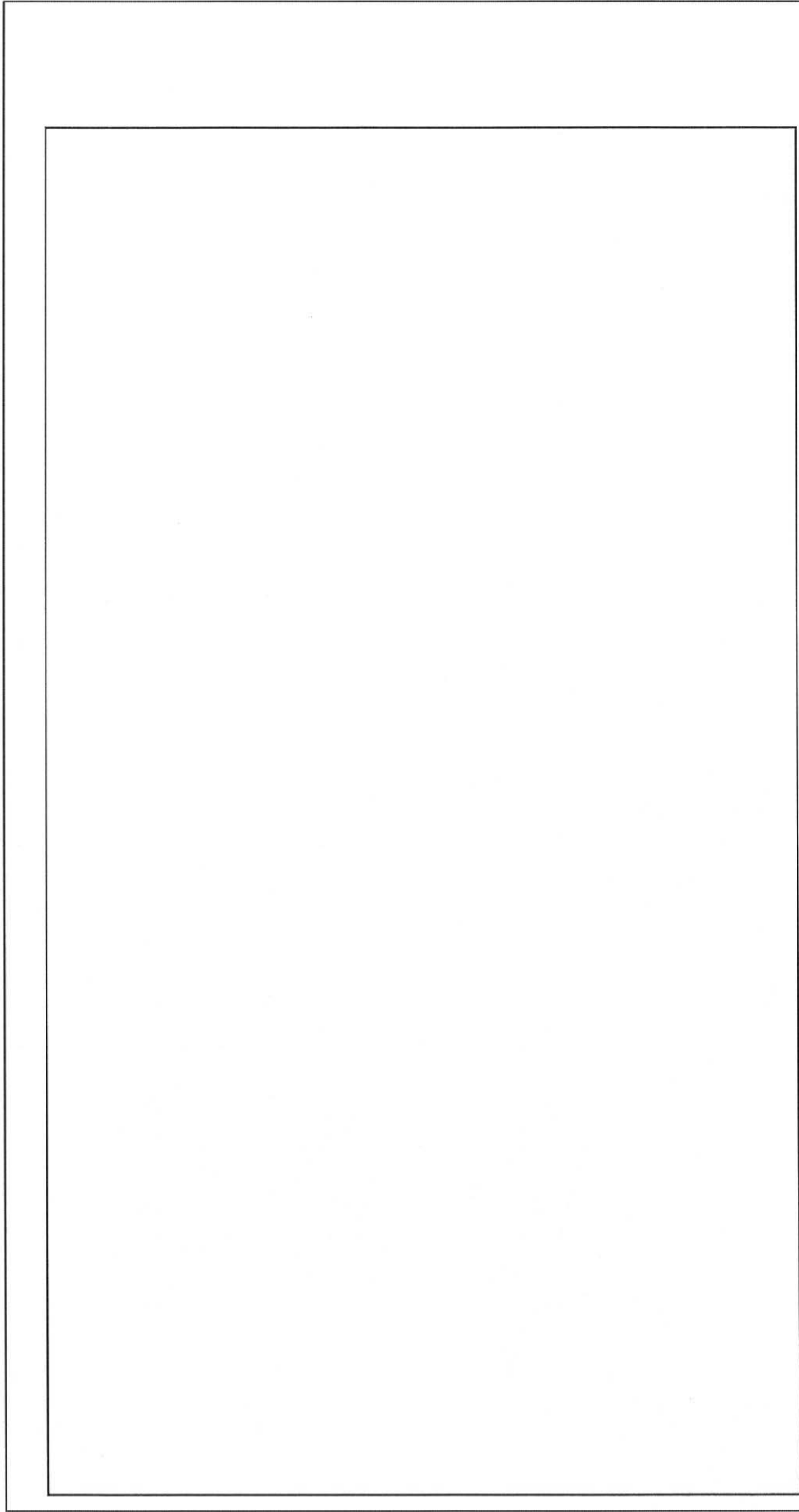
内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 形状寸法制限 (厚み127mm以下)
- *3 : 開口部がない構造であり、
溢水は浸入しない
- : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 スラゴコンベア	
図番	図イ設-61(1/2)	工場棟 転換工場



単位：mm


火災対策の説明図

*4：容積 0.6L以上





*5：火災源より高い位置にウランを取り扱うフードボックスはない

：潤滑油を有する部位

名称	濃縮度混合設備 スラグコンベア	
図番	図イ設-61(2/2)	工場棟 転換工場

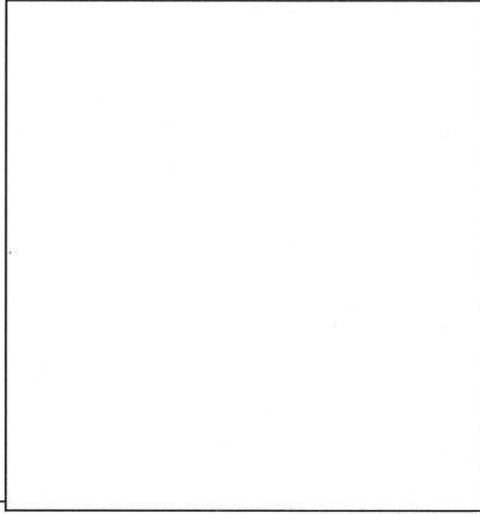
No. (148)	安全機能を有する施設名称 粉末集塵装置	基款 1						
*1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下) 金属容器(粉末)は先行申請で申請済 *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上 *3 : 溢水水位 (床面より160mm) *4 : 金属容器により溢水が浸入しない構造 *5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照) *6 : 排気に含まれるウランの除去 								
<div style="border: 1px solid black; height: 340px; width: 100%;"></div>								
単位 : mm <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">濃縮度混合設備</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">粉末集塵装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">図 番 図イ設-62</td> <td style="text-align: center;">工場棟 転換工場</td> </tr> </table>			濃縮度混合設備		粉末集塵装置		図 番 図イ設-62	工場棟 転換工場
濃縮度混合設備								
粉末集塵装置								
図 番 図イ設-62	工場棟 転換工場							



No.	安全機能を有する施設名称	基数
{149}	バックアップフィルタ (粉末集塵装置)	1
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> <p>内は、耐震計算書の部位名称を示す</p>		
<p>*1：溢水水位 (床面より160mm) *2：排気に含まれるウランの除去 *3：気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p> <input type="checkbox"/> : 追加部材(梁・ブレス) : <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : ウランが滞留する部分 </p> <p style="text-align: right;">単位：mm</p>		
名称	濃縮度混合設備	
図番	バックアップフィルタ (粉末集塵装置)	工場棟 転換工場
	図イ設-63	

<p>*1 : 溢水水位 (床面より160mm) *2 : 開口部風速 0.5m/秒以上 *3 : 溢水水位 (160mm) より高い位置に設置する *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p>  : ウランが滞留する部分  : 機器を囲うフードボックス(PC)  : 補強部材  : 申請機器の配管系統 </p>	No.	安全機能を有する施設名称	基数
	{150}	造粒機	1
	{151}	フードボックス (造粒機)	1
	{152}	節分機	1
	{153}	オーバーサイズ粉受器	1
<p>内は、耐震計算書の部位名称を示す</p>			
<div style="border: 1px solid black; height: 300px; width: 100%;"></div>			
<p>名称</p>		<p>濃縮度混合設備 造粒機</p>	
<p>図番</p>		<p>図イ設-64 工場棟 転換工場</p>	

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{154}	アンダーサイズ粉受器	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)
金属容器(粉末)は先行申請で申請済
 - *2 : 閉口部風速 0.5m/秒以上
 - *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
-  : ウランが滞留する部分
 : 機器を囲うフードボックス(PC)

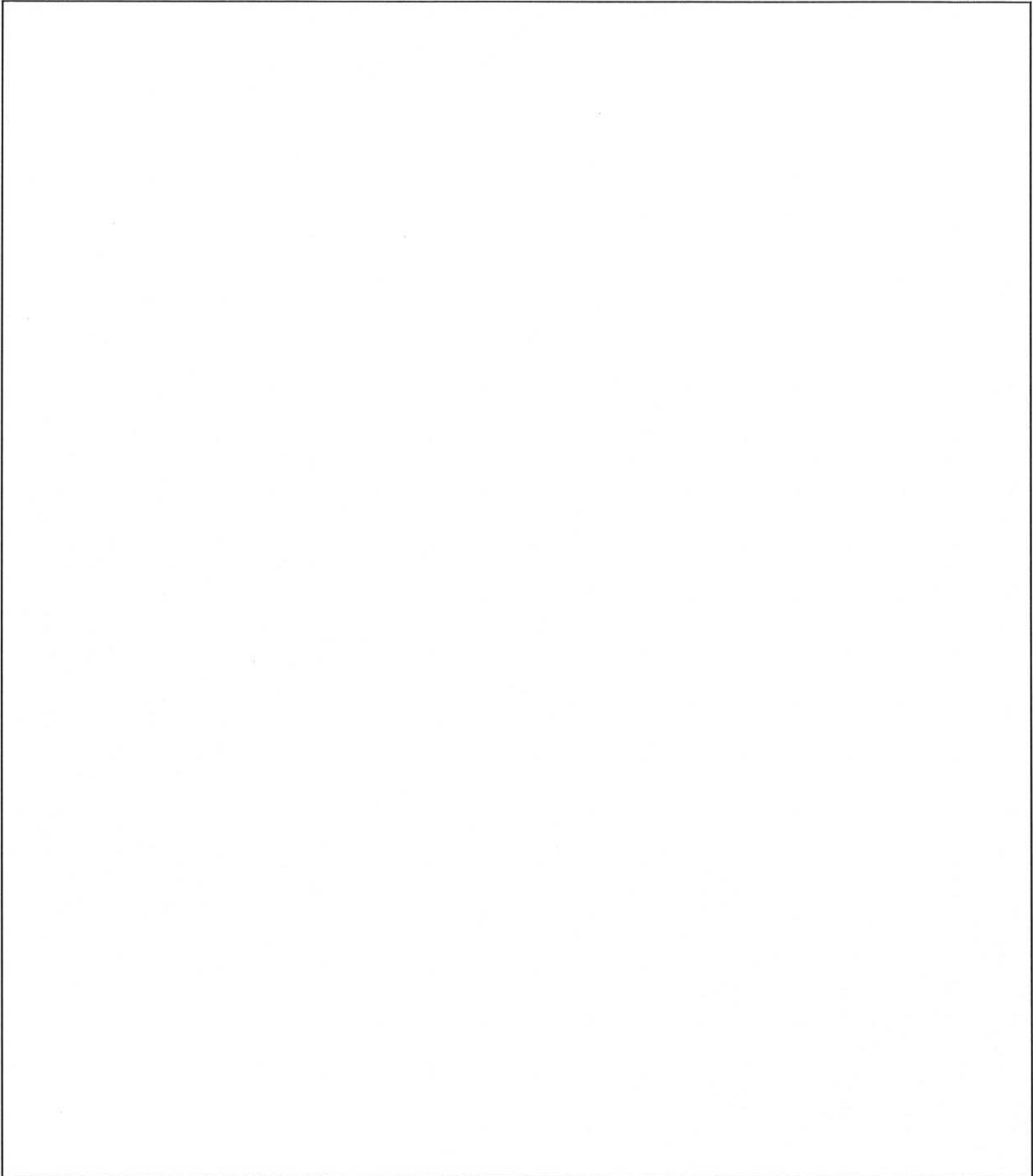
単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 アンダーサイズ粉受器	
図番	図イ設-65	工場棟 転換工場

<input type="checkbox"/> 内は、耐震計算書の部位名称を示す	No.	安全機能を有する施設名称	基数
	{155}	小分け装置	1
	{156}	フードボックス(小分け装置)	1
<p>←：申請機器の配管系統</p> <p>▨：ウランが滞留する部分</p> <p>▧：機器を囲うフードボックス(PC)</p> <p style="text-align: right;">単位：mm</p>			
名称	濃縮度混合設備		
	小分け装置		
図番	図イ設-66		工場棟 転換工場




No.	安全機能を有する施設名称	基数
{157}	リフト	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す

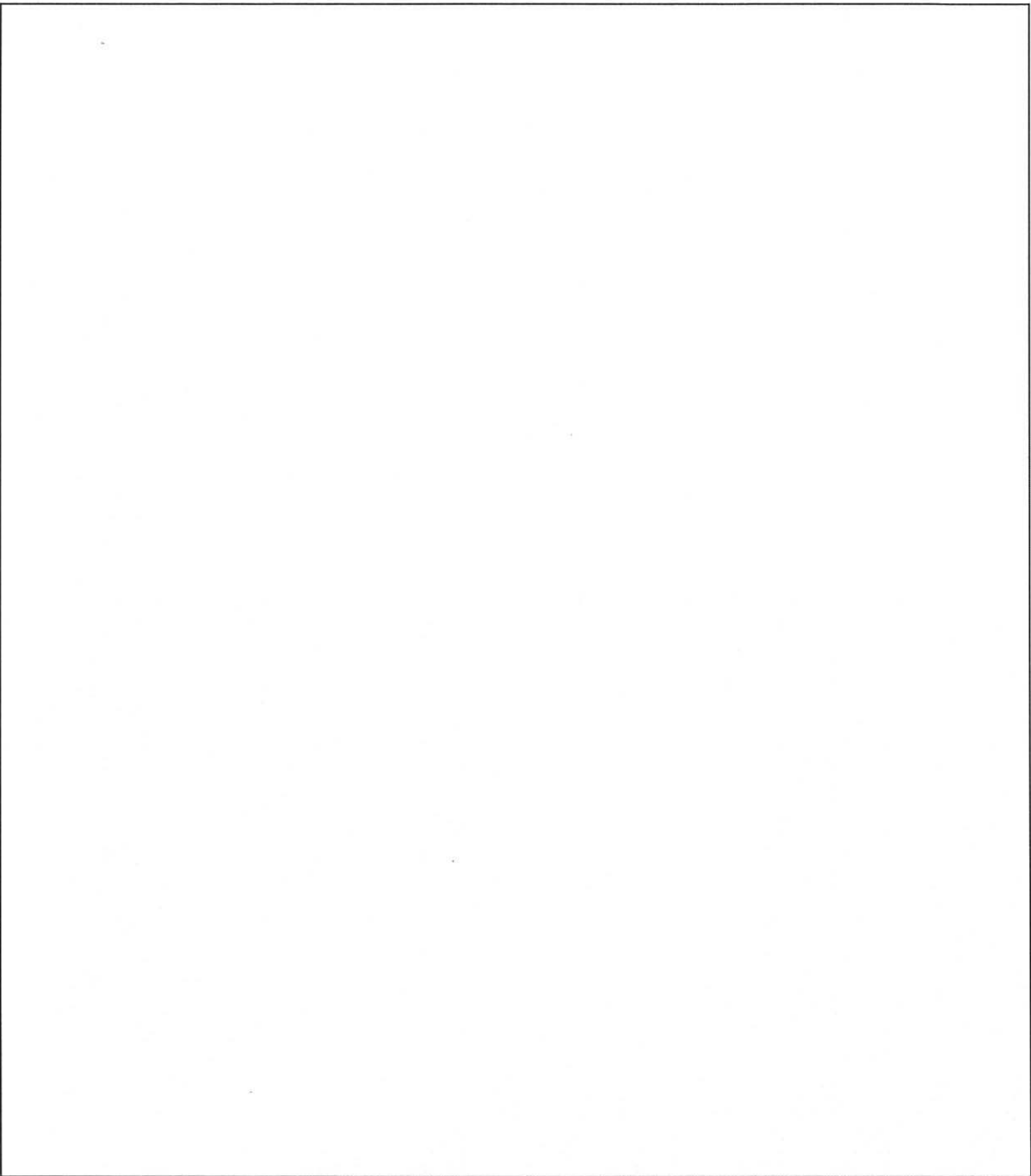


- *1 : 形状寸法制限 (容器の直径251mm以下)
SUS容器は先行申請で申請済
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 容器の落下防止
(各容器の下面に対して20mm以上)
- *4 : 停電時保持機能


単位 : mm

-  : ウランが滞留する部分
-  : 追加ベースプレート (mm :)
-  : ストッパー ()

名称	濃縮度混合設備 リフト	
	図番	工場棟 転換工場
	図イ設-67(1/3)	



*3 : 容器の落下防止
 (各容器の下面に対して20mm以上)

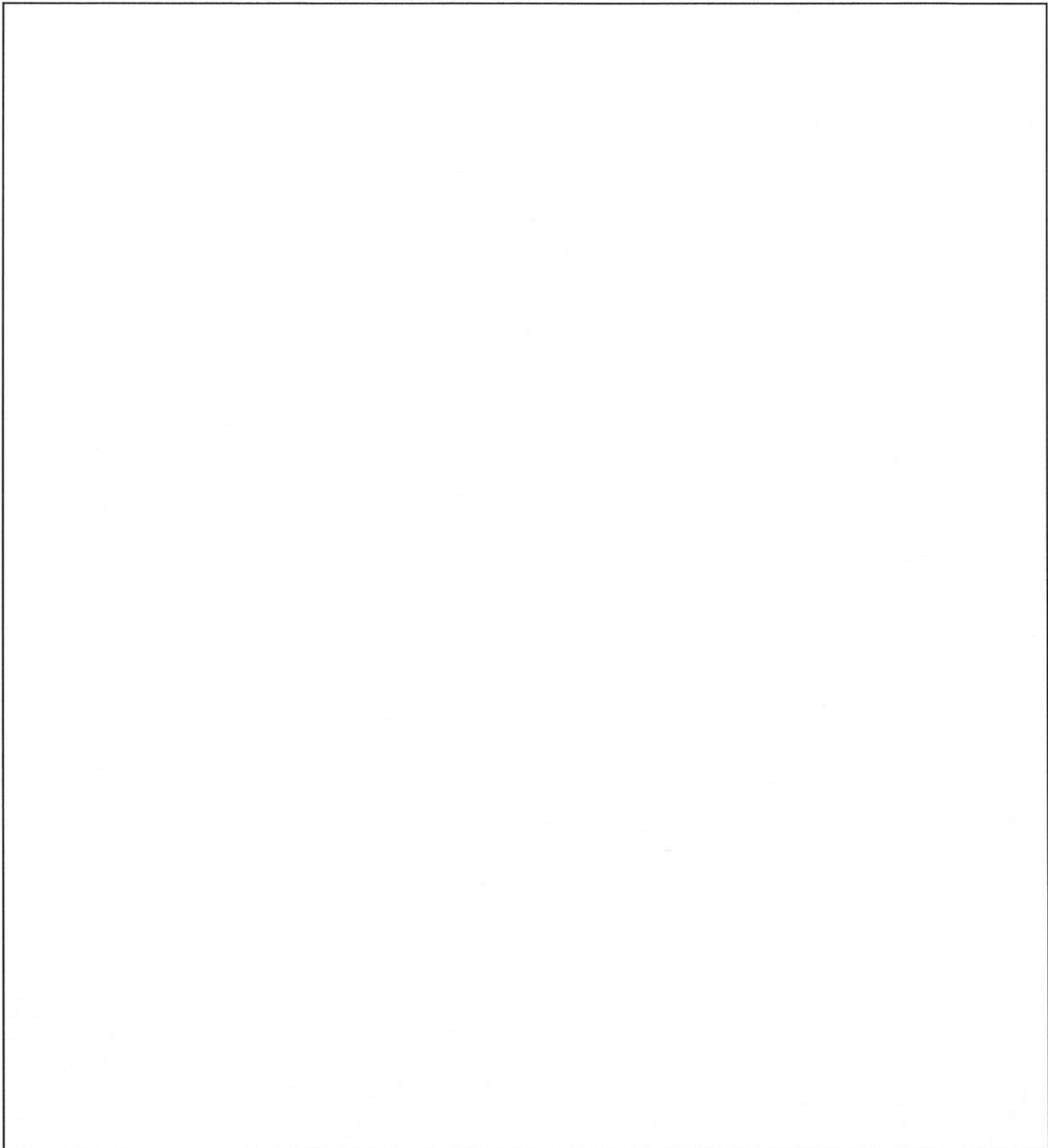
☒ : ストッパー 

▨ : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名称	濃縮度混合設備 リフタ	
図番	図イ設-67(2/3)	工場棟 転換工場

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



▨ : 追加ベースプレート (□mm : □)

単位 : mm

名 称	濃縮度混合設備 リフト	
図 番	図イ設-67(3/3)	工場棟 転換工場

内は、耐震計算書の部位名称を示す

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{158}	原料フードボックス	1
{159}	粉末ファイダ	1
{160}	原料フードボックス質量高インターロック	-

*4



- *1 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 気体廃棄設備 (1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)
- *4 : インターロックの基数についてはインターロック系統図 (図イ制-27) 参照

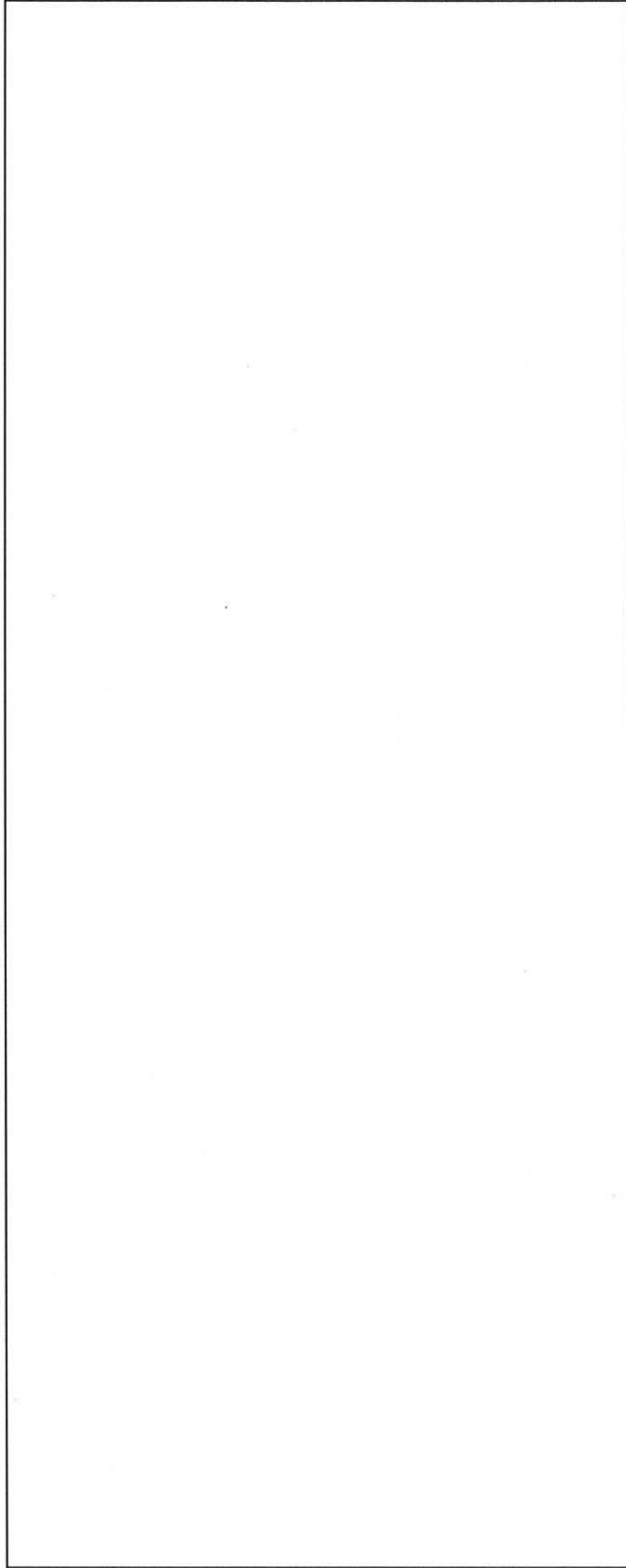
← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

- : ウランが滞留する部分
- : ウランを取り扱うフードボックス (PC)
- : 機器を囲うフードボックス (PC)

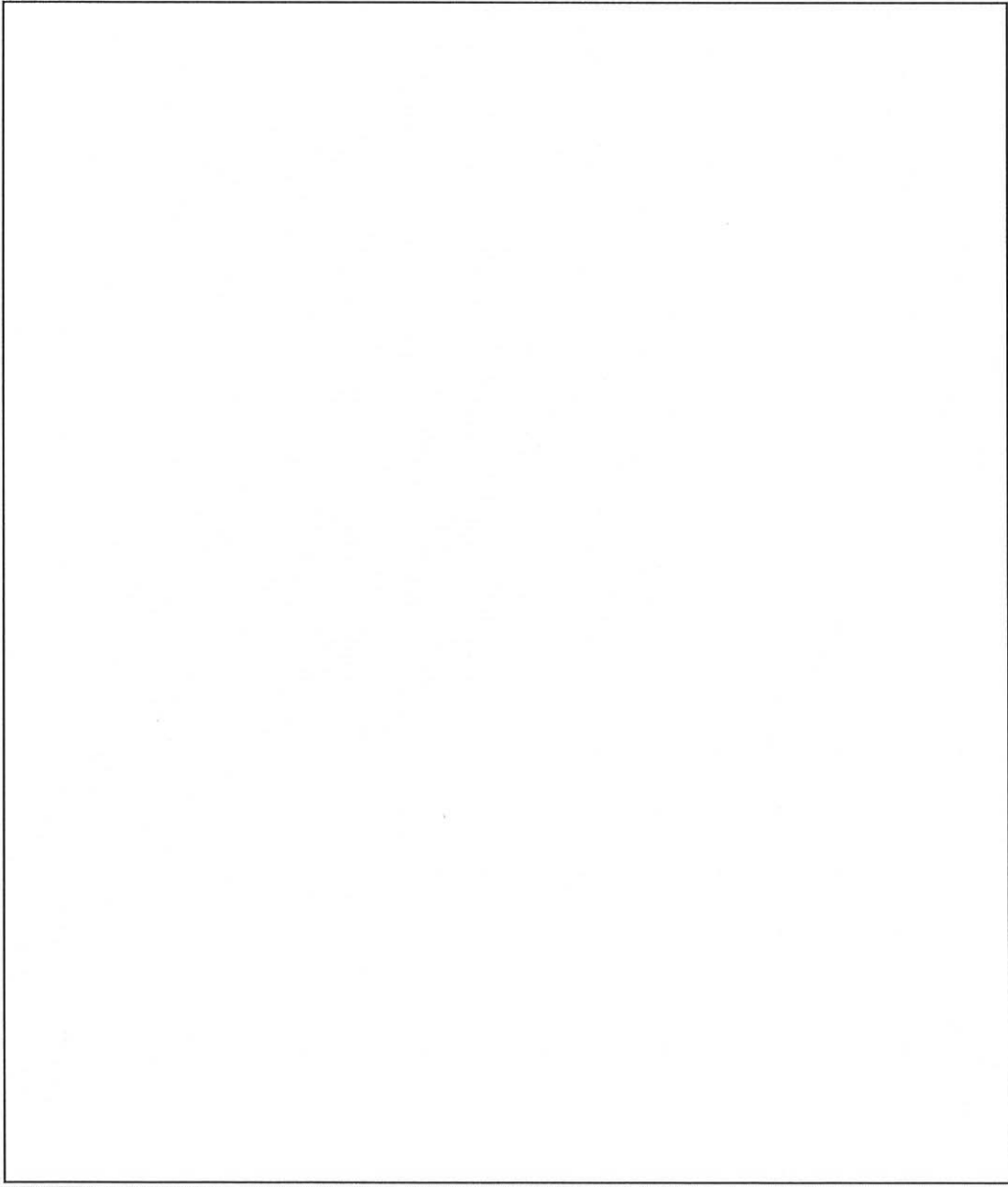
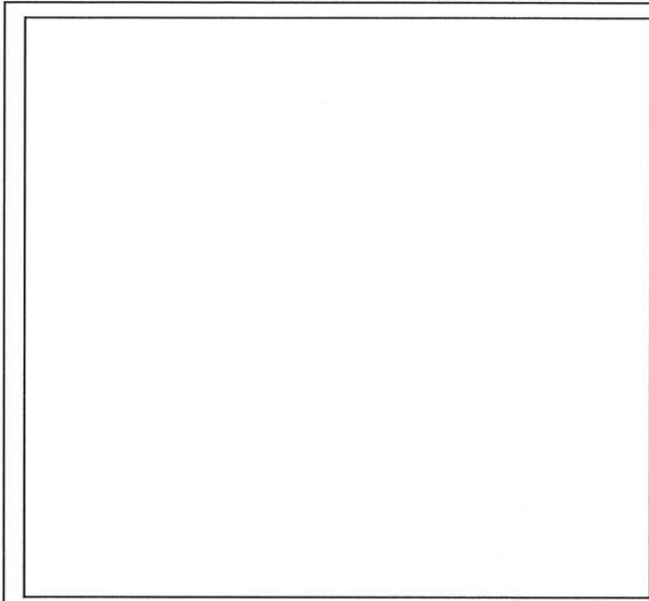
名称	ウラン回収設備 (第1系列)	
原料フードボックス	工場棟	
図イ設-68 (1/4)	転換工場	

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



単位：mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) 原料フードボックス	
図番	図イ設-68(2/4)	工場棟 転換工場



*5：容積 1L以上

*6：遮熱板から防護対象(PC)までの距離 2mm以上

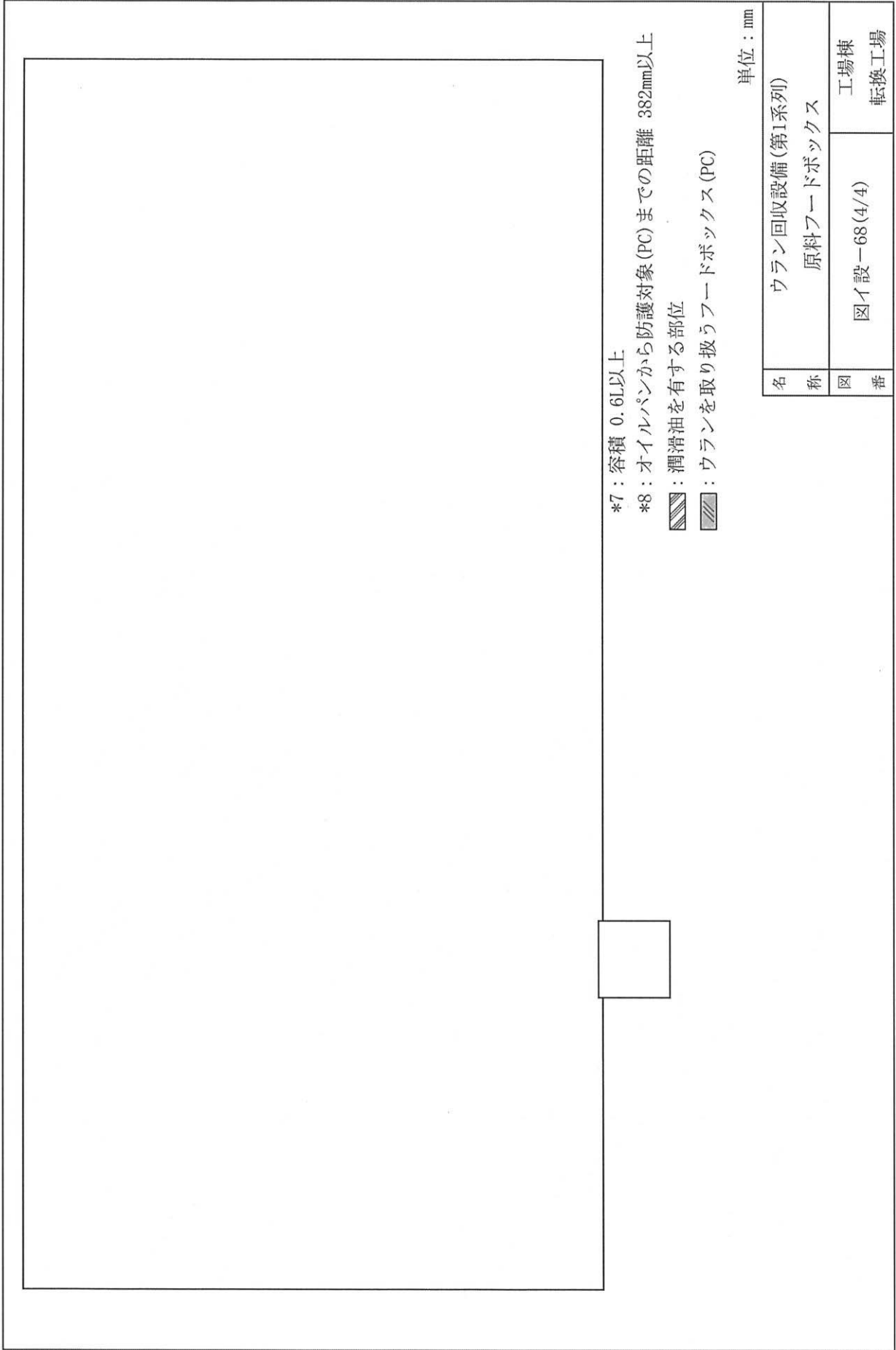
：潤滑油を有する部位

：ウランを取り扱うフードボックス(PC)

単位：mm

火災対策の説明図

名称	ウラン回収設備(第1系列) 原料フードボックス	
図番	図イ設-68(3/4)	工場棟 転換工場



*7 : 容積 0.6L以上

*8 : オイルパンから防護対象(PC)までの距離 382mm以上

 : 潤滑油を有する部位

 : ウランを取り扱うフードボックス(PC)

単位 : mm

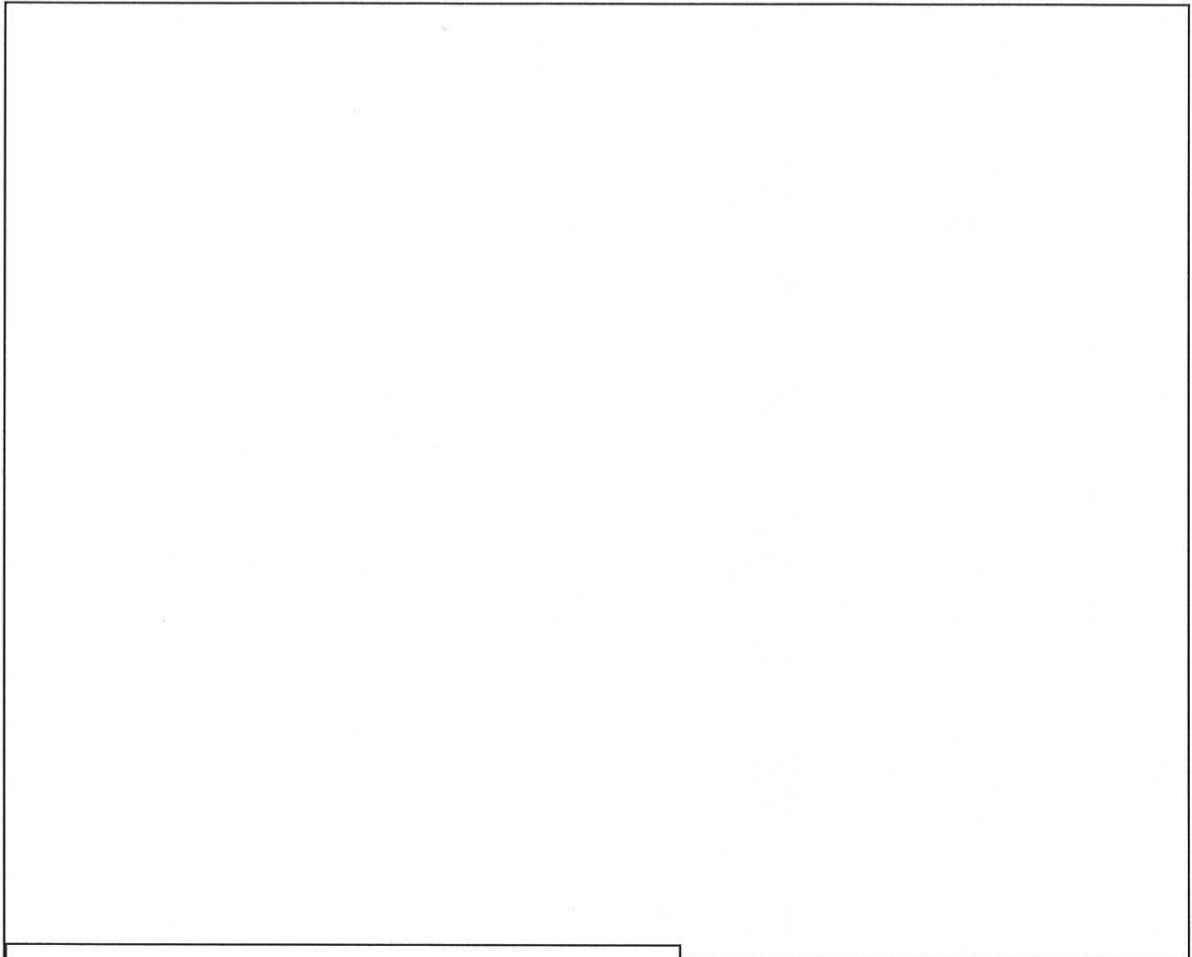
名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	原料フードボックス	
図	図イ設-68(4/4)	工場棟 転換工場
番		

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{161}	溶解槽	1
{164}	溶解槽比重高インターロック	-
{165}	溶解槽液位高インターロック	-

*4

*4

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 耐腐食性材料 (□)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : {165} 液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
- *4 : インターロックの基数については
インターロック系統図 (図イ制-28,
29) 参照
- *5 : 液位計 (電極式)
- *6 : 比重計 (差圧式)
- *7 : 設工認申請対象外
- *8 : 気体廃棄設備 (1) としての申請範囲
(図ト系1-10参照)

単位 : mm

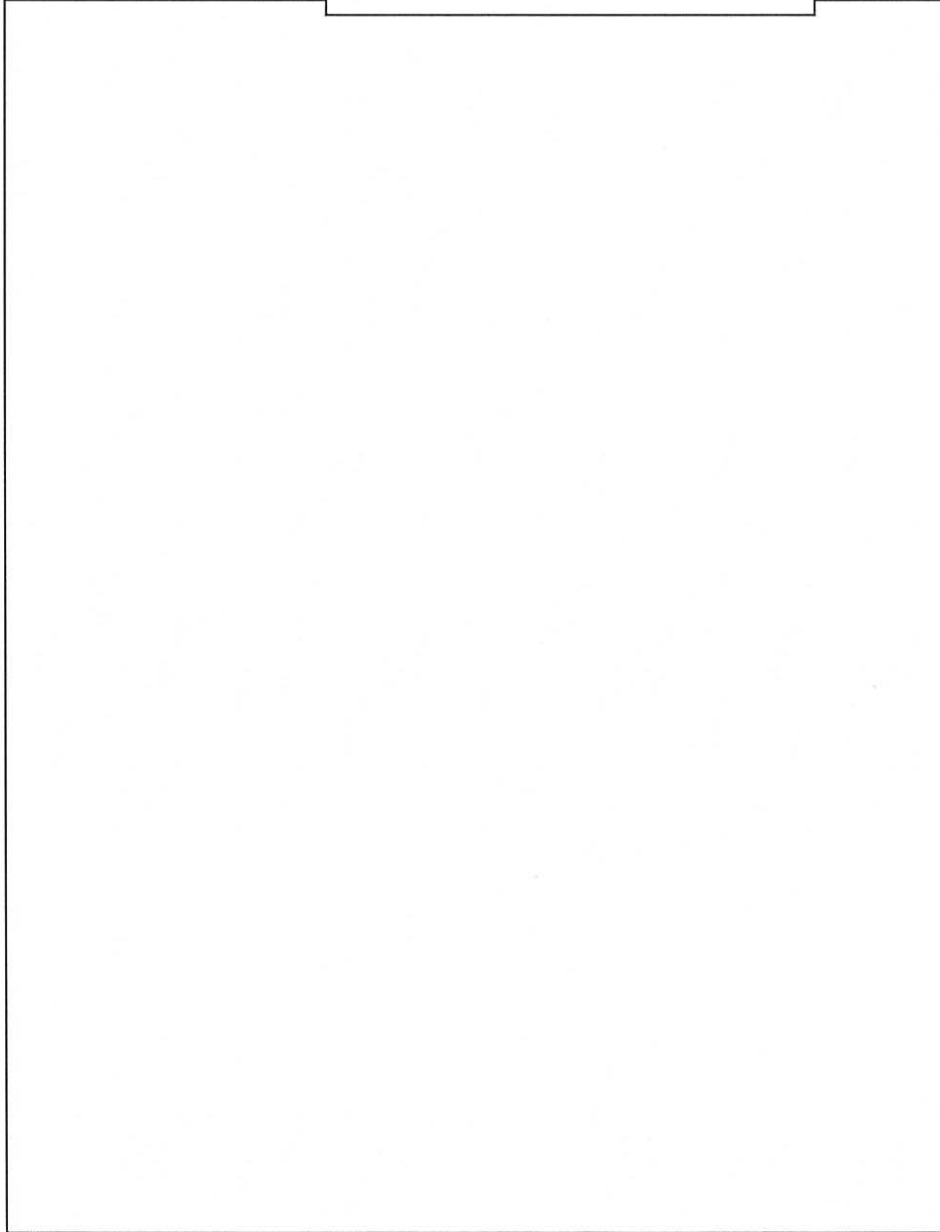
□ : ウランが滞留する部分
← : 申請機器の配管系統

名	ウラン回収設備 (第1系列)	
称	溶解槽	
図	図イ設-69	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{162}	堰(ウラン回収第1系列)	1
{163}	堰漏水検知警報設備	-

*6

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1: 堰の溢水堰側に漏水検知警報設備を設置する
- *2: 堰の形状寸法制限 (厚み117mm以下)
- *3: 耐腐食性材料
- *4: 床との接触面
- *5: {163} 堰漏水検知警報設備 (漏水検知器 (電極式))
高さ: 転換加工室床面の高さから20mm以上、100mm以下
- *6: 警報設備の基数については、警報設備系統図 (図イ制-54) 参照

名称	単位: mm
ウラン回収設備 (第1系列)	
堰 (ウラン回収第1系列)	

図番	工場棟	転換工場
図イ設-70(1/2)		

—— : 溢水防護区画

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

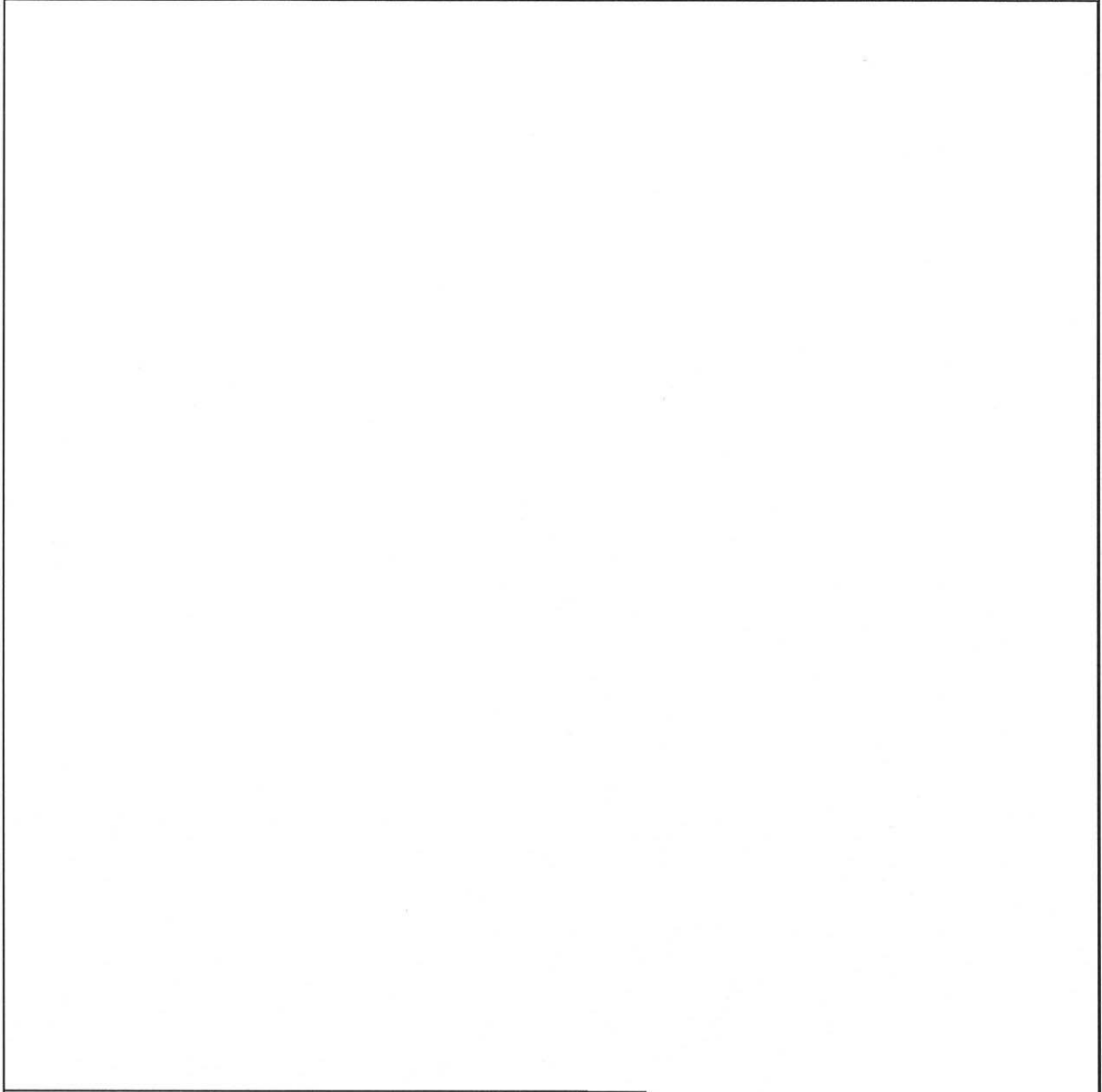
--

名称	ウラン回収設備(第1系列) 堰(ウラン回収第1系列)
図番	図イ設-70(2/2) 工場棟 転換工場

アンカーボルト配置

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{166}	遠心ろ過機	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 耐腐食性材料 ()
 - *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *3 : ケーシングによりウラン滞留部に溢水が浸入しない構造
 - *4 : 形状寸法制限 (容積 26.8L以下)
 - *5 : ボルト支点間距離 (450mm以上)
 - : ウランが滞留する部分
 - ← : 申請機器の配管系統
- 単位 : mm

名称	ウラン回収設備(第1系列)	
	遠心ろ過機	
図番	図イ設-71	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{167}	溶解液受槽	1
{168}	溶解液受槽液位高インターロック	-

*4

□内は、耐震計算書の部位名称を示す

*1 : 耐腐食性材料 (□)

*2 : 溢水水位 (床面より160mm)

*3 : {168}液位高検知設定位置
槽上面より10mm以上

*4 : インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-30)参照

*5 : 液位計(電極式)

*6 : 開口部がない構造であり、
溢水は浸入しない

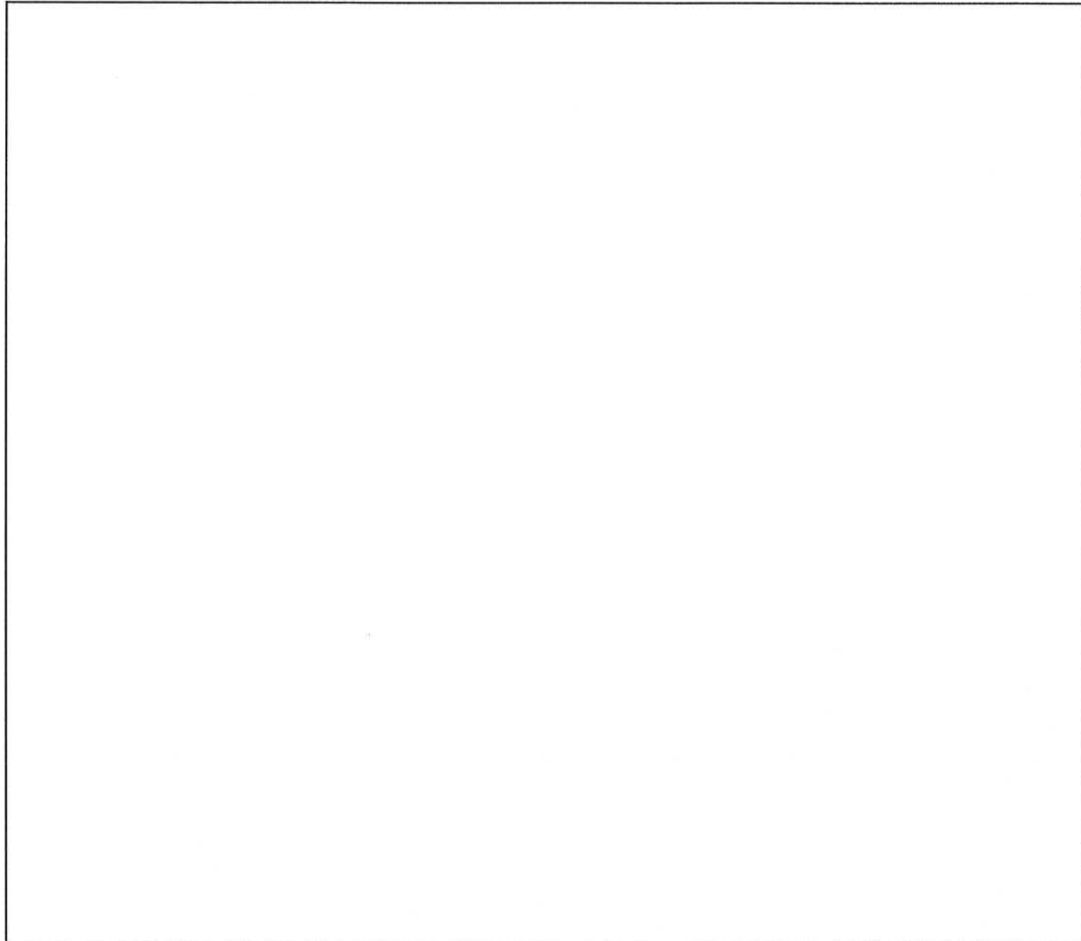
*7 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)



▨ : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	溶解液受槽	
図	図イ設-72	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{169}	ろ過器(1)	2



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 耐腐食性材料 ()
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : 廃液に含まれるウランの除去
-  : ウランが滞留する部分
- ▼ : 配管支持

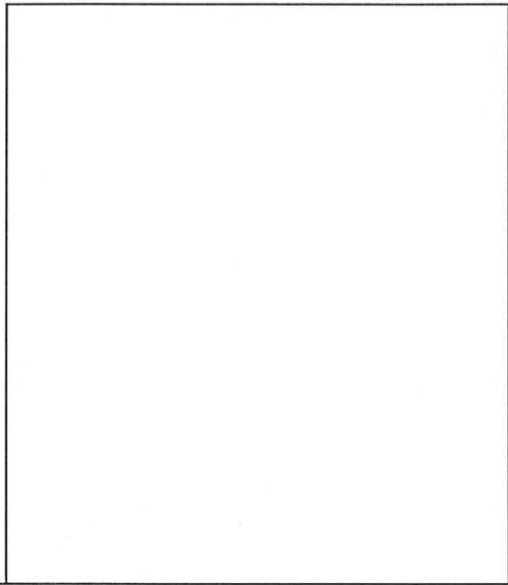
単位 : mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ過器(1)-A, (1)-B	
図番	図イ設-73	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基款
{170}	沈殿槽	1
{171}	沈殿槽液位高インターロック	-

*4

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 耐腐食性材料 ()
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : {171}液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
- *4 : インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-31)参照
- *5 : 液位計(電極式)
- *6 : 形状寸法制限 (容積 26.5L以下)
- ▨ : ウランが滞留する部分
- ← : 申請機器の配管系統

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	沈殿槽	
図	図イ設-74(1/2)	工場棟
番		転換工場

単位：mm

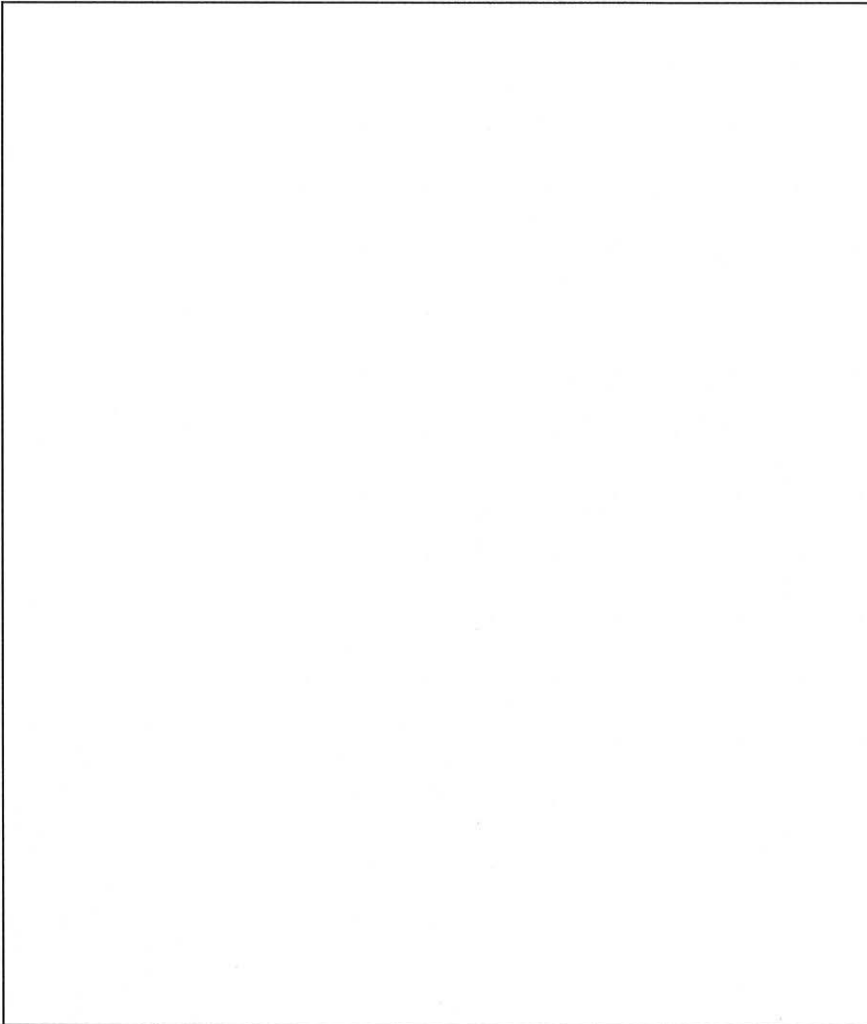
<p style="text-align: center;">火災対策の説明図</p>		名称 ウラン回収設備(第1系列) 沈殿槽	
		図番 図イ設-74(2/2)	工場棟 転換工場

単位：mm

*7：容積 1.2L以上

*8：遮熱板から防護対象(PC)までの距離
及び判定基準は図イ設-133参照

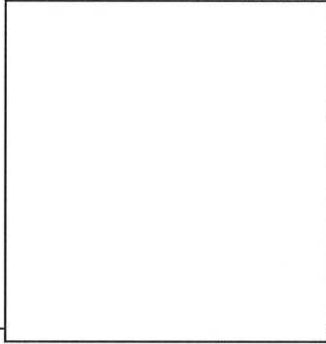
：潤滑油を有する部位



No.	安全機能を有する施設名称	基取
{172}	遠心分離機	1
{173}	遠心分離機異常インターロック	-

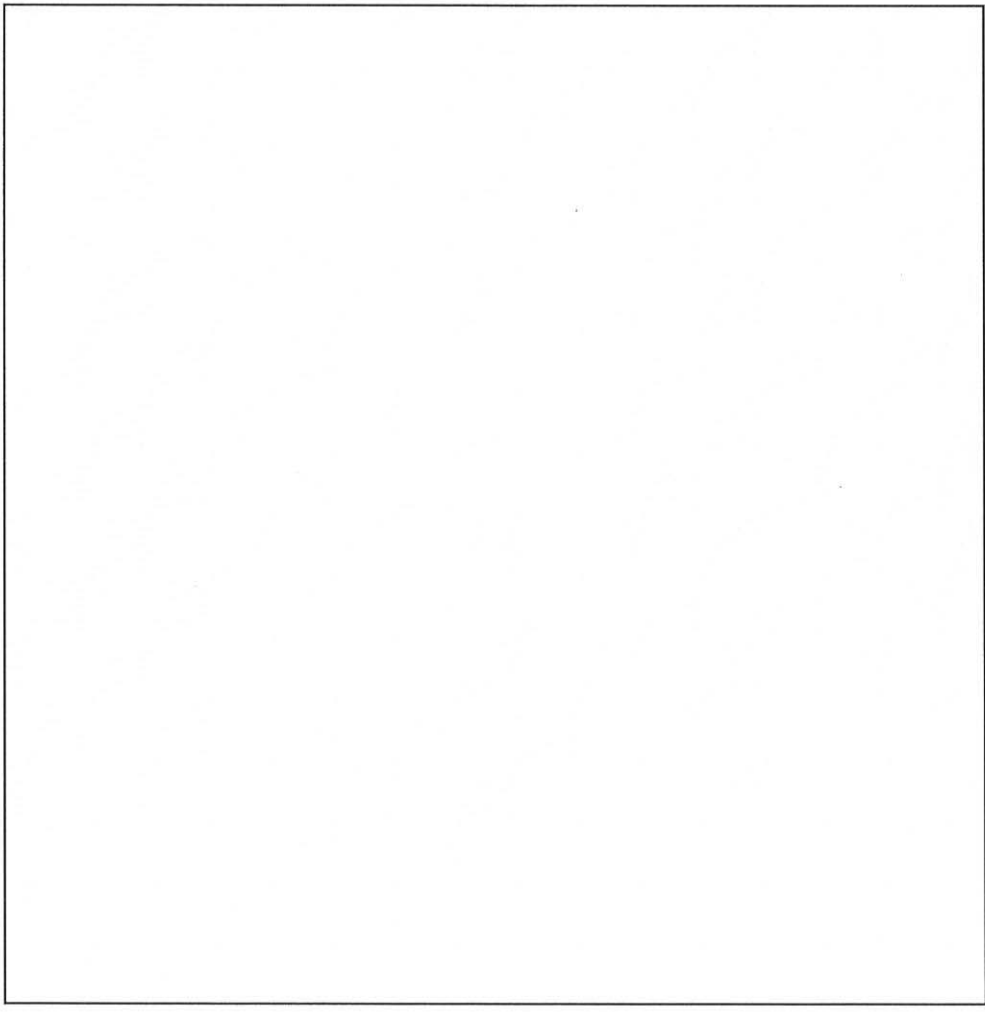
*3

内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 耐腐食性材料 ()
 - *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *3 : インターロックの基数については
インターロック系統図 (図イ制-32) 参照
 - *4 : 回転計(光電管式)
 - *5 : ボルト支点間距離(600mm以上)
 - ▨ : ウランが滞留する部分
 - ▧ : 追加ブレス () :
 - ▩ : 追加ベースプレート () mm :
 - ← : 申請機器の配管系統
 - : 申請対象外
- 単位 : mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) 遠心分離機	
図番	図イ設-75(1/2)	工場棟 転換工場



*5：容積 2L以上

*6：火災源より高い位置にウランを取り扱う

フードボックスはない

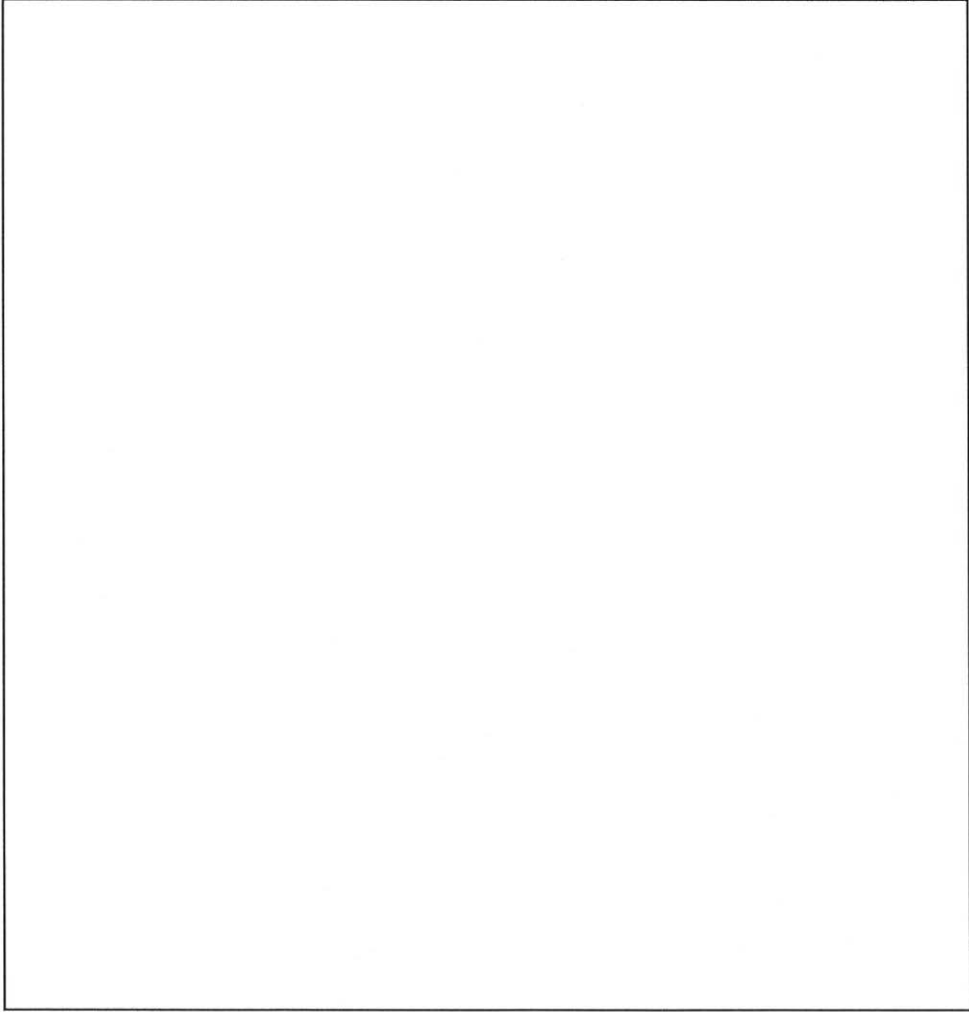
：潤滑油を有する部位

単位：mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) 遠心分離機	
図番	図イ設-75(2/2)	工場棟 転換工場

火災対策の説明図


No.	安全機能を有する施設名称	基数
{174}	乾燥機	1
<p>□ 内は、耐震計算書の部位名称を示す</p> <p>*1 : 開口部風速 0.5m/秒以上</p> <p>*2 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-I0参照)</p> <p>*4 : 形状寸法制限 (容積 26.8L以下)</p> <p>▨ : ウランが滞留する部分</p> <p>▧ : ウランを取り扱うフードボックス(PC)</p> <p>← : 申請機器の配管系統</p>		
単位 : mm		
名称	ウラン回収設備(第1系列) 乾燥機	
図番	図イ設-76(1/3)	工場棟 転換工場



- *5：容積 1L以上
- *6：遮熱板から防護対象(PC)までの距離 7mm以上
- ▨：潤滑油を有する部位

火災対策の説明図

名称	ウラン回収設備(第1系列) 乾燥機	
図番	図イ設-76(2/3)	工場棟 転換工場

<p>*7：容積 1.2L以上</p> <p>*8：遮熱板から防護対象(PC)までの 距離 5mm以上</p> <p>：潤滑油を有する部位</p>	
<p>単位：mm</p>	
名称	ウラン回収設備(第1系列) 乾燥機
図番	図イ設-76(3/3)
工場棟 転換工場	

火災対策の説明図

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{175}	洗浄液受けポット	1
{176}	洗浄液受けポット液位高位インターロック	-

*5

内は、耐震計算書の部位名称を示す

- *1 : 耐腐食性材料
 - *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *3 : 形状寸法制限 (容積26.8L以下)
 - *4 : {176}液位高検知設定位置:槽上面より10mm以上
 - *5 : インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-33)参照
 - *6 : 液位計(電極式)
 - *7 : 遠心分離機、乾燥機の洗浄(メンテナンス)
時、乾燥トレイにかえて洗浄液受けポットを
使用する。
- : ウランが滞留する部分

単位: mm

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	洗浄液受けポット	
図	図イ設-77	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{177}	ろ液受槽(1)	1
{179}	ろ液受槽(1)液位高インターロック	-

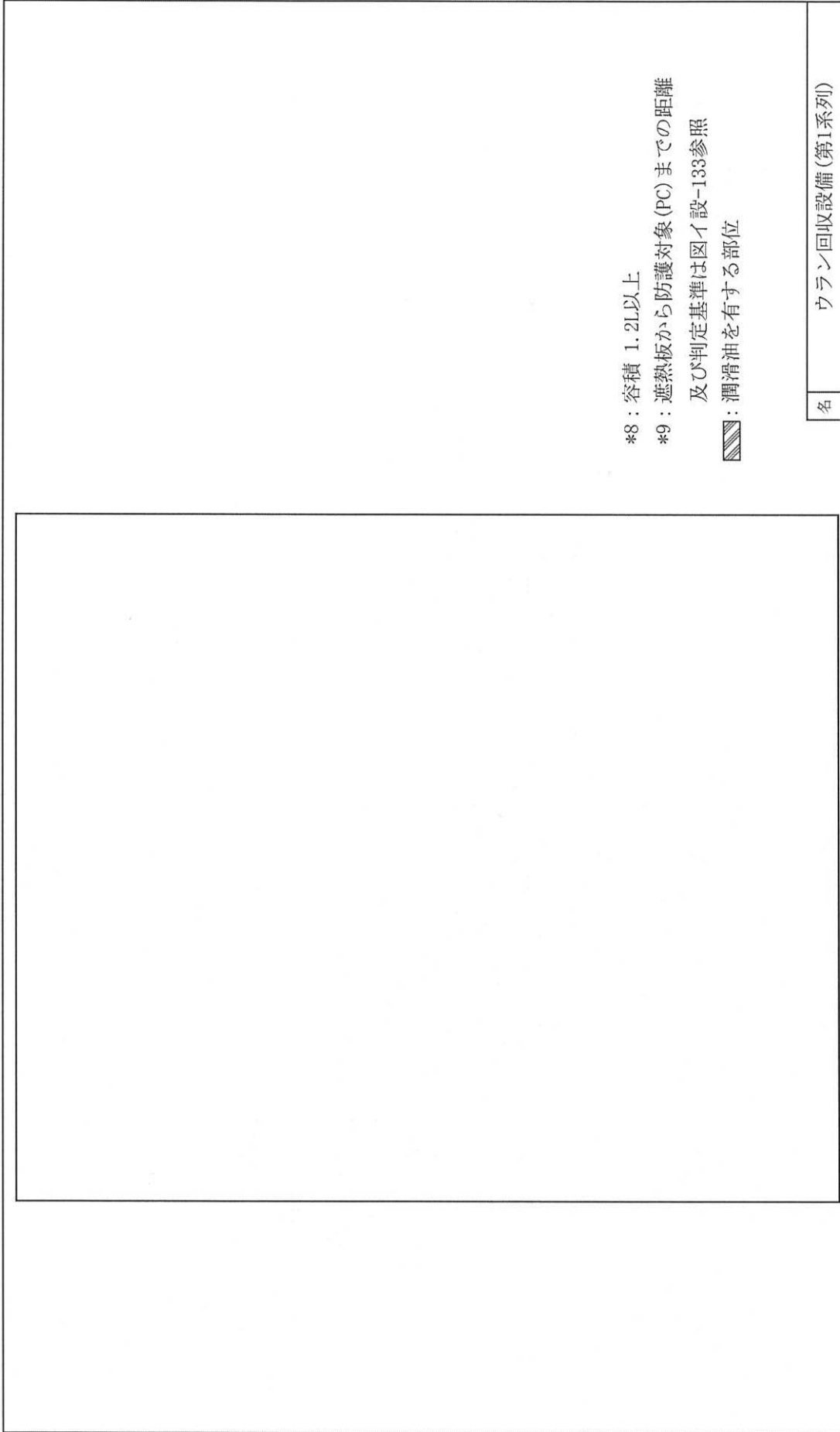
*5


□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
 - *2 : 耐腐食性材料 (□)
 - *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
 - *4 : {179} 液位高検知設定位置
: 槽上面より10mm以上
 - *5 : インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-34)参照
 - *6 : 液位計(電極式)
 - *7 : 形状寸法制限 (容積 26.8L以下)
 - ▨ : ウランが滞留する部分
 - ← : 申請機器の配管系統
- 単位 : mm

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	ろ液受槽(1)	
図	図イ設-78(1/2)	工場棟
番		転換工場

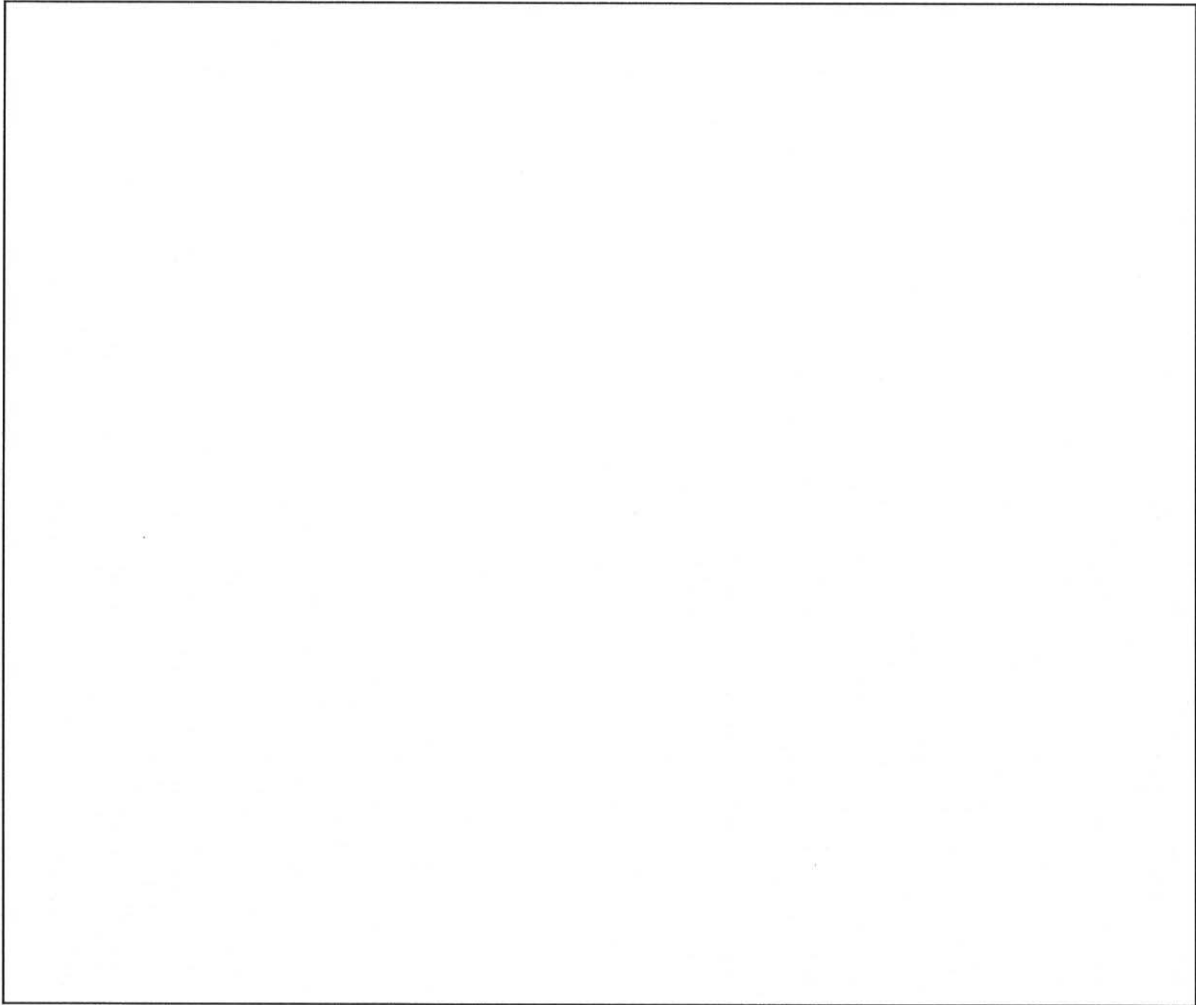


- *8：容積 1.2L以上
- *9：遮熱板から防護対象(PC)までの距離
及び判定基準は図イ設-133参照
- ：潤滑油を有する部位


火災対策の説明図

名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ液受槽(1)	
図番	図イ設-78(2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{178}	ろ過器(2)	1




*1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)

*2 : 耐腐食性材料 ()

*3 : 溢水水位 (床面より160mm)

*4 : 廃液に含まれるウランの除去



 : ウランが滞留する部分

▼ : 配管支持

単位 : mm

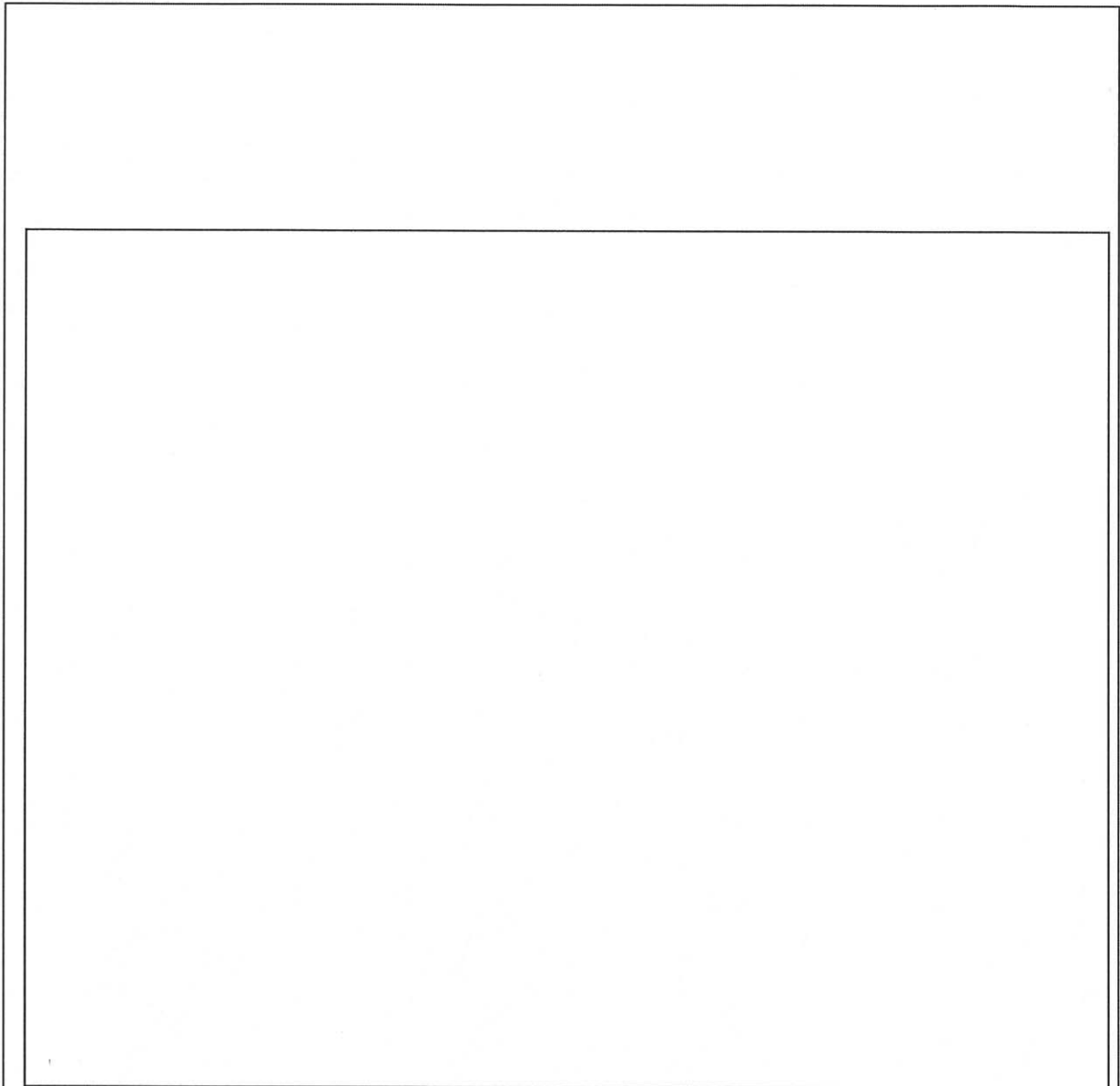
名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ過器(2)	
図番	図イ設-79	工場棟 転換工場

	No.	安全機能を有する施設名称	基数
	{180}	箱形乾燥機	2
	内は、耐震計算書の部位名称を示す		

- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : 乾燥トレイの落下防止 (ピン直径6mm以上)
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
- *4 : 開口部風速 0.5m/秒以上
- *5 : 上蓋を取り外した状態で乾燥する
-  : ウランが滞留する部分
-  : 落下防止ピン


単位 : mm


名称	ウラン回収設備(第1系列) 箱形乾燥機(1)(2)	
図番	図イ設-80(1/2)	工場棟 転換工場



*2 : 乾燥トレイの落下防止 (ピン直径6mm以上)

*6 : 乾燥トレイの落下防止 (高さ20mm以上)

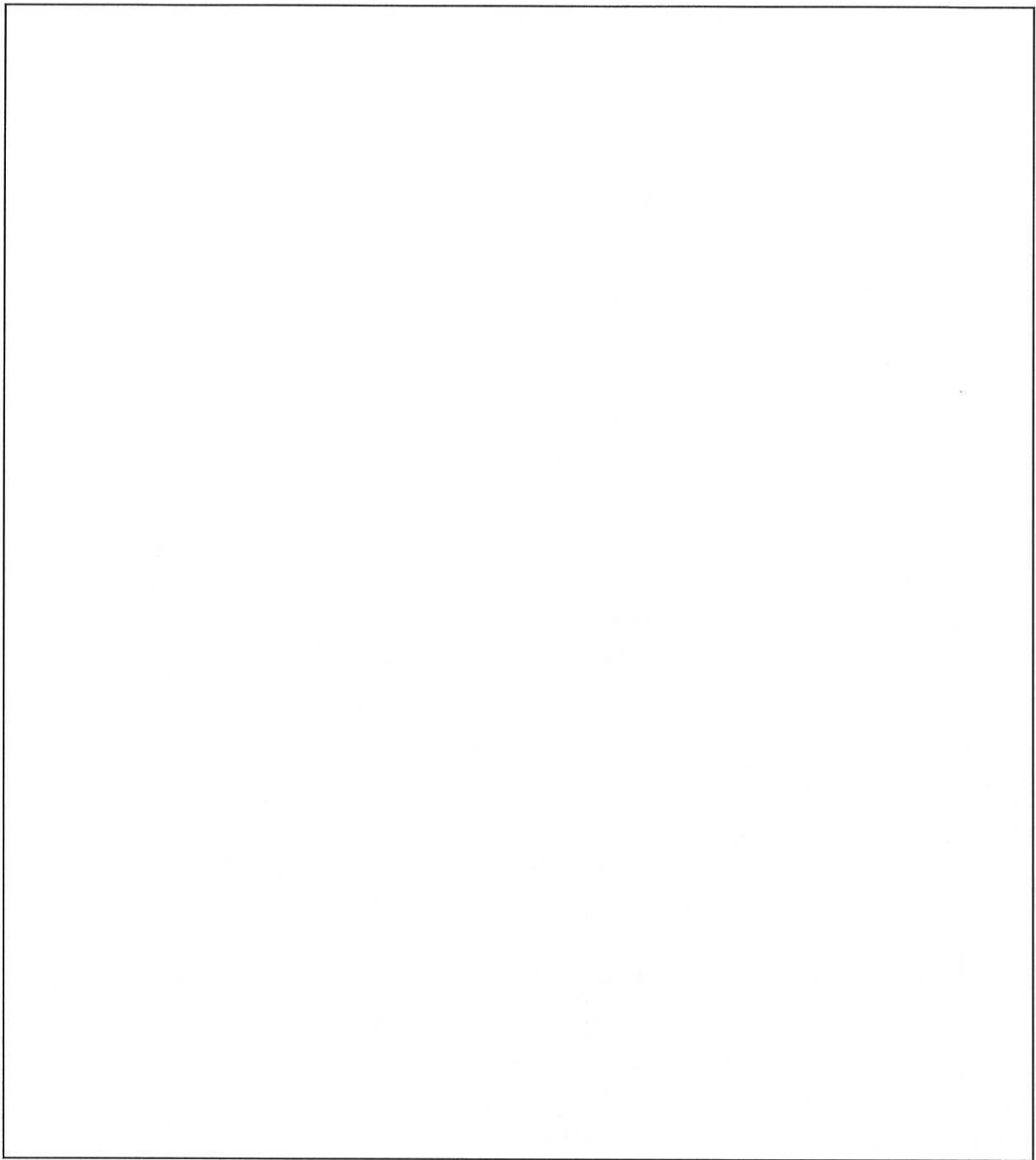
 : ウランが滞留する部分





 : 落下防止ピン

単位 : mm

名	ウラン回収設備 (第1系列)	
称	箱形乾燥機 (1) (2)	
図	図イ設-80(2/2)	工場棟
番		転換工場

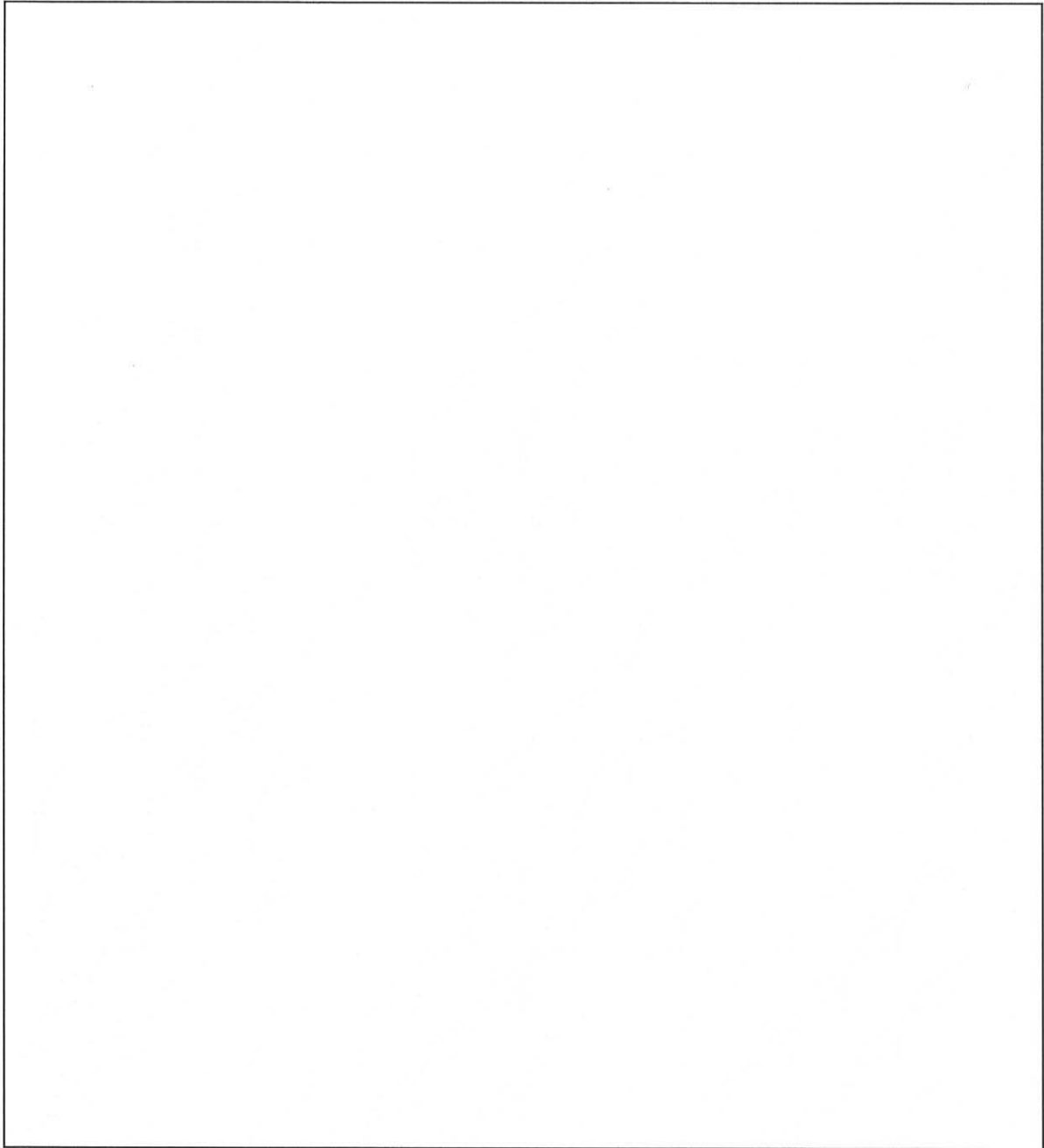
No.	安全機能を有する施設名称	基数
{181}	乾燥トレイ用台車	2



- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *2 : スペーサー (155mm以上)
- *3 : 乾燥トレイの落下防止 (25mm以上)
-  : ウランが滞留する部分
-  : ウランを取り扱うパネル(PC)
-  : ウランを取り扱うパネル ()





単位 : mm

名称	ウラン回収設備 (第1系列)	
	乾燥トレイ用台車 (1) (2)	
図番	図イ設-81 (1/2)	工場棟 転換工場



トレイ出入口詳細

単位：mm

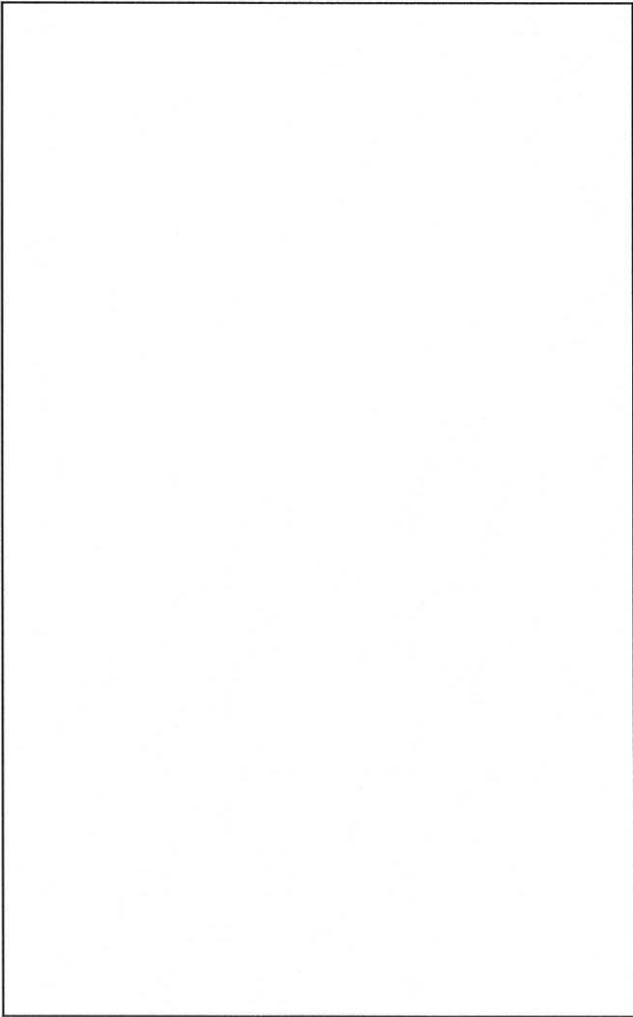
- *1 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 乾燥トレイの落下防止 (25mm以上)
-  : ウランが滞留する部分
-  : ウランを取り扱うパネル(PC)
-  : ウランを取り扱うパネル ()

名称	ウラン回収設備(第1系列) 乾燥トレイ用台車(1)(2)	
図番	図イ設-81(2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{182}	明け替えフードボックス①	1
{183}	ホッパ	1
{185}	明け替えフードボックス②	1
<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 15px; display: inline-block;"></div> 内は、耐震計算書の部位名称を示す		


<p>*1 : 形状寸法制限 (厚み117mm以下)</p> <p>*2 : 形状寸法制限 (直径251mm以下) SUS容器は先行申請で申請済</p> <p>*3 : 開口部風速 0.5m/秒以上</p> <p>*4 : 溢水水位 (床面より160mm)</p> <p>*5 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)</p> <p>*6 : オイルパン及び遮熱板設置</p> <p>*7 : 排気に含まれるウランの除去</p> <p> : ウランが滞留する部分</p> <p> : ウランを取り扱うフードボックス(PC)</p> <p> : 機器を囲うフードボックス(PC)</p> <p>← : 申請機器の配管系統</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p>単位 : mm</p>
--	--

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	明け替えフードボックス①	
図	図イ設-82(1/2)	工場棟
番		転換工場



*8：容積 0.32L以上

*9：遮熱板から防護対象(PC)までの
距離及び判定基準は図イ設-133参照

：潤滑油を有する部位

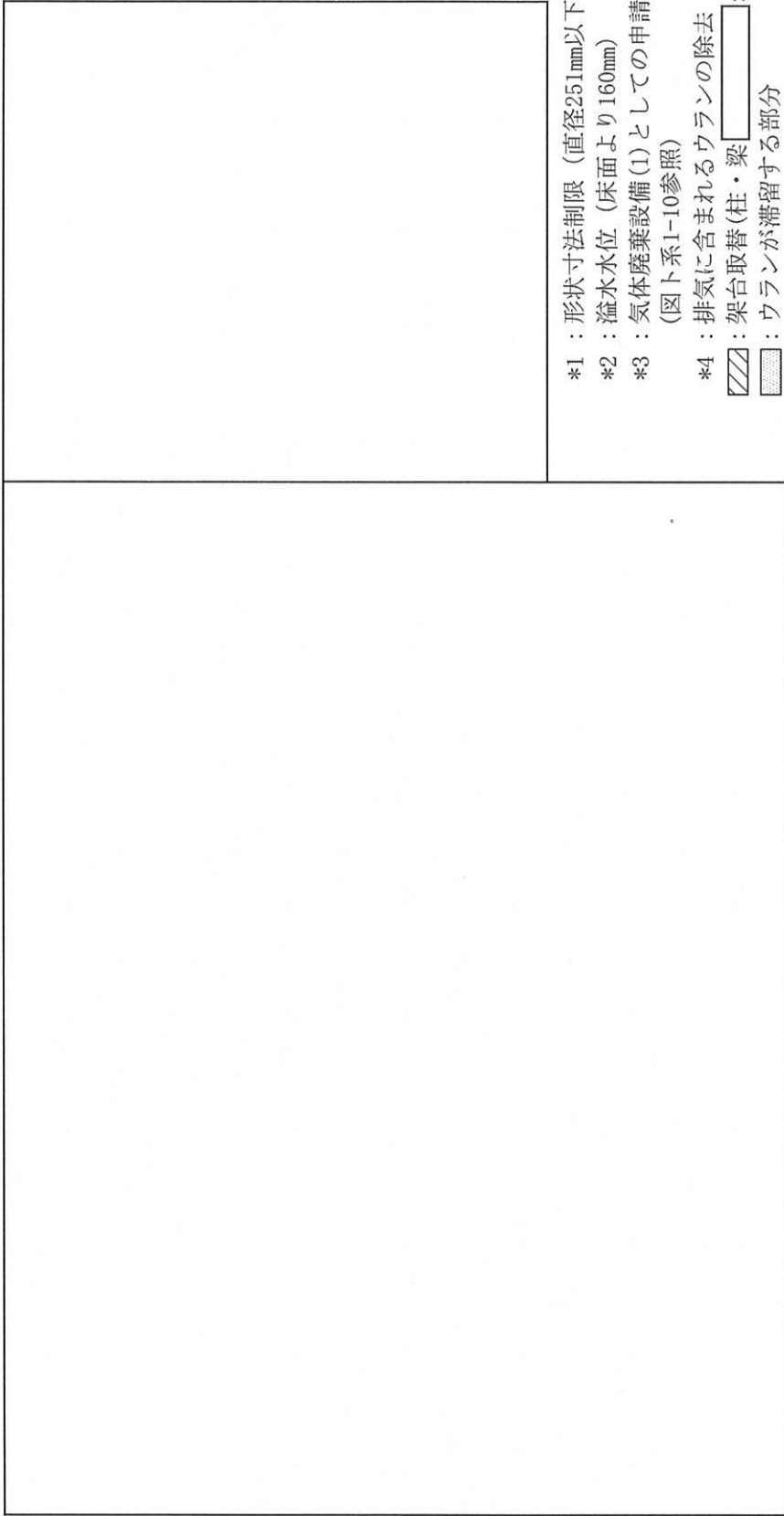
火災対策の説明図

単位：mm

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	明け替えフードボックス①	
図	図イ設-82(2/2)	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{184}	バックアップファイラ(明け替えフードボックス①)	1

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)
- *4 : 排気に含まれるウランの除去
- ▨ : 架台取替(柱・梁) : □
- ▨ : ウランが滞留する部分

単位 : mm

名	ウラン回収設備 (第1系列)	
称	バックアップファイラ(明け替えフードボックス①)	
図	図イ設-83	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{186}	pH調整槽	2
{187}	pH調整槽液位高インターロック	-

*4

内は、耐震計算書の部位名称を示す

- *1：耐腐食性材料 ()
- *2：溢水水位 (床面より160mm)
- *3：{187}液位高検知設定位置:槽上面より10mm以上
- *4：インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-35)参照
- *5：液位計(電極式)
- *6：形状寸法制限 (容積 26.8L以下)
- *7：設工認申請対象外
- *8：ケーシングによりウラン滞留部に
溢水が浸入しない構造

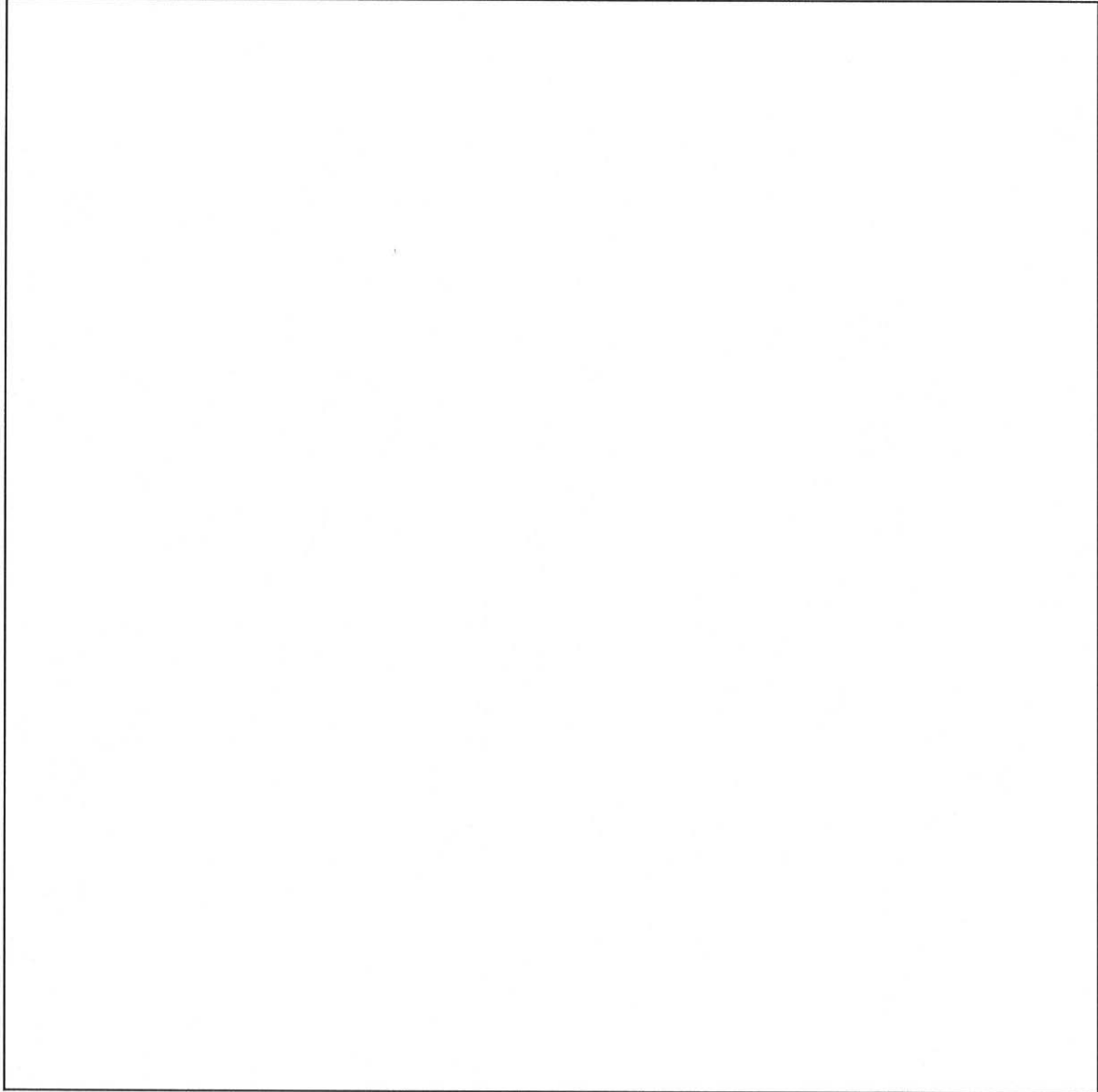
名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	pH調整槽(1)(2)	
図	図イ設-84(1/2)	工場棟
番		転換工場

: ウランが滞留する部分
 ← : 申請機器の配管系統

<div style="border: 1px solid black; height: 700px; width: 100%;"></div>	<p> 内は、耐震計算書の部位名称を示す *1 : 耐腐食性材料 () *2 : 溢水水位 (床面より160mm) *3 : {187} 液位高検知設定位置 : 槽上面より10mm以上 *5 : 液位計(電極式) *7 : 設工認申請対象外 : ウランが滞留する部分 ← : 申請機器の配管系統 </p> <div style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%; margin-top: 20px;"></div>	
単位 : mm		
名 称	ウラン回収設備(第1系列) pH調整槽(1)(2)	
図 番	図イ設-84(2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基設
{188}	ろ過機(廃液用)	1

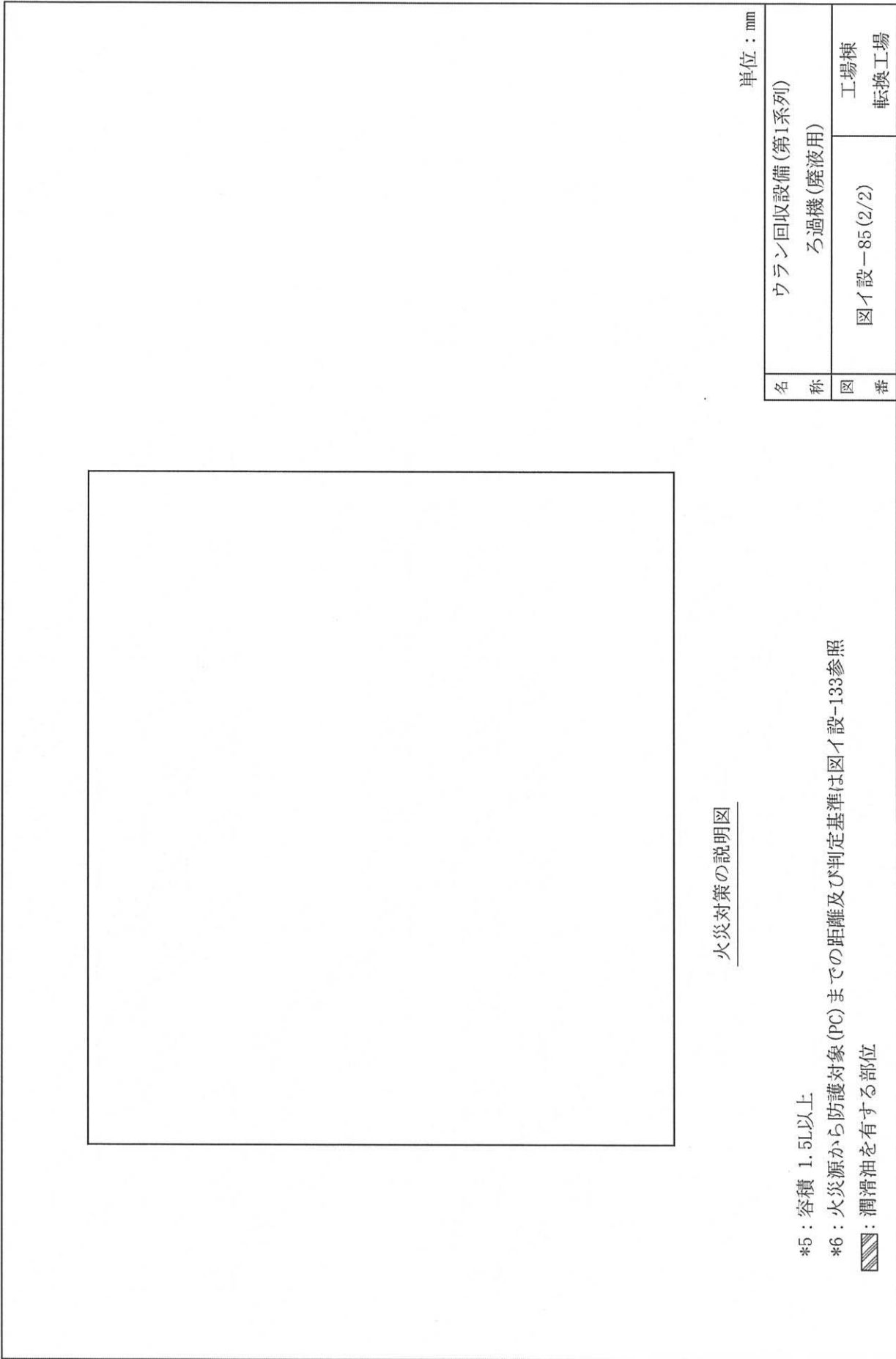
内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 耐腐食性材料 ()
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : ろ紙によるウランの除去
- *4 : ボルト支点間距離 (850mm以上)
- ▨ : ウランが滞留する部分
- ▧ : 追加ベースプレート ()mm : ()
- : 申請対象外
- ← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ過機(廃液用)	
図番	図イ設-85(1/2)	工場棟 転換工場



火災対策の説明図

単位：mm

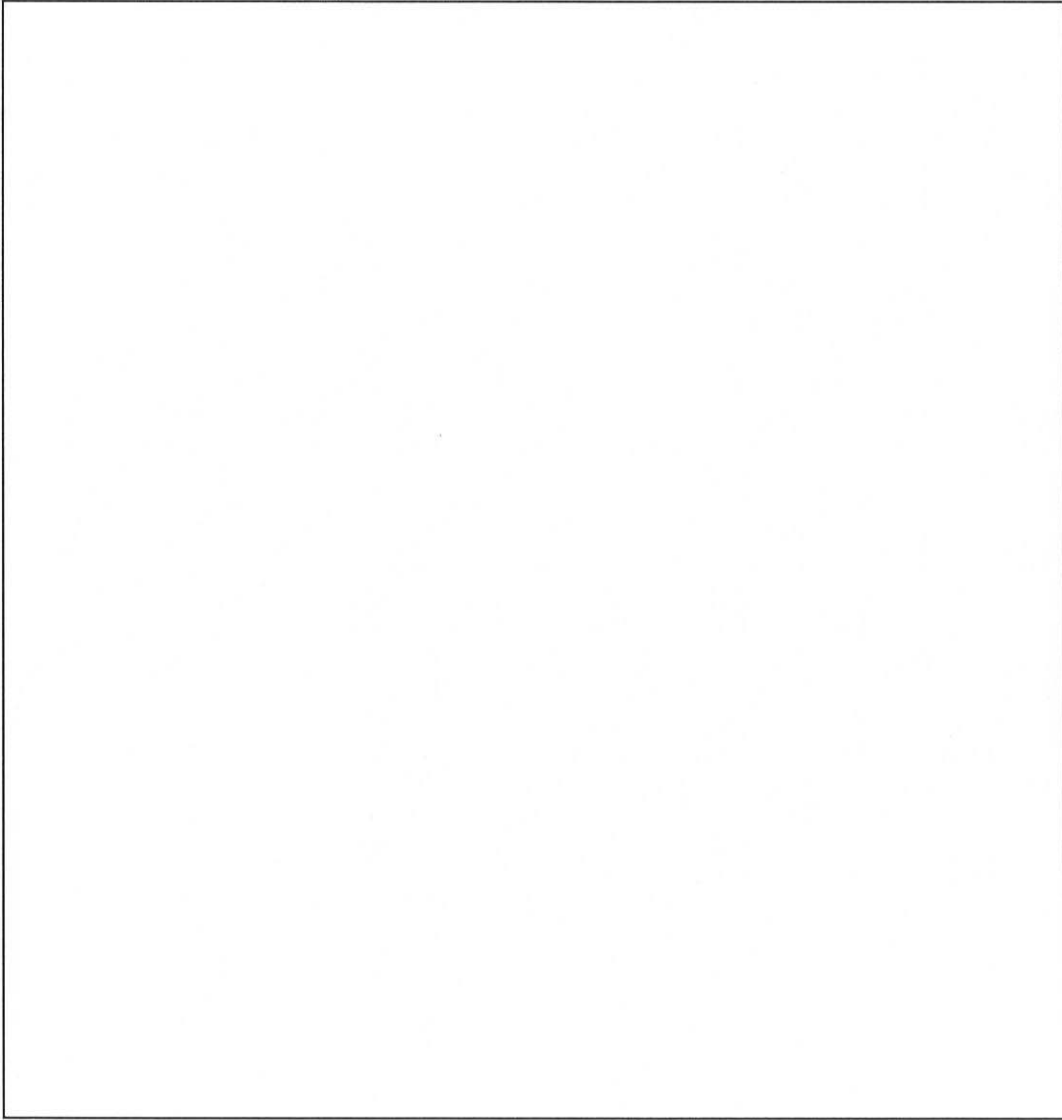
名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ過機(廃液用)	
図番	図イ設-85(2/2)	工場棟 転換工場

*5：容積 1.5L以上

*6：火災源から防護対象(PC)までの距離及び判定基準は図イ設-133参照

▨：潤滑油を有する部位

No. {189}	安全機能を有する施設名称 ろ過器(3)	基数 1
--------------	------------------------	---------



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 耐腐食性材料
- *3 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *4 : 廃液に含まれるウランの除去

: ウランが滞留する部分 単位 : mm

名称	ウラン回収設備(第1系列) ろ過器(3)	
図番	図イ設-86	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{190}	ろ液受槽(2)	1
{191}	ろ液受槽(2)pH異常インターロック	-
{192}	液位高警報設備	-

*3

*6

*1 : 耐腐食性材料 []

*2 : {192} 液位高検知設定位置
: 槽上面より82mm以上

*3 : インターロックの基数については
インターロック系統図(図イ制-36)
参照

*4 : pH計(電極式)

*5 : 液位計(電極式)

*6 : 警報設備の基数については
警報設備系統図(図イ制-55)参照

← : 申請機器の配管系統

単位 : mm

名称	工場棟	転換工場
ウラン回収設備(第1系列) ろ液受槽(2)		
図イ設-87		

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{193}	解砕機	1
{194}	解砕機フードボックス	1

内は、耐震計算書の部位名称を示す

*1 : 開口部風速 0.5m/秒以上
 *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
 *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)
 *4 : ボルト支点間距離 (250mm以上) 単位: mm

[] : ウランが滞留する部分
 [] : ウランを取り扱うフードボックス(PVC)
 [] : 機器を囲うフードボックス(PVC)
 [] : 部材変更(柱・梁) : [] mm
 [] : ベースプレート [] mm
 [] : 追加梁 [] mm
 [] : 追加ベースプレート [] mm
 [] : 申請機器の配管系統

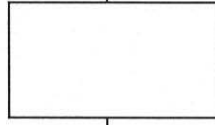
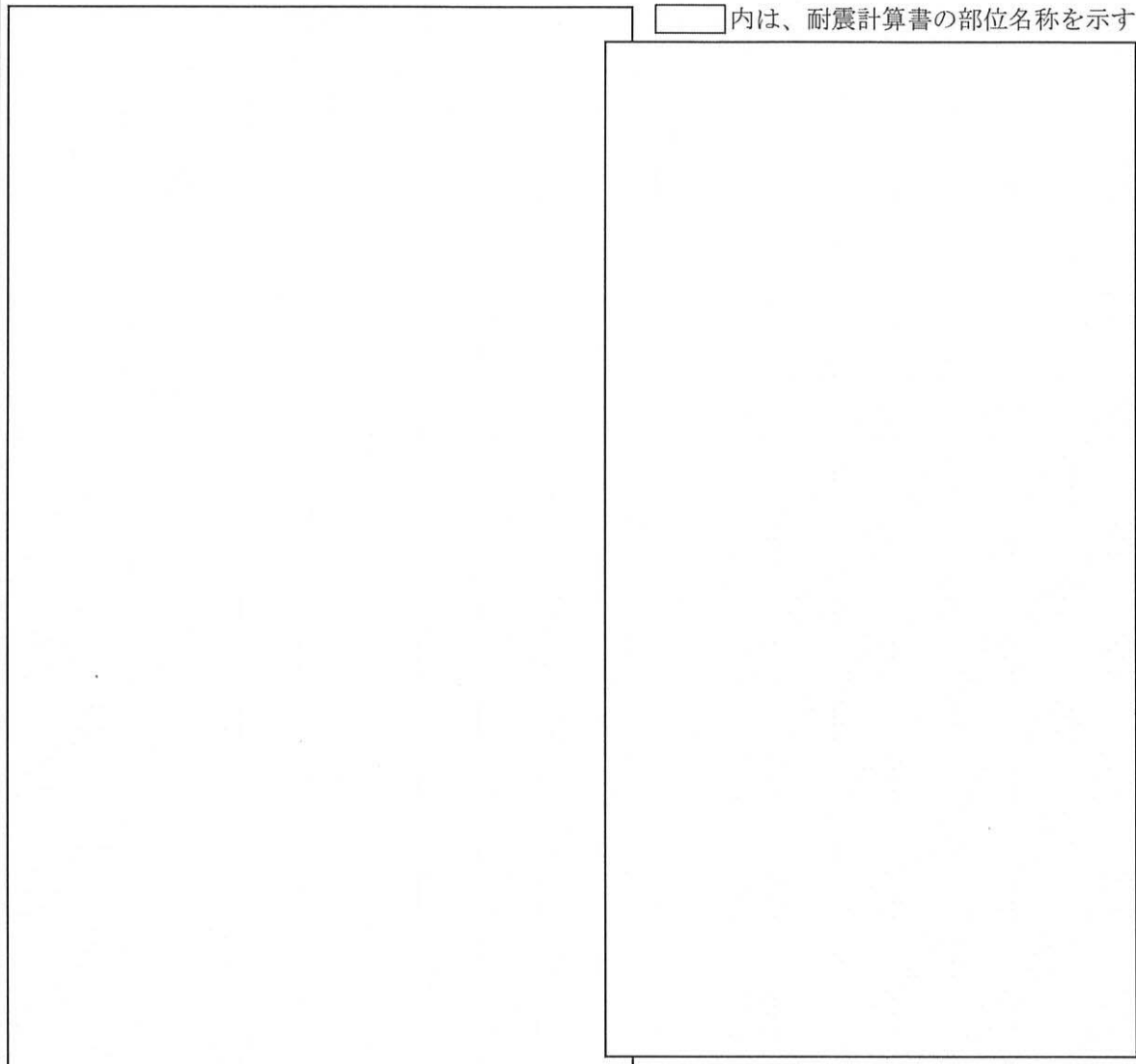
名称	ウラン回収設備(第1系列) 解砕機	
図番	図イ設-88(1/2)	工場棟 転換工場

<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; height: 400px;"></div>		<p>*5 : 容積 1.35L以上</p> <p>*6 : 遮熱板から防護対象(PVC)までの距離 28mm以上</p> <p>▨ : 潤滑油を有する部位</p> <p>▩ : ウランを取り扱うフードボックス(PVC)</p>	<p>単位 : mm</p>
名称	ウラン回収設備(第1系列) 解砕機		
図番	図イ設-88(2/2)	工場棟 転換工場	

火災対策の説明図

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{195}	輸送装置	1

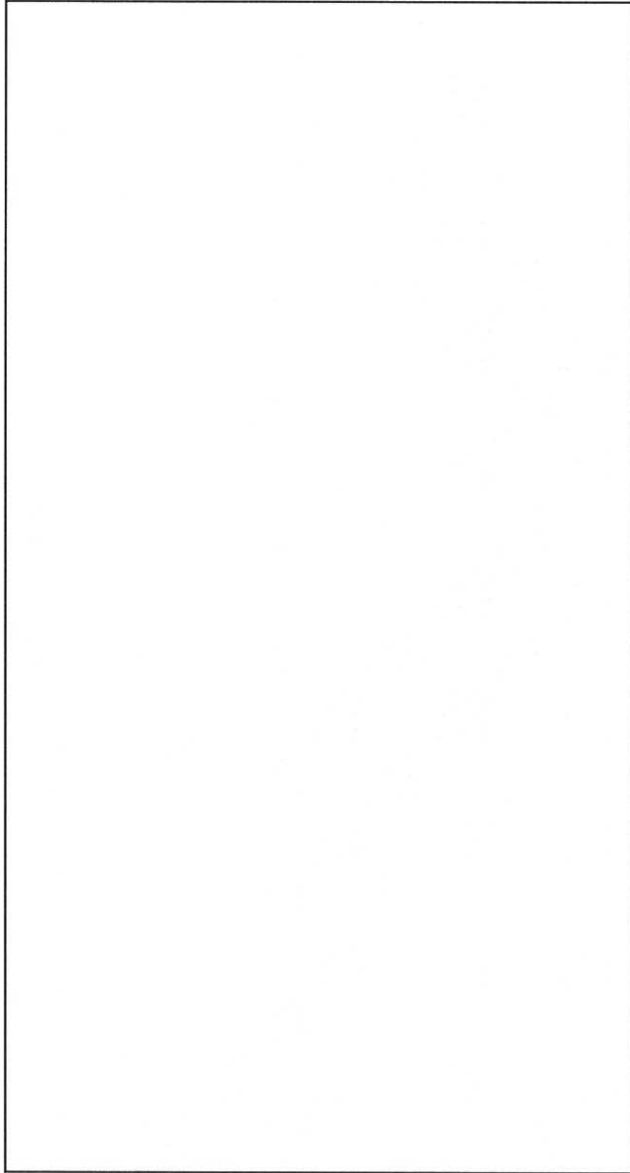
内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 排気に含まれるウランの除去
- *4 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲 (図ト系1-10参照)
- *5 : オイルパン及び遮熱板設置
- ▨ : ウランが滞留する部分
- ← : 申請機器の配管系統

単位 : mm


名称	ウラン回収設備(第1系列)	
	輸送装置	
図番	図イ設-89(1/2)	工場棟 転換工場



*6 : 容積 0.7L以上

*7 : 遮熱板から防護対象 (PVC) までの

距離及び判定基準は図イ設-133参照

 : 潤滑油を有する部位

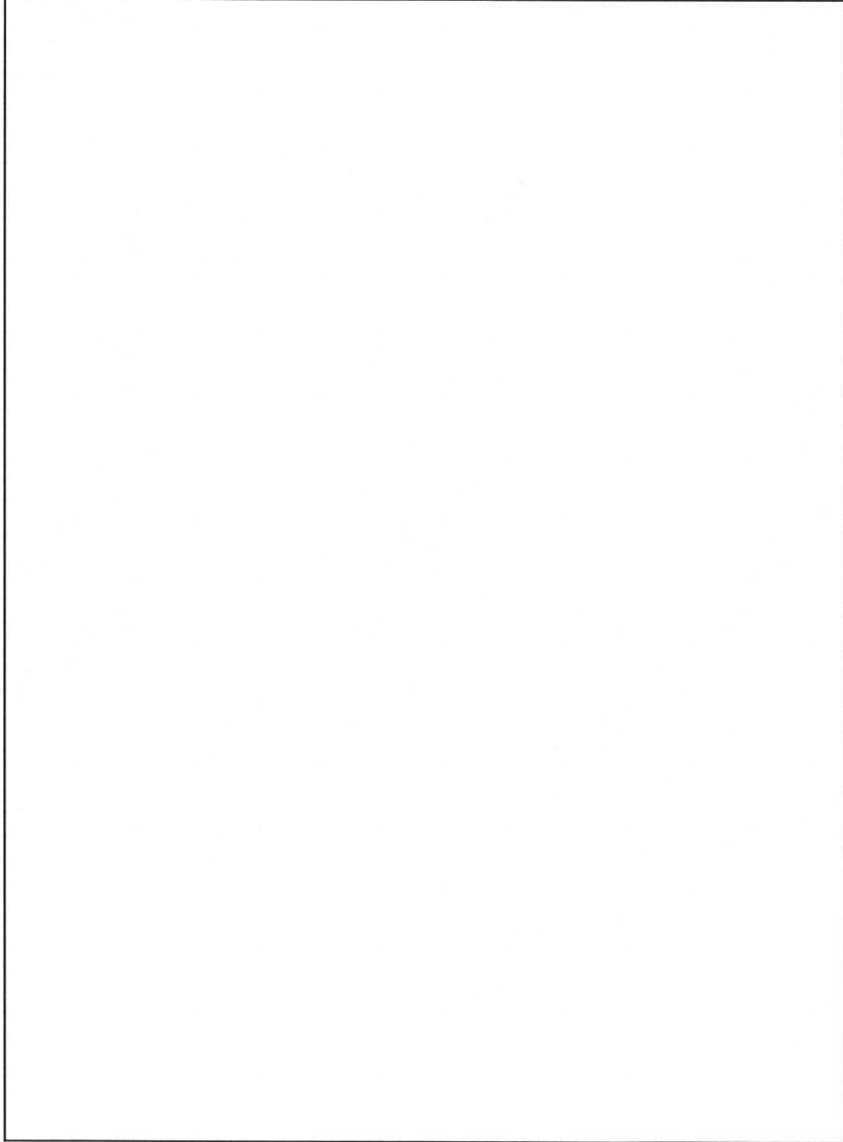
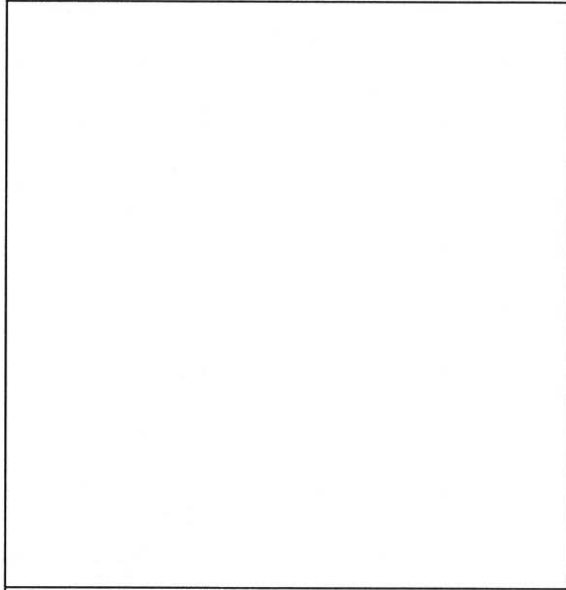
単位 : mm

火災対策の説明図

名称	ウラン回収設備 (第1系列)	
	輸送装置	
図番	図イ設-89 (2/2)	工場棟 転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{196}	バックアップフィルタ(輸送装置)	1

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : 気体廃棄設備(1)としての申請範囲
(図ト系1-10参照)
- *4 : 排気に含まれるウランの除去
- ▨ : 架台取替(柱・梁) : □
- ▨ : ウランが滞留する部分

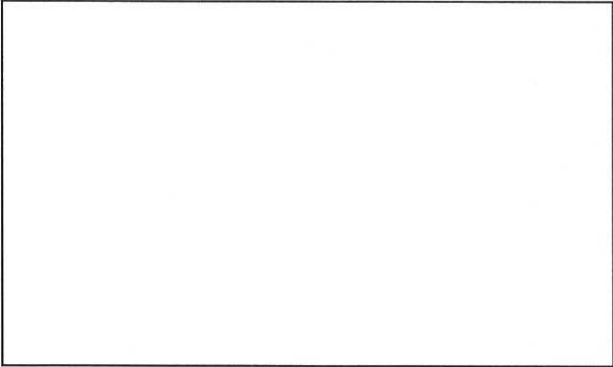
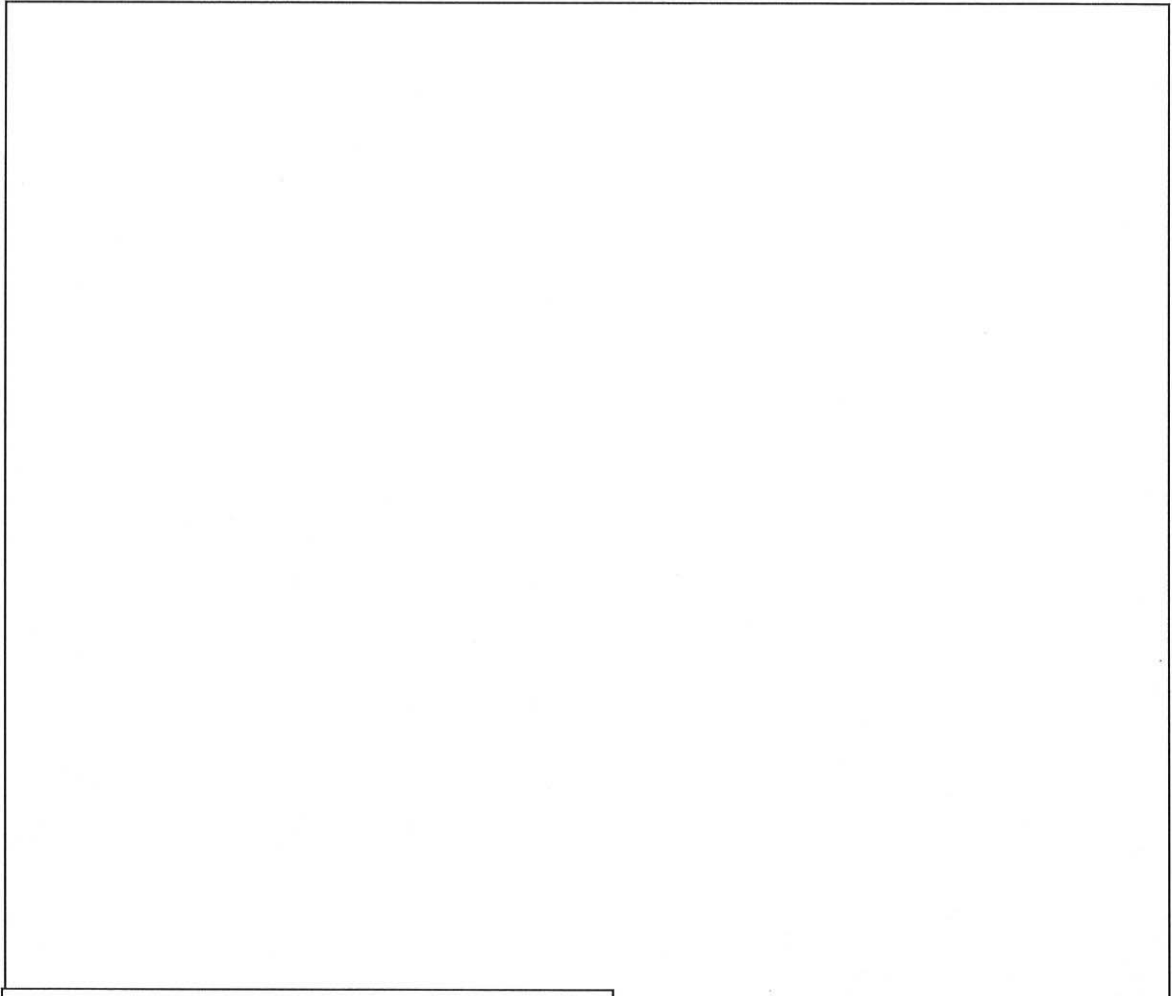
単位 : mm

名	ウラン回収設備(第1系列)	
称	バックアップフィルタ(輸送装置)	
図	図イ設-90	工場棟
番		転換工場

No.	安全機能を有する施設名称	基数
{198}	仮焼炉	1
{199}	仮焼炉温度高インターロック	-

*3

□内は、耐震計算書の部位名称を示す



- *1 : 形状寸法制限 (直径251mm以下)
- *2 : 溢水水位 (床面より160mm)
- *3 : インターロックの基数については
インターロック系統図 (図イ制-37)
参照
- *4 : 温度計 (熱電対)
- *5 : 気体廃棄設備 (1) としての申請範囲
(図ト系1-10 (3/5) 参照)
- *6 : オイルパン及び遮熱板設置

単位 : mm

- ▨ : ウランが滞留する部分
- ← : 申請機器の配管系統

名称	ウラン回収設備 (第1系列) 仮焼炉	
図番	図イ設-91 (1/2)	工場棟 転換工場